

14. 21-663



1200501162979

1.21

3



始



14

665

昭和六年度穀物及藁工品検査成績

茨城縣農產物検査所

14.21-663

凡例

一、本書ハ主トシテ昭和六年度(自其年四月一日至翌年三月末日)中ニ於ケル穀物及藁工品検査ノ

狀況及成績ヲ纂録シタルモノナリ

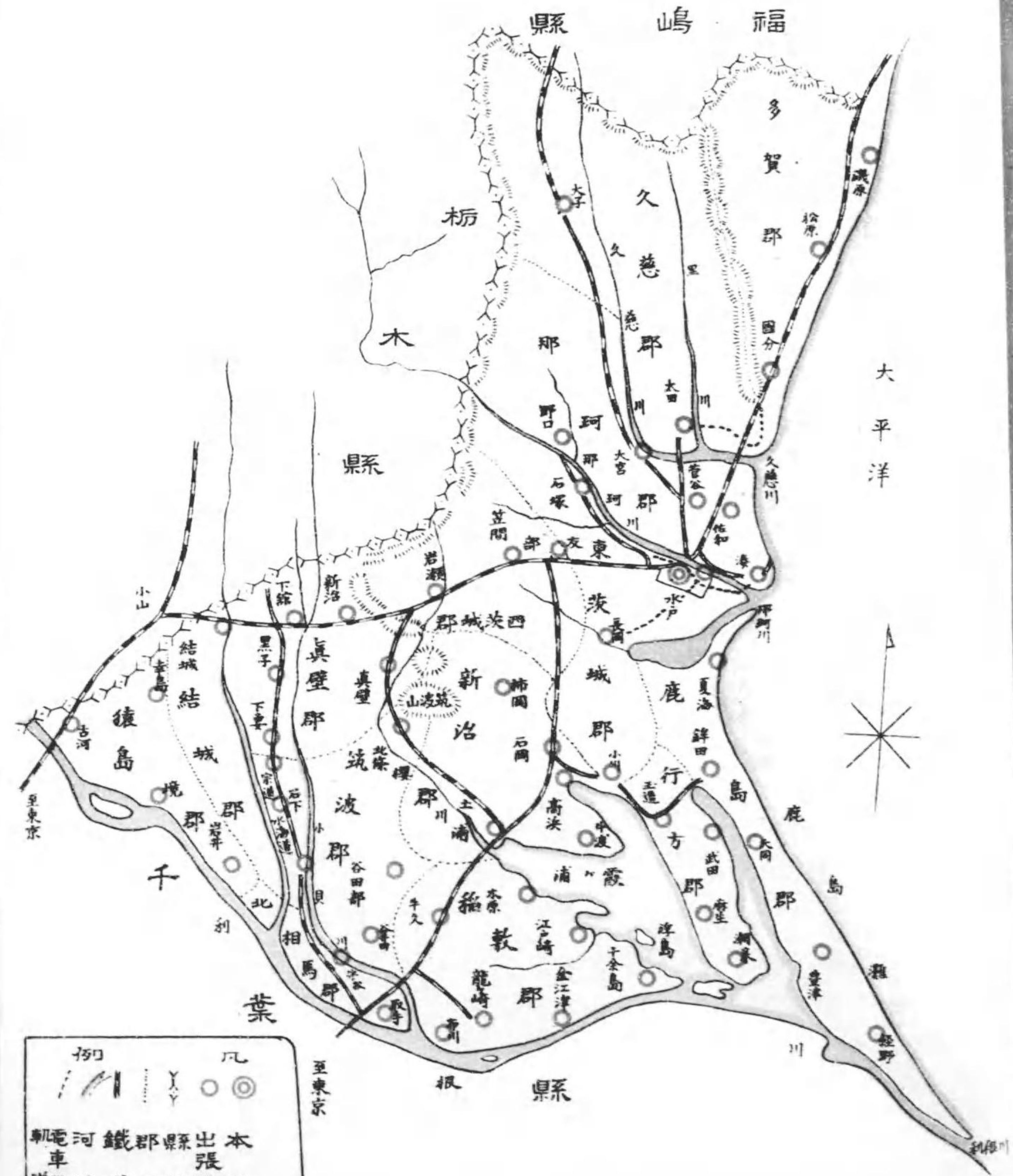
一、米検査成績累年比較ハ其年九月ヨリ翌年八月迄ノ計數ナリ

一、麥及雜穀検査成績累年比較ハ其年六月ヨリ翌年五月迄ノ計數ナリ



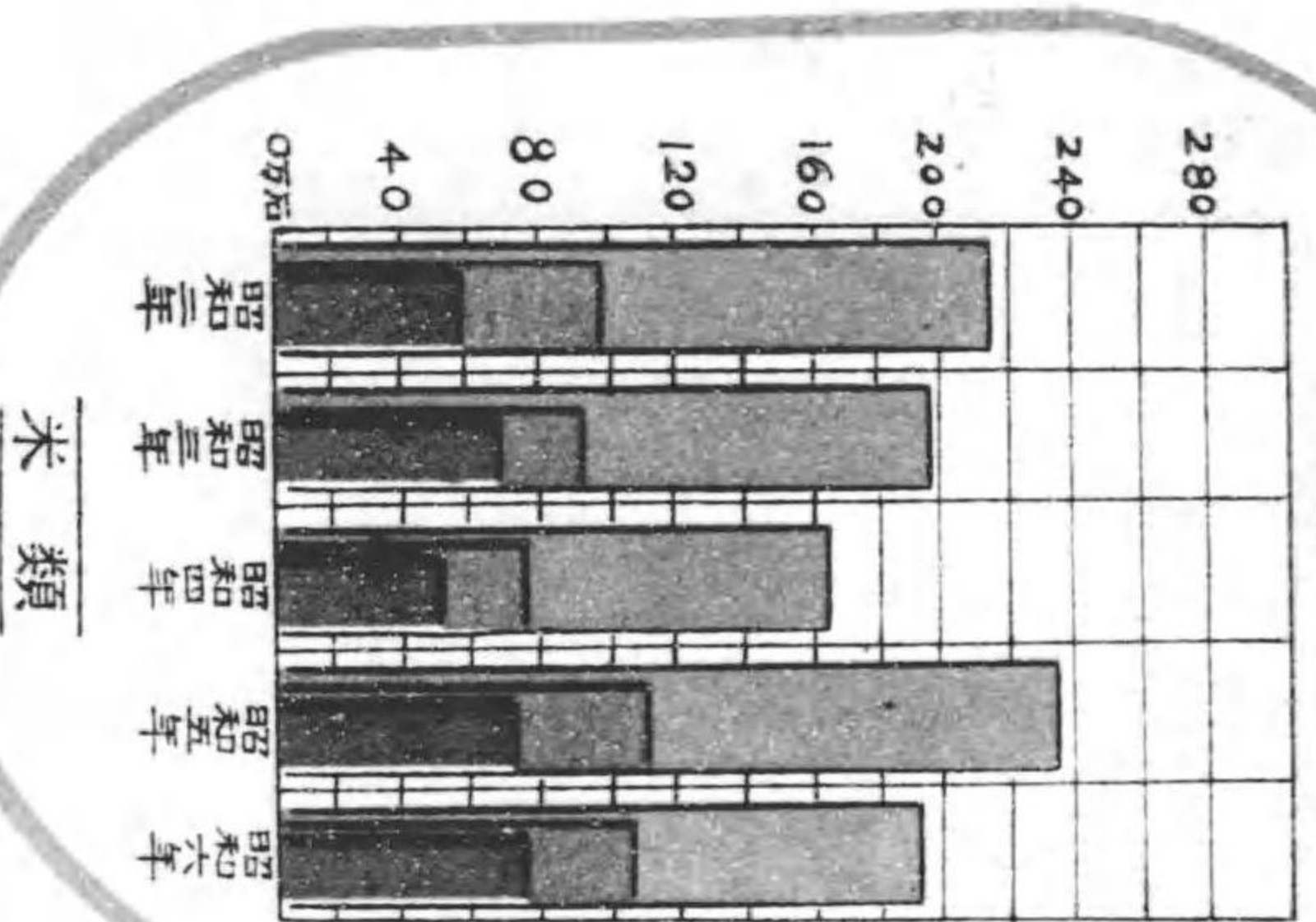
茨城縣農產物検査所

農產物檢査所出張所位置圖

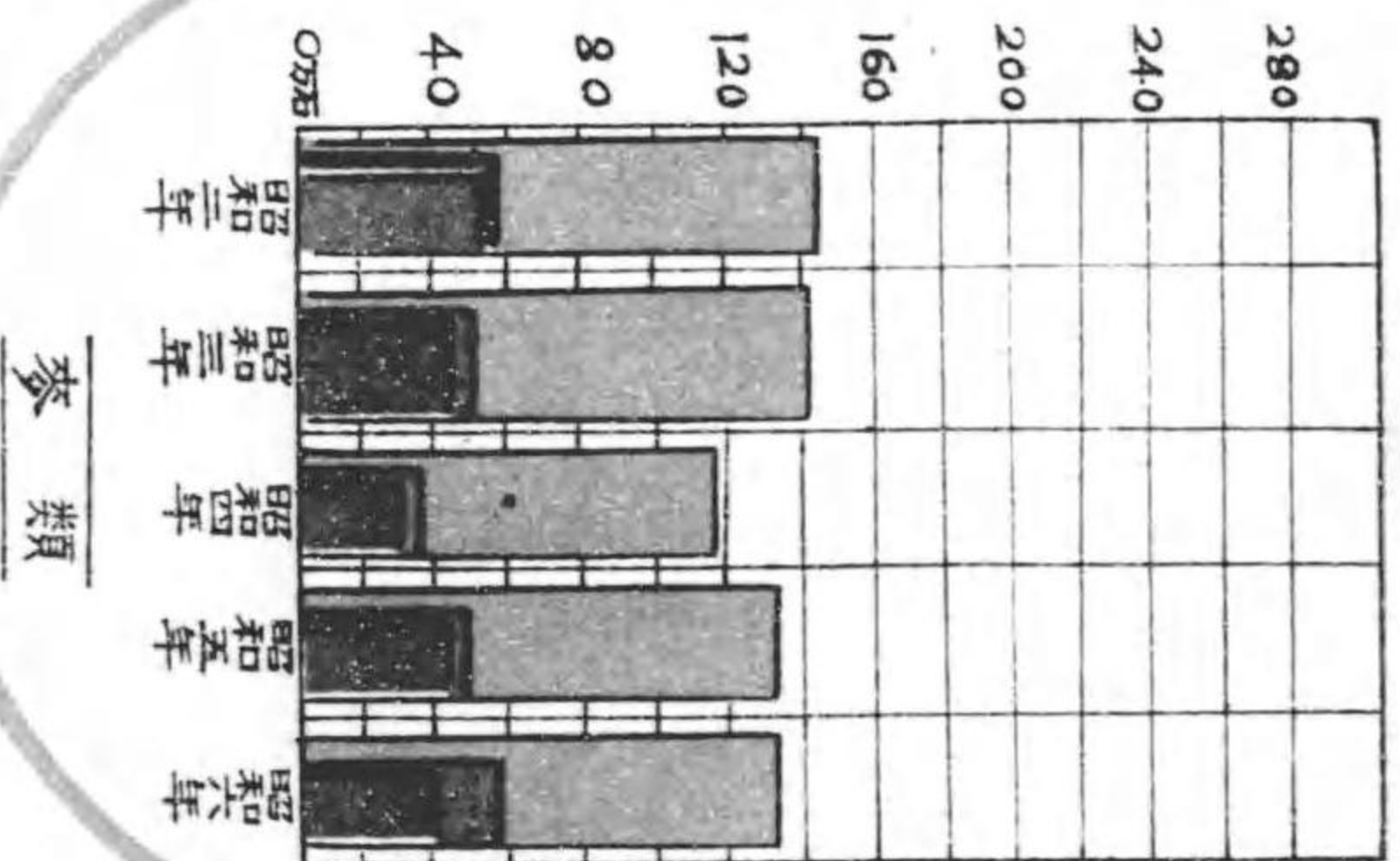


凡 〇
 例 〇
 至東京
 本出張所
 出所
 縣界
 鐵道
 河川
 電車
 及
 道
 界
 所
 所

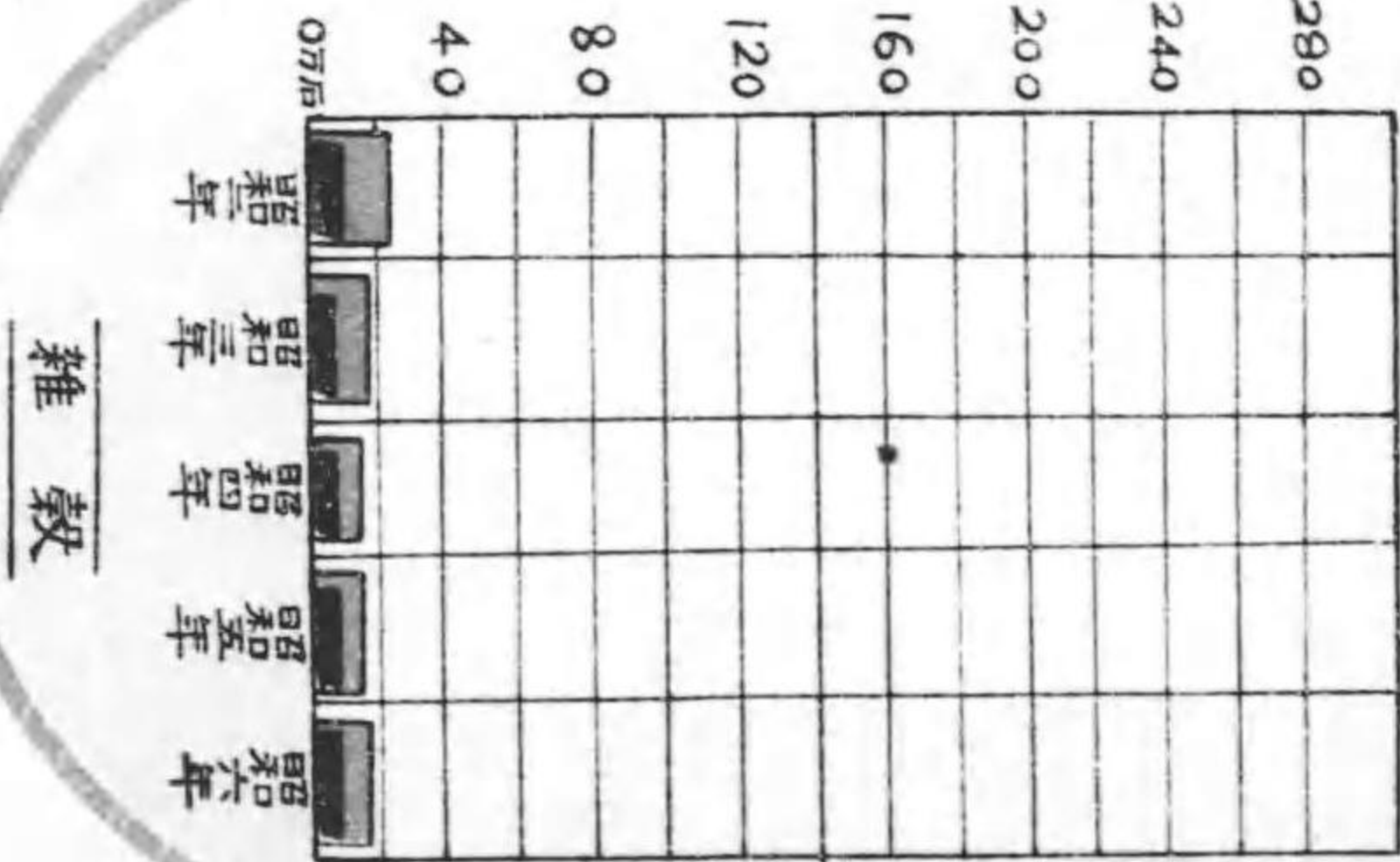
生產·檢查·移出高果年比較



検査高



移出高



雜穀

目次

沿革

検査事業ニ關スル施設

- 一、穀物改良ニ關スル指導獎勵……………七
- 二、穀物検査ニ關スル指導獎勵……………九
- 三、薬工品検査ニ關スル指導獎勵……………三五
- 四、農産物検査吏員ノ教養ニ關スル施設……………四〇
- 五、地主小作者ノ關係ニ對スル施設……………四二
- 六、穀物貯蔵保管ニ關スル指導獎勵……………四四
- 七、穀物販賣ニ關スル指導獎勵……………四四
- 八、穀物検査規則並薬工品検査規則ノ改廢……………四六
- 九、標準穀物ノ査定並配布……………五五
- 一〇、會議……………七五
- 一一、事務分掌……………八五

検査事業ニ關スル統計調査

(一) 米検査成績

- 一、検査總數ト生産高トノ累年比較……………九二

二、檢查成績累年比較.....	二
三、A 玄米及精米月別檢查俵數.....	三
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	四
四、A 粳月別檢查俵數.....	六
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	九
五、A 玄米及精米出張所別檢查俵數.....	一〇
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	一〇
六、A 粳出張所別檢查俵數.....	二六
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	二六
七、A 玄米及精米月別再檢查俵數.....	三三
B 同 上 (倉庫檢查).....	三四
八、A 粳月別再檢查俵數.....	二八
B 同 上 (倉庫檢查).....	二八
九、A 玄米及精米出張所別再檢查俵數.....	二六
B 同 上 (倉庫檢查).....	二六
一〇、A 粳出張所別再檢查俵數.....	二五
B 同 上 (倉庫檢查).....	二五

(二) 麥 檢 查 成 績

一、檢查總數ト生産高トノ累年比較.....	一五
二、麥檢查成績累年比較.....	一六
三、A 月別檢查俵數.....	一六

B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	一六
四、A 出張所別檢查俵數.....	一五
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	一五
五、A 月別再檢查俵數 (地方檢查).....	一八
B 同 上 (倉庫檢查).....	一八
六、A 出張所別再檢查俵數 (地方檢查).....	一八
B 同 上 (倉庫檢查).....	一八

(三) 雜 穀 檢 查 成 績

一、檢查總數ト生産高トノ累年比較.....	一〇三
二、雜穀檢查成績累年比較.....	一〇四
三、A 月別檢查俵數.....	一〇五
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	一〇六
四、A 出張所別檢查俵數.....	一〇八
B 同 上ノ内 (倉庫檢查).....	一〇六
五、A 月別再檢查俵數 (地方檢查).....	一一三
B 同 上 (倉庫檢查).....	一一三
六、A 出張所別再檢查俵數 (地方檢查).....	一一〇
B 同 上 (倉庫檢查).....	一一三

(四) 藥 工 品 檢 查 成 績

一、藥工品檢查成績累年比較.....	一一三
--------------------	-----

二、月別檢查數.....二四五

三、出張所別檢查數.....二四一

(五) 穀物及藁工品移出入調

一、米穀縣外移出高累年比較.....二四五

二、麥及雜穀縣外移出高累年比較.....二四五

三、藁工品檢查區域外移出高累年比較.....二四六

四、米縣外移出高 (月別移出先別).....二四六

五、大麥縣外移出高 (月別移出先別).....二四八

六、小麥縣外移出高 (月別移出先別).....二四九

七、稈麥縣外移出高 (月別移出先別).....二五〇

八、精麥縣外移出高 (月別移出先別).....二五〇

九、大豆縣外移出高 (月別移出先別).....二五一

一〇、小豆縣外移出高 (月別移出先別).....二五二

一一、菜種縣外移出高 (月別移出先別).....二五二

一二、縣外產米月別移入高.....二五三

一三、縣外產麥月別移入高.....二五四

一四、縣外產雜穀月別移入高.....二五四

一五、縣外產米月別再移出高.....二五五

一六、縣外產麥月別再移出高.....二五六

一七、縣外產雜穀月別再移出高.....二五七

一八、藁工品月別檢查區域外移出高.....二五八

(六) 地主小作者間ノ關係

一九、藁工品檢查區域外仕向先別移出高.....二五九

一、小作穀物補給率調.....二六一

二、出張所別米小作補給率調.....二六一

三、出張所別粗小作補給率調.....二六二

四、出張所別麥及大豆小作補給率調.....二六七

五、補給金穀交付高累年比較.....二七二

六、出張所別小作米補給金穀交付高.....二七三

七、出張所別小作粗補給金穀交付高.....二六七

八、出張所別小作麥補給金穀交付高.....二六九

九、出張所別小作大豆補給金穀交付高.....二九五

(七) 雜件

一、米作付反別及收穫高累年比較.....二九九

二、麥作付反別及收穫高累年比較.....二九九

三、雜穀作付反別及收穫高累年比較.....三〇〇

四、穀物檢查高ト倉庫販賣高累年比較.....三〇〇

五、倉庫定期販賣成績累年比較.....三〇一

六、出張所別玄米及精米倉庫販賣成績.....三〇四

七、出張所別粗倉庫販賣成績.....三〇五

八、出張所別麥倉庫販賣成績.....三〇八

九、出張所別雜穀倉庫販賣成績……………三六

一〇、穀虫驅除實施成績……………三三

一一、米雜穀商人員調……………三四

一二、五月一日現在在米見込高累年比較……………三六

一三、七月一日現在在米見込高累年比較……………三七

一四、九月一日現在在米見込高累年比較……………三七

一五、十一月一日現在在米見込高累年比較……………三六

一六、二月一日現在在麥見込高累年比較……………三八

一七、十月一日現在在麥見込高累年比較……………三八

一八、七月一日現在在管內古麥殘存見込高累年比較……………三九

一九、米價調……………三九

二〇、麥價調……………四〇

二一、雜穀價格調……………四一

二二、藥工品價格調……………四二

二三、昭和六年ニ於ケル指導標利用狀況……………四四

二四、昭和六年度一齋取締狀況調査……………四六

二五、經費……………五〇

沿革

米穀検査ハ明治四十三年度ニ於テ専ラ之ガ準備普及ニ努メ其ノ翌明治四十四年十一月一日ヨリ之ヲ實施シタルモノニシテ其ノ後實施成績ニ鑑ミ大正元年度ニ至リ生産検査期間ヲ延長シ粳米ノ授受、自家消費米、出品米、災害地ニ於ケル不合格米、以テ使用、縣外産米ニ對スル特例ヲ設ケ其ノ他検査手續等ヲ改正シテ當業者ノ便宜ヲ圖リ併セテ取締上ノ不便ヲ除キタルニ爾來年ヲ逐フテ改良ノ効果著シキト共ニ輸出検査合格等級區別ノ範圍狹キニ過キ取引ノ不便ヲ見ルニ至リタルヲ以テ大正二年度ニ於テ一等級ヲ増加シテ五等級ニ區別シ尙其ノ輸出検査不合格米ノ縣外輸送ニ對スル特例ヲ設ケ其ノ後益々取引ノ信用加ハルト共ニ需用ノ範圍モ擴大サレ取引ノ状態亦變化シ來リタルニ依リ更ニ大正四年度ニ於テ之ヲ改正シテ米穀ノ種類別ヲ表示シ生産検査ノ方式ヲ改メ輸出検査有効期間ヲ設ケ汽車積、船積ニ依ル縣内輸送ヲ自由ナラシメ、特別ノ事由ニ依ル輸出検査不合格米及縣外輸出精米ニ對シ特例ヲ設ケ、内儀ノ重量ヲ増加シ、以テ方式ヲ改メ併セテ之ニ對スル取締上ノ制裁ヲ改メ次テ大正七年度ニ至リ食糧上ノ需給ヲ圓滑ナラシムル必要上不合格米ノ縣外輸出ヲ全然解禁スルコト、シ又検査機關モ取引ノ變遷ニ依テ派出所ノ位置ヲ變更シ或ハ検査吏員ヲ増加シテ検査ノ進捗ト検査事務ノ統一トヲ圖リ、麥検査ハ大正二年度ニ於テ専ラ準備計畫ヲナシ其ノ翌大正三年五月一日ヨリ之ヲ實施シタルモノニシテ其ノ後改良ノ効果著シク需要飭益々増加シ來リタルヲ以テ汽車積船積ニ依ル縣内輸送ヲ自由ナラシメ又縣外輸出精麥ニ對スル特例ヲ設ケ之ニ對スル取締上ノ制裁ヲ改メ一層取引上ノ便宜ヲ圖リ來リタルモノ其ノ改良進歩ト相俟テ時代ノ進運ニ伴フ必要ニ依リ更ニ規則全部ヲ改正スル事トナリ大正六年四月一日米穀検査所ヲ穀物検査所ニ改メ米穀検査事務ト麥検査事務トヲ統一セリ、大正七年度ニ於テ米穀検査ト麥検査トヲ合併シ穀物検査ニ改メ實際ニ適合スル如ク之ヲ改正シ同年十二月一日ヨリ施行同時ニ検査所一部ノ組織ヲ改正シ輸出検査員ヲ移出検査員ニ改メ其ノ採用方法ヲ改正セリ

大正八年度ニ於テ規則ノ一部ヲ改正シ麥ノ斤量ニ依ル検査ヲナシ得ルコトトナシ當業者ノ便宜ヲ圖リ大正九年三月二十五日ヨリ施行シタリ

大正九年度ニ於テ同年產麥ハ開花期雨量多ク結實不充分ニシテ品質ヲ著シク損シタルヲ以テ規則第四條第四項ニ依リ合格等級中ニ四等ヲ設ケ取引ノ圓滑ヲ期シタリ尙穀物検査手数料ヲ各壹錢引上ケ米五錢麥四錢ニ改メ七月五日ヨリ施行シ又検査機關モ取引ノ變遷ニ依リ派出所五箇所ヲ増設シ検査ノ圓滑ヲ期シタリ

大正十年度ニ於テ規則ヲ改メ生産、移出ノ二段検査ヲ廢シ生産地ニ於テ一般ニ等級検査(穀物検査ト云フ)ヲ爲スコトトナシ未検査穀物ノ縣内授受ニ對スル制裁ヲ除キ全然自由タラシメ同時ニ検査所ノ組織ヲ改メ從來ノ出張所ハ之ヲ(支所)ニ派出所ハ之ヲ(出張所)ト改稱シ生産検査員四百七十六名ハ自然廢職トナリ移出検査員ヲ穀物検査員ニ改メ四月及十月ノ二期ニ百十二名ヲ増員シ具體的ニ之ガ訓練ヲ行ヒ検査ノ敏捷確實ヲ期シタリ

同年產米ハ收穫期ニ降雨多ク倒伏冠水ノ被害ニ依リ著シク品質ヲ害シタルヲ以テ豫備等級タル六等ヲ設ケ取引ノ圓滑ヲ計レリ尙從來穀物検査所、支所、出張所ニ於テ徵收シタル手数料ハ十月一日ヨリ之ヲ各町村長ニ取扱ハシムルコトトシ受檢者ノ便宜ト検査能力ノ増進ヲ計レリ

大正十一年三月穀物検査手数料徵收規則ノ一部ヲ改正シ米類八錢麥類六錢ニ改メ同年四月一日ヨリ施行セリ

農村ニ於ケル生産物ノ處理販賣方法ヲ改善スルノ要アルヲ認メ大正十二年九月ヨリ農業倉庫未設ノ地方ニ特定倉庫ノ名稱ノ下ニ共同販賣機關ノ設置ヲ促シ其ノ數九十四ヶ所ヲ算スルニ至レリ

大正十三年四月ヨリ十四支所ヲ廢シ出張所ヲ五十六ヶ所トシ支所長ヲ廢シ別ニ監督專任トシテ地方監察員十三名ヲ適當ノ地區ニ配置シ監督ノ徹底ヲ期シタリ

大正十三年產陸稻米ハ旱害ノ爲著シク品質ヲ害シタルニ依リ縣告示ヲ以テ合格等級中ニ六等ヲ設置シ取引ノ圓滑ヲ期シタリ大正十三年四月職制ノ一部ヲ改正シ地方監察員管轄區域ヲ變更シ監察員ヲ七名ニ減ジ從テ監督區域ヲ擴大セリ

從來農業倉庫業法ニ依ル農業倉庫若クハ茨城縣營倉庫ニ入庫ノ際又ハ保管中ノ穀物ニ對シ検査ヲ行フ場合検査手数料ヲ免除シ來リタルモ大正十四年四月一日ヨリ一般検査ト同様手数料ヲ徵收スルコトニ改正シタリ

大正十五年五月一日ヨリ米麥ノ外大豆、小豆、菜種ニ對シ検査施行ノ必要ヲ認メ穀物検査規則中一部ノ改正ヲ爲セリ昭和二年四月検査規則ノ一部ヲ改正シ等級區分中五等ヲ上及並ニ分チ五月一日ヨリ之ヲ施行シ生産者ノ便宜ト取引ノ圓滑ヲ計レリ

同年九月職制ノ一部ヲ改正シ地方監察員ヲ廢止シ二段監督ノ方法ヲ一段ノ監督制トシ本所勤務監督者ヲ増員シ監督ノ統一ト徹底ヲ計ルコトトセリ

昭和二年十月一日ヨリ検査規則ノ一部ヲ改正シ検査等級中玄米ニ六等、大麥、小麥、稗麥、精麥、大豆、小豆、菜種ニ四等ヲ増設シ從來ノ不合格ヲ等外ニ改メ以テ改良促進ニ資シ取引ノ圓滑ヲ計ルコトトセリ尙等級ノ決定ニ對シテハ民意ヲ尊重シ之カ異議アル者ニ就キ再検査ノ途ヲ開キタリ

本縣鹿島、行方、稻敷ノ三郡ニ於テ產出スル薙及吠ハ副業ノ首位タル蠶糸業ニ亞ギ其ノ產額吠及吠薙類百八十四萬三千餘枚薙及蠶薙類三百十三萬二千餘枚合計四百九十七萬五千餘枚ニ達シ前途頗ル好望ノ副業タルノミナラズ原料蠶蠶富ニシテ當時之ヲ求メ得ベク又作業簡易ニシテ高價ナル機械ヲ要セズ、然カモ生産ノ時期ハ本業ノ餘暇ヲ遺憾ナク利用スルコトヲ得且ツ老幼婦女子ヲ問ハズ從業セラルルヲ以テ漸次全縣下ニ普及シ、需給共ニ増加ノ趨勢ニアリ而シテ其ノ製品ニ就テハ蠶ニ同業組合又ハ準則組合ヲ組織シ自治検査ヲ施行シ來リタルモ検査上種々弊害ヲ簇生シ製品ノ改良及検査ノ統一困難ニシテ取引ノ圓滑ヲ害スルノミナラズ販賣上ニ對スル相互ノ不利益蓋シ鮮少ナラザルモノアリ、鹿島、行方、稻敷三郡當業者ノ意嚮ハ縣検査施行ヲ希望シ殊ニ縣下ノ輿論亦検査施行ノ必要ヲ認メ農村方面、取引業者間及需要者側ニ之ガ急務ヲ説クモノ尠ナカラザルヲ以テ鹿島、行方、稻敷ノ三郡ニ検査施行ノ計畫ヲ遂行スルノ適當ナルヲ認メ、昭和三年七月十九日蠶工品検査規則ヲ發布シ同年八月一日ヨリ之ヲ實施セリ

昭和三年七月十九日穀物検査所職制中一部ノ改正ヲ行ヒ穀物検査ノ外ニ薬工品検査ノ事務ヲ掌ルコトトセリ
穀物検査ヲシテ所期ノ目的ヲ達成セシムルニハ單ニ生産セラレタル穀物ニ對シテ検査スルニ止マラス進ムテ事前ノ指導獎勵ヲ
ナシテ優良品種ノ統一ヨリ改良農具ノ普及其ノ他病虫害ノ驅除豫防等ニ至ル迄合理的の方法ヲ盡サシムルヲ最モ捷徑ナリト信
ジ昭和四年三月八日穀物検査所職制中一部ノ改正ヲ行ヒ農産物ノ改良増殖ニ關スル事務ヲ掌ルコトトセリ

昭和四年八月一日ヨリ薬工品検査區域中ニ久慈郡ヲ加ヘタリ

昭和四年九月一日ヨリ穀物検査所ノ名稱ヲ農産物検査所ニ改メ同時ニ左ノ改正ヲ行ヘタリ

検査等級標準ハ検査實施以來其ノ程度ヲ變更セザル方針ニヨリ今日ニ及ビタルモ取引事情ノ變遷農家經濟智識ノ向上ニツレ上
位等級ニ該當スベキ品種ハ概シテ收穫少キヲ以テ栽培漸次減少シ經濟的品種ヲ栽培スルノ現況ニアリ上位等級僅少トナリ下位
等級多キニ至リタルヲ以テ實際ニ適應シ二等以上ヲ一等、三等ヲ二等、四等ヲ三等、五等上ヲ四等、五等並ヲ五等トシ順次繰
上ケ縣下多量ニ產出スルモノガ中等級ニ相當スル程度ニ改メ各等級共相當多數ノ出廻トシ小作米受渡米商取引ノ圓滑ヲ期シ產
米ノ改良ヲ期シタリ

從來本縣外ニ於テ生産シタル穀物ト雖本縣内ニ於テ玄米、精米若ハ精麥トナシタルモノハ之ヲ本縣産ノ穀物ト看做シ検査ヲ施
行シ來リタルモ品位劣等ナル縣外産穀物ノ爲ニ本縣産穀物ノ聲價ニ惡影響ヲ及ボスベキニ付明カニ縣外産穀物ナルコトヲ確認
シ得ルモノニ付テハ検査ヲ行ハザルコトトセリ

尙検査ニ當リ容量又ハ重量及包裝ノ規程ニ適合セザルモノアルトキハ不備ノ點ヲ改善セシムルタメ之ニ期間ヲ與ヘ懇切ニ指導
獎勵ノ實ヲ擧グルコトトセリ且從來早生水稻種玄米中品位劣等ナル「上總コボレ種」ニ對シテハ「早」検査記號ヲ押捺シテ貯藏上
取引上ノ便宜ヲ圖リタルモ上總コボレ種以外ノ劣等ナル早生米ニ對シテモ之ガ表示ヲ爲シ貯藏上取引上ノ利便ヲ圖ルコトトセ
リ

昭和五年度ニ至リテハ従前ノ改訂検査規則ニ對スル圓滿ナル施行ノ施設ヲ講ジ其ノ完璧ニ努メ新クニ規則ノ改廢等ヲ行ハズ、

水戸市、東茨城郡、那珂郡、久慈郡及多賀郡ノ一市四郡ニ於ケル粳ノ生産額ハ一百萬五千七百九十二石ニ達シ縣下總收量ノ約
四分ノ一ヲ占メ其ノ内六十九萬三千余石ハ概ネ粳ノ儘貯藏セラレ内四十萬二千余石ハ粳ノ儘賣買取引行ハレツ、アルノ實情ニ
アリ、而モ生産粳ノ乾燥及調製ノ不良、容量及重量ノ不同竝包裝ノ粗糲等ハ取引ノ圓滑ヲ欠ク而已ナラズ、小作粳ノ授受ニ就
テハ殊ニ一層其ノ弊甚シク相互ノ不利不便益シ鮮少ナラザルモノアリ、右ハ舊慣持續ニヨリト雖現在ノ儘推移セシメンカ依然
トシテ之等ノ取引行ハルルニ於テハ弊風益々助長セラレ取引ノ公正圓滑ハ失ハレ延テハ益々繁激ヲ加ヘントスル社會的經濟界
ノ大勢ニ逆行スルニ至ル而已ナラズ品種改良生産ノ増加及産米ノ改良等ハ到底望ミ得ザル所ナルヲ以テ之ガ検査ヲ施行シテ乾
燥、調製及包裝ノ改良ヲ促進セシメ且ツ其ノ容量重量ノ一定ヲ期シ進ンデ品位等級ヲ區分表示シ取引ノ簡捷ヲ計ルト共ニ貯藏力
ヲ増大シ以テ米穀ノ需給調節ニ便ナラシムル等幾多ノ弊風ヲ改善矯弊スルヲ刻下ノ急務ト認メラレ實施ノ結果ハ商品價値ノ昂
上ニ伴ヒ當業者ノ利益ヲ増進シ尙且ツ地主、生産者ノ親善融和ヲ期シ得ラルル等經濟的社會的ニ諸般ノ効果ヲ齎スコト大ナル
モノアルヲ信ジ昭和六年十月一日ヨリ粳ノ検査ヲ實施セリ

検査事業ニ關スル施設

一、穀物改良ニ關スル指導獎勵

穀物検査事業ノ効果ヲ増進シ其ノ目的ヲ達成セシムルニハ獨リ検査ノ統一ヲ圖ルニ止マラズ其ノ根本ニ遡リテ指導獎勵ニ努ムルコト肝要ナリ

勿論検査ノ公正ヲ期スルコトハ本事業ノ核心ヲナス重要事ナリト雖事前ノ指導獎勵ト検査後ニ於ケル貯藏販賣等ノ改善ヲ圖ルコトニ依リ眞ニ穀物検査事業有終ノ美果ヲ收メ得ルモノト謂フベシ、而シテ事前ノ指導獎勵ヲ主トスル穀物ノ改良施設ハ生産ノ改良増殖ト相俟ツテ農家經濟上極メテ喫緊ノ事項タルヲ以テ他ノ産業獎勵諸機關ト連絡提携ノ下ニ各種ノ施設ヲ講ジ指導獎勵ニ努メタルモ其ノ概要ヲ述ブレバ次ノ如シ

(一) 品種ノ改良統一

栽培品種ノ改良統一ヲ圖ルコトハ生産増殖ノ方策トシテ肝要ナルノミナラズ穀物ノ實質ヲ向上セシムル根本的ナル重要事項ナリ、即チ雜駁ナル品種ノ出廻ルコトニ依リ穀物ノ商品的價值ヲ低下セシムルコト尠カラザルガ故ニ穀物ノ品位改良上雜駁ナル品種ヲ驅逐シ獎勵品種ノ普及徹底ヲ圖リ取引市場ノ嗜好ニ適スル優良品種ノ普及ニ努力ヲ拂ヒタリ之ガ爲農林課、農事試験場、農會其ノ他ノ關係機關ト聯絡提携シ獎勵品種ノ普及上町村採種圃ノ指導監督ノ徹底並採種組合ノ設置普及ヲ圖リ優良ナル種子ノ増産ニ努メシメ採種圃生産種子ハ各出張所毎ニ日割ヲ定メ見本ヲ蒐集シテ種子査定會ヲ開催シ乾燥、調製ノ不良ナルモノハ再調ヲ行ハシメ又種子トシテ不適當ナルモノハ交換ヲ停止シ優良種子ノミ各農家ニ交換セシムル方法ヲ採リ又一面、採種圃品評會、獎勵品種品評會等ノ開催ヲ獎勵シ或ハ各検査吏員ハ検査ノ場合又ハ懇談會講話會等ノ開催セラレタル場合ニ於テ品種改良ノ必要ナル所以ヲ説示シ極力獎勵品種ノ普及ニ努メタリ

(二) 適期收穫ノ指導獎勵

收穫期ノ適否ハ穀物ノ收量並品質ニ影響スル所頗ル大ナルモノアルニ不拘之ヲ等閑視シ收穫ノ時期ヲ失シ爲ニ穀物ノ收

量ヲ減ズルハ勿論其ノ品質ヲ著シク損傷スルノ弊アルニ鑑ミ例年刈遅ノ地方ニ對シ適期收穫ノ必要ナルコトヲ徹底セシムルタメ講話、懇談會ノ開催、宣傳ビラ配付等ヲ行ヒ一般ノ注意ヲ喚起スルト共ニ收穫ノ適期ヲ認識セシムル方法トシテ適宜ノ標識ヲナシ又ハ實地ニ指導シ尙他ノ農作業多忙ノ爲止ムヲ得ズ刈遅ルル向ニ對シテハ勞力ノ分配ヲ適切ナラシメ努メテ適期ヲ失セシメザル様指導督勵ニ努メタリ

(三) 乾燥改良ノ指導獎勵

穀物ノ乾燥ヲ良好ナラシムルコトハ品位ノ向上並貯藏力ヲ増進セシムル上ニ於テ缺クベカラザル重要事タルヲ以テ前年度ノ實績ニ鑑ミ左記各項ニ依リ改良ノ水準ヲ向上セシムベク努力セリ

(イ) 稻架乾燥ノ勵行

稻架乾燥ハ殆ンド縣全般ニ普及シ水稻作付面積ノ九割以上ハ實行モラレツツアル現況ナルモ一部地方ニ於テハ未ダ地干、棚刈干等ノ弊習アルヲ以テ之等ノ地方ニ對シテハ稻架干シノ利益ヲ力説シ一面稻架材料ノ共同購入ヲ斡旋シ又地主ヨリ小作者ニ對シ稻架材料ノ無料貸與等ヲ獎勵シ稻架乾燥ノ増加ニ努メ一面稻架ノ方法ニ就テモ實地ニ指導スル等萬全ヲ期シタリ

(ロ) 蕙乾ノ勵行

蕙乾ハ一般ニ實行セラレツツアルモ未ダ厚干ニ過グルモノ又ハ乾燥日數ノ少ナキモノ等乾燥ノ方法適切ヲ缺クモノアリテ乾燥充分ナラザル依物ノ出廻リアルニ鑑ミ延一枚ノ乾量、乾燥時間、下敷、手返ノ回数等ノ適切ヲ期セシムベク講話、懇談會ノ開催、宣傳ビラ配付、團体的、個人的指導ニ依リ乾燥ノ改良ニ努力モリ

(ハ) 簡易火力乾燥ノ指導

前年度ニ引續キ簡易火力乾燥室ノ設置ヲ獎勵シ天日乾燥ニ惠マレザル農家又ハ天候不良ナル場合或ハ耕作面積多キ農家等ニ先ツ以テ之ガ設置ヲ獎勵シ設置希望者ニ對シテハ其ノ設計及乾燥方法ニ付實地指導ヲ行ヒ又熱源タル煉炭ハ穀物改良協會ニ於テ粉炭及煉炭製造器ノ共同購入ヲ斡旋シ割安ニ購入セシメ煉炭ノ製造方法等ニ就テモ實地ニ指導スル等努メテ煉炭ノ自家製造ヲ獎勵シ

(四) 調製改良ノ指導獎勵

乾燥費ノ低減ニ努メタルガ此ノ簡易火力乾燥ハ其ノ成績頗ル良好ニシテ既ニ百八十四ヶ所ノ設置ヲ見タリ

穀物ノ調製ヲ完全ナラシムルコトハ乾燥ノ改良ト相俟ツテ穀物ノ商品價値ヲ向上セシムル上ニ於テ極メテ緊切ナル事項ナリ而シテ調製ノ不完全ヲ招來スル主要原因ハ調製器具器械ノ不完全ナルト調製作業ノ拙劣トニ基因スルヲ以テ主トシテ之等ノ方面ヲ改善セシムル爲調製器具ノ改良ヲ促シ一面穀物改良協會ノ事業トシテ優良調製器具器械ノ共同購入ヲ斡旋シ優良農具ヲ割安ニ購入セシメ又調製方法ノ改良ニ就テハ機械器具ノ使用方法、玄米ニアリテハ脱稈前ニ於ケル穀ノ唐箕選ノ勵行等ニ付注意シ或ハ調製競技會ノ開催等ヲ獎勵シ作業能率ノ増進ト作業方法ノ改善ヲ促ス等調製改良上ノ違算ナキヲ期シタリ

(五) 包裝改良ノ指導獎勵

包裝ノ完否如何ハ穀物ノ貯藏保管運搬取扱上至大ノ關係ヲ有シ内容穀物ノ改良ト相俟ツテ聲價ニ影響スル所大ナルモノアルヲ以テ之ガ改良ニ就テハ依裝材料ヲ選定セシメ依ノ作製ハ農閑期又ハ夜間ヲ利用シテ検査規格ニ合致スル様丁寧ニ作製セシメ包裝ニ際シテハ繩ノ摺掛ケ引延シテ勵行シ繩ノ太サニ就テモ規格ニ相違ナカラシメ且ツ包裝ノ緊括ヲ充分ナラシメ尙繩ノ掛方膝方等ニ違式ナキ様注意セシメ一面依裝競技會、製繩競技會ノ開催ヲ獎勵シテ其ノ技術ヲ競ハシメ作業能率ノ増進ト製品ノ改良統一ニ資シ以テ包裝ノ改良上萬全ヲ期シタリ

二、穀物検査ニ關スル指導獎勵

(一) 一般的指導獎勵

本年度ニ於ケル穀物検査ニ關スル指導獎勵ニ關シテハ前年度ヨリ踏襲シ之ガ徹底ヲ期セルモノ尠ナカラズト雖特ニ前年度ノ業績ニ徴シ改善ヲ要スト認ムル事項ニ對シテハ一層之ヲ具体化スルニ努メ時勢ノ推移ニ順應シ適切ナル指導獎勵ヲ

ナスノ要アルヲ認メ需要市場並ニ產地ノ狀勢ニ精察シ時運ノ進歩ニ適應スル如ク善處シ以テ検査ノ趣旨ヲ徹底セシムル
ト共ニ検査ノ利益效果ヲシテ充分當業者ニ感得セシムルニ努メタリ、尙各種農産物ノ價格激落シ金融梗塞經濟難等ニ陥
リツ、アル狀況ニ鑑ミ勞費節約検査ノ效果増進ニ關スル對策ヲ講ジ遺憾ナキヲ期シタリ
尙十月一日ヨリ穀物検査規則ノ一部改正ト共ニ新ニ穀物検査種目ニ加ヘタル爲創始ニ屬スル穀物検査ノ趣旨ヲシテ充分當
業者ニ周知徹底セシムルヲ講シ懇談會ヲ開催シ圓滿ニ検査ノ遂行ヲ期スルニ努メタリト雖特ニ本所職員必要ニ應ジ出
張之ガ徹底ニ努メタリ

今本年度ニ於テ特ニ強調シ之カ徹底ニ努メタル事項ヲ擧グレバ次ノ如シ

- (イ) 各關係機關ト聯絡協調シ宣傳印刷物ノ配布ニ努メ當時趣旨ノ徹底ニ努メタルコト
- (ロ) 部落講話、懇談、座談會等ヲ開催シ協同的ニ團體訓練ニ努メタルト共ニ特ニ從來出席セザル當業者ニ對シ出席方ヲ督勵シ此
ノ種會合ノ目的ヲ效果のナラシメタルコト
- (ハ) 既往ノ検査ノ實績ニ鑑ミ農業倉庫、特定倉庫及地主宅利用受檢不充分ナル地主生産者並ニ乾燥調製及包裝改良不充分ナル生
産者ニ對スル個人指導ノ徹底ヲ期シタルコト
- (ニ) 受持検査吏員ヲシテ区域内ノ穀物需給狀態ヲ調査セシメ検査ノ效果利益ヲ説示シ指導ノ懇切ヲ期シ受檢率ノ増加ニ努メタル
コト
- (ホ) 未検査取引數量及其ノ原因ヲ調査探究シ之ガ改善矯弊ニ努メタルコト
- (ヘ) 新穀検査ノ初期ハ價格ノ變動甚シキヲ常トシ受檢ヲ急グ傾向アルヲ以テ臨時検査ヲ施行スル等當業者ノ便宜ヲ圖リタルコト
- (ト) 新麥菜種ニ對スル下見會ハ部落毎ニ開催シ多數當業者ノ參集ヲ求メ實地指導ノ徹底ヲ期シタルコト
- (チ) 見本包裝ノ設置普及ヲ圖リ毀損又ハ褪色セル見本依ハ之ヲ更新シ且ツ實地指導ノ徹底ヲ期シ部分的ニ有スル缺陷ヲ改善シ包
裝規格ノ統制ヲ期シタルコト

- (リ) 收入證紙ノ準備ヲ督勵シ検査ノ初期末期ニ於ケル從來ノ準備不充分ニヨリ生ズル故障ヲ矯ムルニ努メタルコト
- (ヌ) 共同受檢又ハ代理受檢ヲ獎勵シ努メテ受檢勞費ノ節約ヲ圖ルト共ニ代理受檢ニ際シテハ指導票ヲ利用シ改良指導ノ徹底ヲ期
シタルコト
- (ル) 改良程度穀物見本依ヲ利用シ検査ニ際シ再調製ヲ要スルガ如キモノハ豫メ製依前手直シノ方法ヲ講ジ實地検査ニ於ケル支障
ヲ排除スルニ努メタルコト
- (ヲ) 検査ニ先立チ依テ製作スル地方ニアリテハ閑散期ニ於ケル準備指導ノ徹底ヲ期シ穀物検査ト依裝検査ト繁煩ヲ調節スルト共
ニ受檢者ノ勞費節約ニ努メタルコト
- (ワ) 包裝材料ノ共同購入斡旋ヲ必要トスル地方ニ在リテハ當業者ノ便宜ヲ圖リ受檢ヲ容易ナラシメタルコト、特ニ本年度ニ於テ
ハ菜種栽培者全縣下ニ分布セラレタル實情ニ鑑ミ包裝紙ノ斡旋ニ努メタルコト
- (カ) 收入證紙ハ地方ニ依リ個々ニ購入スル地方アルヲ以テ受檢組合幹部ニ於テ便宜取極メ購入シ受檢手續ノ簡捷ニ努メタルコト
- (ヨ) 穀物検査規則改正並親検査實施ニ關シテハ特ニ之ガ趣旨ノ徹底ヲ圖リ圓滿ナル事業ノ遂行ニ努メタルコト
- (タ) 栽培少ナキ検査種目ニ就テハ受檢獎勵不充分ノ弊アルヲ以テ其ノ種目ノ如何ニ不拘平等ニ検査ノ獎勵ニ努メタルコト
- (レ) 親検査施行區域ニアリテハ親ノ品位改良ト共ニ一層玄米トシテノ受檢ヲ獎勵シ尙從來玄米トシテ受檢セラレタルモノヲ親檢
査ニ移行セザル様指導シタルコト
- (ソ) 親ノ包裝ニ就テハ空俵及空吠ヲ再使用セシメ又縱橫繩ノ太サハ規定ノ許ス範圍ニ於テ同様ノモノヲ使用セシメ受檢上ノ便宜
ヲ計リタルコト
- (ツ) 包裝重量重キニ過グルモノハ多クハ繩ノ太キニ失スルモノヲ使用セル場合ニ多キヲ以テ規定ニ準據シ作製シ且ツ摺掛引延シ
ヲ勵行セシメタルコト
- (ネ) 包裝風袋ノ摺掛重量ハ一重俵ニ在リテハ一貫二百匁二重俵裝ニアリテハ一貫五百匁ヲ超過モザル様注意セシメタルコト
- (ナ) 親検査地方ニ在リテハ受檢組長理事者ヲシテ包裝検査數及受檢者氏名ヲ記載セシメ置キ準備未済ノモノニ對シテハ個人指導

ヲ爲スト共ニ實地指導ニ加ヘタルコト

(ラ) 包装材料ノ新薬ヲ使用スル場合ハ往々乾燥不十分ニシテ重量重キニ失スル場合アルヲ以テ乾燥ヲ充分ナラシムルト共ニ努メテ古薬ノ使用ヲ獎勵シタルコト

(ム) 前年ノ検査成績ニ徴シ包装ノ重量重カリシモノ及繩ノ太キニ失シタルモノニ對シテハ個人指導ヲ加ヘ改善セシムル方法ヲ講ジタルコト

糶検査實施ニ就テ特ニ施設シタル事項

糶検査ハ事創始ニ屬シ多年ノ積弊ヲ一朝ニシテ改メ難キモノアルヲ以テ關係機關ト協調シ地主生産者商人其ノ他米穀取扱業者ノ講話、懇談會ヲ開催シ克ク検査ノ趣旨ヲ徹底セシメ懇篤ニ當業者ヲ誘導シ之ガ圓滿ナル検査ノ遂行ヲ期シ其ノ實效ヲ舉グルコトニ努メ検査施行上遺憾ナキヲ期シタルガ主ナル事項左ノ如シ

- (イ) 趣旨徹底ノ方法ハ本所ヨリ印刷物ヲ配布セル外地方的ニ適宜如上ノ趣旨ニ準シ宣傳印刷物ヲ配布セシメタルコト
- (ロ) 趣旨徹底ニ關スル講話懇談會ハ先づ米穀業者運送業者米穀取扱業者ノ懇談協議會ヲ初メトシ町村受檢組合ヲ一圓トスル受檢組合役員會ヲ開催協議シ更ニ部落受檢場毎ニ講話懇談會ヲ開催シ多數參集ノ方法ヲ講ジ且ツ普ク趣旨ノ徹底ニ努メタルコト
- (ハ) 講話懇談會ニ出席セザルモノ及不理解ナル當業者ニ對シ個人指導ヲ爲シタルコト
- (ニ) 検査施行上ニ關シテハ地勢及生産額等ヲ參酌シ検査日割及分擔區域ヲ適當ナラシメ支障ナキヲ期シタルコト
- (ホ) 検査日割ハ月四回巡回ヲ原則トシテ作製之ガ周知徹底ニ努メ受檢上ノ便宜ヲ計リタルコト
- (ヘ) 出張所ヨリ遠距離ノ町村ニハ最盛期ニ出張駐在セシメ検査ヲ施行シタルコト
- (ト) 検査日割ニ依リ施行スベキハ勿論ナリト雖出來得ル限り便宜ヲ與ヘ商機ヲ逸セシメザルニ努メタルコト
- (チ) 販賣スベキ糶ハ可及的農業倉庫、特定倉庫ヲ利用セシメ受檢ノ上販賣ヲ獎勵シタルコト

(リ) 小作糶ハ地主生産者ト協調シ別ニ日割ヲ定メテ行フ如ク計畫シタルコト

(ヌ) 検査免除ノ届出アリタルモノニ對シテハ懇切ニ改良指導ヲ加ヘ受檢ヲ獎勵シタルコト

(ル) 受檢組合ノ不振ナル地方ハ之ガ刷新ヲ圖ル爲役員會等ヲ開催シ之ガ活動ヲ促シ一面部落的ニハ各般ノ改良施設検査ノ勵行販賣ノ改善等ノ實行ヲ申合セシムルト共ニ受檢組合ニハ受檢場毎ニ標札等ヲ掲出セシメタルコト

(ヲ) 検査等級證印押捺用肉池赤青ノ設備ヲ督勵セルコト

(ワ) 票箋紙ハ町村受檢組合農會等ニ於テ荷札形ノモノヲ共同印刷シ無償交付シ得ル様指導シタルコト

(カ) 各部落毎ニ量衡器設備ノ狀況ヲ調査セシメ又ハ之ヲ点檢セシメ完全ナル量衡器ナリ検査施行上不便ナル地方ニアリテハ受檢組合等ニ於テ秤(大小)ヲ共同設備シ受檢上ノ不便ヲ除去スルト共ニ當業者ノ使用ニ便ナラシムベク指導シタルコト

(ヨ) 包装ノ準備ヲ督勵シ且實地指導ヲ爲シ見本俵及吠ノ設置ヲ爲シ包装改良ノ指針タラシメタルコト

(タ) 吠ノ生産アル地方ニシテ便宜トスル向ニ對シテハ吠ノ吠入ヲ獎勵シタルコト

(レ) 糶改良程度見本品ヲ設置シ一般ノ利用ニ便ナラシメタルコト

(ツ) 其ノ他穀物検査ニ準シ指導シタルコト

(二) 検査ノ統一監督ニ關スル施設

検査ノ統一監督ニ關シテハ検査事前ニ於ケル趣旨徹底ト相俟ツテ最モ意ヲ拂ヘ本所職員直接其ノ衝ニ當リ常ニ管内ヲ視察シ監督ヲ嚴密ナラシメ検査吏員ノ指導訓練ニ努メ検査技術ノ練達ヲ圖ルト共ニ各出張所主任ヲシテ出張所管内ノ検査統一ノ責ニ任ゼシメ遺憾ナキヲ期スルニ努メタルガ検査統一ニ關シテハ逐年其ノ實績著シク舉リ同種同等級間ノ巾漸次縮少セラレ縣内外ノ取引圓滑ニ行ハル、ニ至リタリト雖検査統一ノ事タルヤ極メテ至難ノ事業ニシテ從來ノ實績ニ徴スルニ産地銘柄ニヨリ或ハ品種ニヨリ統一ヲ缺クノ虞レアリ而カモ近時検査ニ對スル當業者ノ注意力モ亦極メテ精密ヲ加フルニ至リタルヲ以テ往年問題トナラザリシ程度ノモノニアリテモ重大ナル過誤トシテ世人ノ注視ヲ惹クニ至レルガ如

キ事例アルニ至リタルニ鑑ミ一層嚴正公平ナル態度ヲ持シ人格ノ陶冶ト共ニ検査ニ對スル信頼ヲ得ルニ努メタル結果、地主生産者取引消費各關係業者ノ検査ニ對スル眞ノ理解ト自覺ニヨリ地主小作ノ勞資小作關係等モ圓滑ニ、検査ノ進涉ヲ見検査ノ正確ト検査後ニ於ケル正確保持ニ依リ漸次面目ヲ改メ農家ハ經濟的ニ思想的ニ逐年智識ノ向上ト共ニ農村事情ハ年ト共ニ變遷シ來リ農業倉庫、特定倉庫等ノ販賣貯藏機關ヲ利用スルモノ漸増ノ傾向ヲ迎リ穀物ノ販賣取引等ノ狀態モ自ラ變遷シ當業者ノ検査ニ對スル理解ヲ促進スルヲ得タリ、十月一日ヨリ穀物検査規則ノ一部改正ト共ニ新ニ概檢査ヲ施行セル爲之ガ検査統一ニ關シテモ最モ意ヲ拂ヘ遺憾ナキヲ期シタリ

今、本年度中ニ於テ新ニ企劃セル事項並ニ前年度ヨリ踏襲セル事項ニシテ之ガ徹底ヲ期スルタメ特ニ強調シタル主ナル事項ヲ擧グレバ次ノ如シ

(A) 検査統一ニ關スル施設

- (イ) 所員ヲシテ平素見本穀物ヲ熟覽セシメ且検査穀物トノ比較研究ニヨリ鑑識ノ統一ニ努メタルコト
- (ロ) 實地検査ニハ必ズ見本穀物ヲ携行セシメ標準程度ノ誤リナキヲ期スルト共ニ出張所主任ハ常ニ携行ノ見本品ノ適否ヲ査閲シ不適當ナルモノハ之ヲ更新セシメタルコト
- (ハ) 新穀検査ハ前年産ノ標準ニ據ラザルベカラザルヲ以テ動モズレバ不統一ニ陥リ易キ弊アルヲ以テ初度検査ハ可成所員複審制ヲ採用セシメタルコト
- (ニ) 出廻初期ニ於ケル検査物ハ其ノ年ノ出來榮ヲ豫斷シ市場取引上ノ目標トセラル、傾向アルヲ以テ検査程度ノ正確ヲ保持スルニ努メタルコト
- (ホ) 依裝検査ヲ輕視スルガ如キ傾向ナシトセザルヲ以テ規程ニ準據シ風袋皆掛重量ノ統一ヲ期シタルコト
- (ヘ) 重量取引ヲナスモノニ在リテハ正味重量ノ正確ヲ期スルニ努メタルコト
- (ト) 検査施行後ニ於ケル点檢ヲ勵行シ愆リナキヲ期スルニ努メタルコト

(チ) 出張所主任ハ時々實地検査ニ立會シ其ノ程度ヲ監督スルト共ニ検査濟穀物ヲ点檢シ其ノ當否ヲ調査シ機宜ノ處置ヲ以テ誤リナキヲ期セルコト

(リ) 出張所ニ於ケル検査標準穀物ノ保管ニ注意シ異狀アルモノハ直チニ取替ヲ請求セシムル方途ヲ講ジタルコト

(ヌ) 本縣ノ産米ハ秋收ノ候ニ於テハ普通ノ硬質米ト大同小異ナリト雖五月以降ノ變質期ニ至レバ玄妙ナル特質ヲ現出シ品質的ニ經濟的ニ其ノ眞價ヲ認メラレツ、アリテ從來春暖ノ候ヨリ夏期ニ於テ賣却スル慣習ヲ有スルヲ以テ、所謂變質期ニ於ケル再検査ニ當リテハ變質、蝕害米ノ検査程度ノ正確ヲ期シ再買ヲ勵行シ容量及重量ノ正確ヲ保持シ卷封紙、票箋紙ノ毀損汚損等ノモノノ附換ヲ勵行シ繩切レ繩緩ミ輕依、亂依、澤手、濡米、モメ米等ニ對スル検査ノ方法ヲ嚴ニシ本縣米ノ特徴ヲ發揮セシムルニ努メタルコト

(ル) 再検査ニ於ケル等級更正ハ必ズ消印ヲ以テ明瞭ニシ早生米ニ對スル等級、記號及押捺方法ノ誤リナキヲ期シタルコト

(ヲ) 検査施行上ニ於ケル共通ノ弊トモ見ラルベキモノハ検査等級決定ノミニ偏重シ其ノ證明手續ヲ輕視スル傾向ナシトセザルガ故ニ検査ノ信用ヲ失墜スル憂アルヲ以テ之カ完備ヲ期スルニ努メタルコト

(ワ) 容量ノ査定ニ就テハ秤及秤ノ正否並ニ之ガ差狂ニ注意シ規程ノ率ヲ低下セシメザルニ努メタルコト

(カ) 票箋記載ノ方法不備ニシテ往々不鮮明ノモノ又ハ訂正シタルモノヲ其ノ儘使用スルモノアリ又ハ文字記入洩レ脱字等ナキ様注意セシメタルコト

(ヨ) 票箋ハ必ス卷封ノ附シアル小口ノ縱繩ニ附スル様一定セシメ且ツ荷札形票箋ニアリテハ之ヲ折疊ミテ挿入シ剝脱セザル様留意セシメタルコト

(タ) 票箋ハ可及的荷札形ニ一定シ紙質ニ就テモ相當注意セシメタルコト

(レ) 卷封ノ方法不備ニシテ離脱スルモノ又ハ検査證印押捺洩レ又ハ之ガ押捺スヘキ場所ヲ卷封ノ織目ニナサマルガ如キモノアルヲ以テ注意セシメタルコト

(ン) 検査濟穀物ニシテ卷封票箋ヲ毀損シ又ハ亡失離脱セルモノ等アリ取引上故障ヲ生ズル虞レアルヲ以テ再検査ノ方法ニヨリ檢

査手續ノ完備ヲ期セシメタルコト

(ツ) 等級證印及検査證印不鮮明ノモノ又ハ押捺ノ方法不備ノモノアルヲ以テ肉池ヲ完備セシムルト共ニ押捺方法ヲ注意セシメタルコト

(ネ) 未決ニ對スル處理方法不適當ナルモノアリ即チ卷封及票箋ニ證印ヲ押捺シタル儘トシ依物ニ對スル表示ナキモノ等アルハ検査ニ對スル當業者ノ誤解ヲ招クベキヲ以テ注意セシメタルコト

(ナ) 受檢組長又ハ理事者ニ於テ検査ノ申請ヲ受ケタル時ハ能ク之ヲ帳簿ニ記載セシムル方法ヲ講ジ種類、品種、等級、容量及
其ノ他參考トナルベキ事項ヲ記録セシメ既往ノ検査ノ狀況ヲ判明ナラシメ將來ニ於ケル改善矯弊ノ資料トセルコト

(ラ) 検査ノ程度ハ動モスレバ地方的生産状態ニ支配セラレ不統一ヲ來ス傾向アリ、特ニ早生米出廻初期ヨリ中稻米出廻初期ニ至ル間ニ於テ注意ヲ要スルモノ、如ク中稻米出廻時期以前ノ検査品ハ同種同等級ニ於ケル値巾廣クシテ不統一ニ陥リ易ク而カモ之ガ年々反覆セラレツ、アリテ重要市場ニ於テモ中稻米ノ出廻リ盛期ニ入ラサレバ本縣米ノ統一程度ヲ知ル能ハザル現況ニアルヲ以テ特ニ新穀検査ニ方リテハ一層周到ナル注意ヲ拂ヒ之ガ缺陷ヲ矯正スルニ努メタルコト

(ム) 隣接出張所ハ一層連絡ヲ密ニシ相互見本品ヲ交換シ早生記號押捺範圍及検査ノ程度統一ニ努メタルコト

(ウ) 改良程度昂上シ上米ノ出廻リ多キ地方ハ概シテ検査程度高キニ陥リ之ニ反スル地方ハ検査程度低キニ失スル嫌疑キ様注意セシメタルコト

(キ) 地方的ニ聲價ヲ高メムガ爲ニ検査ノ程度ヲ高メ若ハ獎勵ニ偏シ検査ノ程度ヲ低クスルガ如キ弊無キヲ期セシメタルコト

(ノ) 出張所主任ハ實地検査ヲ監督スルト共ニ出廻リ穀物ヲ点檢シ検査吏員ノ習癖ヲ矯正シ検査ノ程度統一ニ努メ隣接管内ヨリ出廻リタルモノニシテ検査ノ程度異ナルモノハ見本品及票箋ノ寫シヲ相互送付シ善處セシメタルコト

(オ) 粗検査程度ニ關シテハ創始ニ屬スルヲ以テ充分鑑定研究ヲナサシメ検査ノ適正ヲ期スルト共ニ品種關係ヲ研究シ同種同級品ハ玄米トシテモ可及的同一等級品タラシムベク決定上誤リナキヲ期シタルコト

(ク) 粗ノ乾燥程度ハ其ノ儘粗摺ヲナシ玄米トシテ検査ヲ受ケ支障ナキ程度ニ乾燥改良セシメタルコト

(ヤ) 正味量ハ検査ノ信用上殆ンド絶体的ニシテ之ガ正否ハ内容穀物ノ聲價ニ甚大ナル影響ヲ及ボスベキヲ以テ之ガ検査ニ際シテハ周到ナル注意ヲ拂ヒ正味量ノ確保ヲ期シタルコト

(マ) 秤量ハ之ヲ正確ニシ皆掛重量ノ査定ハ必ス五割以上ヲ施行セシメタルコト

(ケ) 正味量検査ノ選出依ノ選定ニ留意セシメ且抽出米ハ之ヲ刺戻サシムルニ努メタルコト

(フ) 動力ヲ使用シ共同粗摺作業ヲ行フ場合ハ粗摺直後俵裝スル爲往々樹切ヲ生スル事例アルヲ以テ特ニ不足ナキ様注意セシメタルコト

(コ) 包装材料ノ粗雜ナルモノ及鼠害、虫害ヲ受ケタルモノハ脱漏スル虞レアルヲ以テ注意セシメタルコト

(エ) 商人ノ受檢ニ在リテハ其ノ生産者個人別ニ併列セシメ置キ正味重量検査ノ適正ヲ期スルトニ留意セシメタルコト

(テ) 票箋ハ同一品種ノ場合ハ往々皆掛重量ヲ同一貫トシテ記載スル傾向無キニ非ザルヲ以テ全包装ニ涉リ皆掛重量ヲ計リ每包装ニ附シ置カシメタルコト

(ア) 正味量ヲ補足シタルモノハ更ニ改貫ノ上票箋ヲ付換ヘ皆掛重量ヲ更訂セシメタルコト

(サ) 検査等級證印押捺場所ハ豫メ受檢者ト懇談シ受檢準備ニ際シ卷封紙ヲ施スベキ部分ヲ上ニ向チ併列セシメ縦繩ニ沿フテ兩端ニ明瞭ニ押捺スルコトニ統一セルコト

(キ) 包装重量ノ一定ヲ期スルコトハ正味量ノ正否ヲ判別シ得ル基礎トナリ品質鑑定上參考資料トナリ又取引上重要ナル關係ヲ有スルヲ以テ之ガ統一ニ努メタルコト

(ユ) 包装検査未済ノモノヲ使用スルモノアルヲ以テ必ス票箋依及込ノ検査ヲ勵行セシメ規定ニ準ゼシメタルコト

(メ) 粗ノ鑑定ニ就テハ特ニ乾燥、調製ノ程度、夾雜物ノ有無多少ニ留意シ品種對品質粒形ノ關係ヲ考查シ粗摺歩合ト玄米トシテノ優劣ヲ比較スルモノナルヲ以テ實地検査ニ於ケル鑑定ノ誤リナキヲ期シタルコト

(ミ) 實地検査ニ於ケル粗ノ鑑定方法ハ肉眼鑑定ト手摺器ノ使用ニヨリ之ヲ行フモノナレ共肉眼鑑定ヲ主トシ手摺器ハ之ガ缺陷ヲ補充スル程度ニ技術ヲ練磨スルニ努メシメタルコト

(B) 穀物検査施行方法

一、準備行為

(一) 趣旨ノ底

- (イ) 講話、懇談、座談會ノ開催
- (ロ) ポスター宣傳ビラノ配布
- (ハ) 個人指導
- (ニ) 受檢獎勵
- (ホ) 検査方法ノ周知徹底

(二) 包装検査

- (イ) 閑散期準備督勵
- (ロ) 閑散期ノ包装検査勵行
- (ハ) 包装検査ノ方法
材料ノ良否、編方ノ精粗、規格ノ正否、検査記號ノ押捺
- (ニ) 繩ノ準備指導
- (三) 鑑定研究
 - (イ) 標準穀物ノ熟覽
 - (ロ) 参考見本品ノ作製
 - (ハ) 甲、乙種鑑定、全員復審、主任復審及平素ノ研究
 - (ニ) 隣接出張所トノ打合協議勵行

主任復審、部會復審、隣接部落ノ打合、見本品ノ交換

(四) 受檢組合ノ活動

- (イ) 標札ノ揭示
- (ロ) 日割ノ周知徹底
- (ハ) 票箋、秤、樹、箕、筥等ノ要具設備
- (ニ) 肉池ノ準備
- (ホ) 收入證紙ノ準備
- (ヘ) 下見會ノ開催
- (ト) 見本包装ノ設置利用
- (チ) 改良程度ノ設置利用
- (リ) 受檢申請簿設置

二、検査ノ施行

- (一) 検査日割巡回ノ確守
- (二) 参考見本品ノ携帶
- (三) 検査申請數ト收入證紙ノ對照
- (四) 受檢準備狀況
 - (イ) 受檢場所協定
 - (ロ) 検査立會者代理代表者ノ有無
 - (ハ) 受檢俵物ノ配列票箋附著其ノ他受檢準備ノ狀況

- (五) 申請俵數ニ對スル個數点檢
 - (六) 包装ノ適否点檢
 - (イ) 緊括ノ状態
 - (ロ) 藤方ノ正否
 - (ハ) 繩ノ太サ強弱ノ適否
 - (ニ) 鼠害損傷ノ有無
 - (ホ) 依裝檢査ノ有無
 - (七) 皆掛重量ノ秤量
 - (八) 票箋ノ正否
 - (イ) 附着場所ヲ卷封紙ノ附シアル小口トス
 - (ロ) 記載事項ノ正否
- 受檢者氏名、年産種別(稈ニアリテハ品種名)、正味量、皆掛重量、檢査年月日
- (九) 正味量ノ査定
 - 規定ノ査定方法ヲ勵行スルコト
 - (一〇) 皆掛重量ト内容物ノ對照
 - 包装風袋ノ輕重、乾燥、調製及品質ノ良否ニヨリ正味量考査
 - (一一) 等級鑑定
 - (イ) 品質ノ良否
 - (ロ) 粒形ノ齊否

- (ハ) 乾燥ノ良否
- (ニ) 色澤ノ良否
- (ホ) 胴割ノ多少
- (ヘ) 調製ノ良否
 - 粃、糝、稗、不熟粒、屑、碎、夾雜物ノ有無多少
 - (ト) 赤米、ダマ、椿象被害米其ノ他ノ不完全粒ノ有無多少
- (二二) 繼 米
 - (二三) 米刺、兩端及中央ノ三ヶ所以上必ず抽出檢査スルコト
 - (二四) 抽出物ノ刺戻シヲ勵行スルコト
 - (二五) 未 決
 - (イ) 手直シノ上即時提出
 - (ロ) 未決トナリタルモノ、小口ニ表示ヲナシ票箋、卷封ヲ破棄スルコト
- (二六) 品種關係考査
 - (イ) 實質上ノ早生型及早生型ノ鑑別
- (二七) 檢査等級決定
- (二八) 等級證印押捺
 - (イ) 肉池溶液ノ濃淡程度適否
 - (ロ) 押捺方法(明瞭ナラシムルコト)
- (二九) 等級證印押捺場所

- (イ) 卷封ノ附シアル附近ノ縦繩ニ沿フテ兩端ニ明瞭ニ押捺スルコト
- (二〇) 検査記號押捺
 - (イ) 早生米 「早」
 - (ロ) 燒 麥 「ヤキ」
- (二一) 卷封ヲ施ス
- (二二) 検査證印押捺
 - (イ) 卷 封 (ロ) 票 箋
- (二三) 検査後ノ点檢
- (イ) 検査ノ程度適否
- (ロ) 検査等級證印押捺洩レノ有無及押捺誤リ有無
- (ハ) 検査記號及検査證印前同
- (二四) 票箋紙ノ折込ミ
- (二五) 検査成績調査、受檢申請簿記入
- (二六) 處理簿ノ整理
- (二七) 指導票ノ交付
 - (イ) 倉庫検査
 - (ロ) 代理受檢
- (二八) 再検査(規則第十七條ニ依ルモノ)
- (イ) 申請俵數ニ對スル個數点檢

- (ロ) 皆掛重量ノ正否秤量
 - 票箋ノ對照、記載事項ノ正否
 - (ハ) 重量異動俵物ノ處理
 - 票箋ノ付換、容量ノ査定
 - (ニ) 包裝ノ適否
 - 鼠害、繩切、繩緩、緊括、狀態
 - (ホ) 品傷物ノ處理
 - 澤手、虫付、臺付、モス米
 - (ヘ) 等級決定
 - (ト) 等級證印押捺
 - 検査等級ヲ改ムルノ必要アルモノハ消印ヲ以テ前検査ノ等級ヲ取消ス
 - 前等級ニ異動ヲ生ゼザルモノハ之ニ併列シテ更ニ一ヶ所ツ、兩端ニ押捺
 - (チ) 卷封ノ正否
 - 汚損、亡失、毀損ノ有無卷封ノ附換
 - (リ) 検査證印押捺
 - 卷封、票箋
 - (ヌ) 検査後ノ点檢
 - 新検査ニ準ズ
 - (ハ) 處理簿ノ整理
- 三、検査後ノ保護及規則違反ノ取締

(一) 検査済穀物ノ保護

- (イ) 検査済ノ点檢
- (ロ) 卷封票箋ノ完否
- (ハ) 俵裝ノ完否
- (ニ) 運搬取扱ノ注意
- (ホ) 貯藏保管ノ完全

(二) 規則違反ノ取締

- (イ) 容量量ノ抽出減量
- (ロ) 古俵ノ再使用
- (ハ) 等級證印記號ノ偽造、變造、模造使用取締
- (ニ) 未検査穀物ノ移出
- (ホ) 再検査未済品ノ移出
- (ヘ) 其ノ他規則ニ違反スルモノ

(C) 新穀検査程度打合せ

(一) 粟種、大麥、小麥検査程度打合せヲ左記日時場所ニ於テ開催シ新標準採定前ニ於ケル検査程度ノ統一ニ資シタルガ

其ノ方法ハ各參集各出張所ヨリ參考見本品ヲ提出セシメ本所員出張ノ上打合ヲ遂ゲ之ヲ關係出張所ニ配布セリ

月日時	開催場所	參集セル出張所主任
六月二十四日	水戸	水戸、石塚、菅谷、佐和、湊、夏海、長岡、友部
六月二十五日	太田	太田、大宮、野口、大子、國分、松原、磯原

(二) 本年産早生水稻梗玄米及大豆、小豆、陸糯玄米、水糯玄米等ニ對スル検査程度ノ統一ヲ期スル爲左記日割場所ニ於テ新穀検査程度打合せヲ開催關係出張所ヨリ提出シタル見本品ニ付打合ヲ遂ゲ關係出張所ニ見本品ヲ配布検査ノ統一ニ資シタルガ當日ハ本所ヨリ職員出張指導シタリ

尙早生水稻梗玄米ニ限り一種十五冠買上ゲ之ヲ配布シ新標準採定前ニ於ケル検査ノ基本トセリ

月日時	種別	開催場所	參集セル出張所主任
六月二十六日	餅田	麻生、玉造、鉢田、大同、武田、潮來、豐津、輕野	
六月二十九日	下館	下館、新治、岩瀬、笠間、眞壁、黒子、結城	
六月三十日	下妻	下妻、石下、宗道、水海道、岩井、境、古河、幸島	
七月一日	土浦	土浦、北條、谷田部、木原、牛渡、高濱、小川、石岡、柿岡	
七月二日	龍ヶ崎	龍ヶ崎、江戸崎、十倉島、金江津、布川、取手、守谷、谷井田、牛久	
十月一日	早生米	鉢田、大同、武田、玉造、輕野、潮來、麻生、豐津、小川	
十月三日	全	龍ヶ崎	江戸崎、十倉島、金江津、取手、布川、牛久、龍ヶ崎、土浦
十月四日	全	水海道	守谷、谷井田、石下、岩井、境、谷田部、水海道、宗道、下妻
十月五日	大豆、小豆	幸島	黒子、幸島、下妻、宗道、石下、水海道、古河、結城
十月二十三日	水糯太郎兵衛	谷井田	取手、守谷、水海道、谷井田、龍ヶ崎、谷田部、牛久、布川
十月二十五日	陸糯	境	下妻、宗道、石下、水海道、岩井、境、古河、幸島
十月二十六日	全	下館	笠間、岩瀬、新治、眞壁、下館、結城、黒子

(三) 毎年度新穀初度検査ニ對シテハ各出張所ニ於テ施行セル最初ノ検査品ニ對シ各種別毎ニ見本品ト共ニ左記事項ヲ報告セシメ検査程度ノ統一ニ努メツ、アリ

初度検査成績

- 一、検査施行月日
- 二、産地及受検者氏名
- 三、種類及品種名
- 四、反當收量
- 五、品 質
- 六、乾 燥
- 七、調 製
- 八、依 裝
- 九、一斗ノ重量
- 十、検査等級
- 十一、販賣價格
- 十二、其ノ他必要ナル事項

(D) 検査監督方針

- (イ) 監督ノ權威ヲ以テ検査統一ヲ期シ實務ヲ改善セシメムトスル氣分ハ絶体ニ之ヲ避クルコト
- (ロ) 監督者ハ自ラ實力ノ豊富ヲ期シ技術滋蓄ノ發露ニ依リ指導啓發ニ努メタルコト
- (ハ) 検査程度ハ主トシテ倉庫及集散地ヲ中心トシ取引徑路ヲ辿リ統一ヲ圖ルコト
- (ニ) 郡市町村農會、倉庫移送地營業者及産地等環境方面ヨリ監察シ世論ノ窺知ニ努ムルコト
- (ホ) 實地検査ニ際シテハ検査ノ方法及成績ヲ實地ニ調査シ不充分ナル態度又ハ鑑定ニ付現物ニヨリ批評シ訓練ニ努ムルコト

(E) 検査濟穀物ノ保護取締ニ關スル施設

- (一) 情實ノ纏綿感情ノ支配又ハ環境ノ如何其ノ他種々ナル事情ニ束縛セラレ、ガ如キ事ナキニ努ムルコト
 - (ト) 検査吏員ノ技術程度ト共ニ人格方面ニ對シ充分注意シ常ニ公平ナル批判ヲ下シ善導セシムルコト
 - (チ) 監察ノ結果改善矯弊ノ事項アリト認メタル時ハ其ノ狀況ヲ出張所主任ニ送致スルコト
 - (リ) 監察狀況要旨ノ送致ヲ受ケタル時ハ出張所主任ハ直チニ該當事項ノ改善矯弊ニ着手スルコト
 - (ヌ) 改善矯弊ノ實ヲ擧ゲタル時ハ出張所主任ハ直チニ所長ニ之ヲ報告スルコト
- (E) 検査濟穀物ノ保護取締ニ關スル施設
- 商取引ノ目標タル検査品ニ對シテハ徹底的ニ保護取締ヲ勵行シ一度検査シタル穀物ハ其ノ品等ニ於テ其ノ規格ニ於テ消費費者ノ手ニ配給サル、迄、可及的正催ヲ保持シ取引上ノ信頼ヲ得ルニ努メサルベカラズ之善良ナル營業者ヲ保護シ其ノ検査品ヲシテ效果ヲ的確ナラシムル所以ナリト認メラル、ニ依ル蓋シ既往ニ於ケル本縣產穀物ノ移送經路ハ概ネ鐵道貨車積ニ依ルモノ多カリシモ交通業ノ偉大ナル發達ニ伴ヒ貨物自動車ニヨリ直送セラル、モノ等漸増セル傾向アルニ鑑ミ各關係機關ト協調シ取締リノ嚴正ヲ期シ一面事前ニ於テ關係業者ノ自覺ト理解ヲ喚起シ検査施行ノ便宜ヲ與フル等ノ方テ講ジ來リタル結果敢テ不正行爲ヲ爲スモノ尠キニ至レルハ喜バシキ現象ナリト雖反面巧妙ナル悪性ノ違反行爲ヲ取テスルモノ無キヲ保セザルヲ以テ取締リノ嚴密ヲ要スルト共ニ未然ニ防止スル方法ヲ講シタル結果良果ヲ收ムルヲ得タリト雖本年度中特ニ施設シ又ハ前年ヨリ踏襲セル事項ニシテ強調シタル事項左ノ如シ
- (イ) 有効期間經過ノ再検査未済及未検査穀物ノ自動車縣外移出ニ對シテハ毎月一回以上一齊取締ヲ爲サシメタルコト
 - (ロ) 規則違反者發見ノ場合ノ處置ヲ敏速ナラシムルト共ニ違反者處分方ヲ警察署ニ通報スル場合ハ詳細意見ヲ附セシメ遺憾ナキヲ期セシメタルコト
 - (ハ) 移出穀物ニ對シテハ検査ヲ敏速ニ施行シ敢テ違反ノ餘地無カラシメタルコト
 - (ニ) 各出張所間ニ於ケル取締ニ關スル聯絡ヲ密ナラシメタルコト

- (ホ) 穀物及農工品係トモ連絡シテ取締ニ當ラシメタルコト
 - (ヘ) 根検査施行區域ニ在リテハ事前ニ米穀商運送業者及米穀取扱業者ニ普ク趣旨ノ徹底ヲ圖リ違反行爲ヲ未然ニ防止スルニ努メタルコト
 - (ト) 新穀出廻り初期ニハ往々未検査ノ縣外移出ヲ見ルニ至ル虞レアルヲ以テ米穀業者運送業者ニ細心ノ注意ヲ拂ヒ違反ノ餘地無キニ努メタルコト
 - (チ) 検査済穀物ハ鼠害、變質、台付、澤手、繩切等ノ爲メ品傷ミ又ハ亂俵トナラザル様注意セルコト
 - (リ) 雨雪中ノ運送取扱ニ對シ防濕ノ設備ヲ爲サシメタルコト
 - (ヌ) 容量ノ抽出減量其ノ他既検査品ノ点檢ヲ勵行シ不正行爲ノ取締ニ努メタルコト
 - (ル) 精米精麥等ノ小口物ハ努メテ規定ニ準シ検査ノ上移出セシムル方法ヲ講スルコト
 - (ヲ) トラック移送ノ取締ニ就テハ隣接出張所ト連絡シ交互ニ而モ持續的ニ之ガ勵行ニ努メ實施日時ヲ極秘ニ附スルト共ニ同一經路ノ取締ハ各出張所ノ重複セザル様計畫セシメタルコト
- 規則違反ノ取締ニ就テハ検査趣旨ノ徹底ヲ第一義トシテ未然ニ之ヲ防遏シ市場ニ於ケル穀物ノ異動狀況ヲ調査シ左ノ方法ニヨリ取締ノ周到ヲ期シツ、アリ

(イ) 產地關係

縣内ニ於ケル產地方面ニアリテハ主トシテ合出張所ヲシテ管下ノ當業者ニ付取締ノ周到ヲ期シ且ツ隣接出張所ト連絡協調シ遺憾ナキヲ期シツ、アリ

(ロ) 市場關係

本縣產穀物ノ主要市場ハ主トシテ本所職員時時出張ノ上市場方面ト連絡シ周密ナル調査ヲ遂ゲ取締ノ徹底ヲ期セリ

(ハ) 專任取締ノ設置

千葉縣佐原町ニ專任取締員ヲ置キ取締ノ周到ヲ期シツ、アリ

- 1、連絡區域 十余島、潮來、輕野、豐津、麻生ノ各出張所
- 2、取締區域 千葉縣佐原町、神崎町、銚子町及其ノ附近利根沿岸必要ノ箇所
- 3、取締ノ場所 取締區域中ノ驛、河岸、營業倉庫、個人倉庫、商店其ノ他必要ト認ムル場所
- 4、点檢ノ方法 區域中ヨリ検査済穀物ヲ汽車續又ハ船舶ニテ移送セムトスル場合及縣外へ移出サレタルモノ又ハ縣外へ移出セムトスル場合可及的俵物ノ點檢ヲ勵行スルコト
- 5、取締ハ常ニ細心ノ注意ヲ拂ヒ隨時出張巡回シ不正行爲ヲ未然ニ防止シ取締ノ徹底ヲ期スルコト

(F) 検査技術ノ教練施設

検査技術ヲ練磨シ鑑識技能ノ熟達ヲ期スルコトハ検査統一上最も重要視スヘキ事項ニシテ検査ノ正確ヲ期スル根幹トナリ検査事業ノ生命線ナルヲ以テ最も留意スヘキ事項ナリト雖鑑識技能ハ其ノ性質上技術熟練ノ程度及心理狀態等ニヨリ等級決定上誤リ易キモノナルヲ以テ常ニ間斷ナク検査技術ノ統制訓練ニ努ムルト共ニ自治的ニ研究セシメ個々ニ有スル缺陷ト認ムベキ所謂習癖ヲ矯正セシムル等ノ方法ニヨリ實地検査ニ除シ正鵠ヲ失セザルニ努メツ、アリ其ノ方法左ノ如シ

(イ) 甲種鑑定

縣全般ノ検査程度ノ統一ニ資スルモノニシテ次ノ方法ニヨリ必要ニ應ジ出張所ニ對シ鑑定ヲ課シ検査ノ統一ニ資セリ、現在次ノ方法ニヨリ練習ヲ行ヘツ、アリ

事由	番號	一	二	三	四	五
検査等級		一等	同格	四等	三級	二級
					二等	二級
					外	三等
						一級

備考 等外ニハ理由ヲ附記スルコト

同一等級ノ實質ノ中ヲ一ト見做シ之ヲ三階級ニ等分シ下位ヨリ三級、二級、一級ト指稱ス
一等ニ限り一等同格又ハ同格以上トシ等外ハ區別ヲ要セズ

(ロ) 乙種鑑定

地方出廻穀物ノ鑑定練習方法トシテ出張所内ノ検査程度ノ統一ニ資スルモノニシテ其ノ方法次ノ如シ
出張所主任ハ地方出廻穀物ニテ原案ヲ作製シ所長ノ決裁ヲ受ケ之ヲ甲種鑑定ト同様ノ方法ニヨリ毎月一回(五点)
所員ニ鑑定セシム

(ハ) 出張所全員複審鑑定

出張所々員間ノ鑑定技術統一ニ資スル方法ニシテ其所員間ノ合議鑑定ヲ爲サシムルモノトス、即チ原案ニ對シ何等
何級ナルカヲ過去ニ於ケル鑑定程度ニヨリ各自信ズル鑑定ヲナシ然ル後各自經驗上種々ノ材料ヲ提出シ腹藏ナキ意
見ヲ述べ所信ヲ披歴シテ審重審議シ協議協調シテ其所ノ意見トシテ態度ヲ決定シ指揮者ノ決定アル迄ハ其所ノ決
定セル合議ニヨリ實地検査ニ應用スルモノトス
之ガ爲ニハ各自其ノ地方ニ於テ等級決定上疑義ニ涉ルモノヲ常ニ蒐集シ置キ毎月二回日ヲ期シテ提出シ研究ノ價値
アルモノ五點ヲ原案トシ左ノ方法ニヨリ各自意見ヲ交換シ協議協調シテ出張所トシテ何等何級ニスベキヤヲ合議シ
所長ノ裁決ヲ受クルモノナルモ出張所主任ハ本複審ニ對シ意見ヲ附スルモノトス

鑑定 昭和 年 月 分 回 出張所

一	番號	本所決定	複審決定	等級	摘要	技手何々	検査員何々	鑑定	成績	摘要
---	----	------	------	----	----	------	-------	----	----	----

二	三	四	五

(ニ) 主任複審鑑定

出廻ノ同ジ地方ニ於ケル各出張所ノ検査程度統一ヲ目的トシ出張所全員複審ノ方法ニ準スルモノニシテ其ノ方法ト
出廻リヲ同フスル地方ノ各出張所主任ハ隔月(奇數ノ月)各所ニ於ケル出廻穀物中研究ノ價値アルモノヲ持チ寄り出
張所毎ニ一回十點宛原案ヲ作製シ出張所全員複審ト同一ノ方法ニヨリ合議シ所長ノ裁決ヲ受クルモノトス

(ホ) 出張所部會複審鑑定

出廻リヲ同フスル隣接出張所間ノ検査程度統一ヲ目的トシ毎偶數ノ月ニ一定ノ場所ニ出張所勤務検査吏員全員出席
シ鑑定材料ヲ持寄り一回五點宛原案ヲ作製シ主任複審鑑定ニ準ジ検査程度ノ統一ニ資スルモノトス

採点方法

満点ヲ百点トシ一級ノ差一点ヲ減ジ一等相違ノモノハ右ノ外更ニ三点ヲ加ハ減点ス
以上各種鑑定練習方法ハ之ヲ要スルニ何レモ技術ノ熟達ヲ期シ、實地検査ニ際シ正確ナル検査等級ヲ敏速ニ而カモ容易
ニ決定シ得ラル、如ク施設シタルモノナルヲ以テ、各出張所トモ其ノ地方出廻り穀物ノ検査程度統一ヲ爲シ得タル場合
ハ自然縣全般ノ統一ヲ期待セラルルモノトス

鑑定練習上ノ注意

(イ) 鑑定練習ハ室内鑑定ヲ避ケ必ズ室外ニテ之ヲ行ヒ周圍ノ事情ヲ實際検査ニ近カラシメ效果的ナラシムルコト

- (ロ) 鑑定穀物ハ必ず一点二勺ヲ下ラサル様注意スルコト
- (ハ) 提出スベキ鑑定穀物ハ研究ノ價値アルモノヲ採用スルコト
- (ニ) 複審ノ決定ハ多數決トシ若ハ無條件ニ賛否ヲ決定スル等ノ事ハ絶体ニ之ヲ避ケ理由ヲ附シテ審重審議シタル結果ニ據ルコト、之方爲ニハ標準品又ハ參考見本品ヲ充分對照スルコト
- (ホ) 其ノ地方各出廻リ各品種ニ付研究シ通曉スルコト
- (ヘ) 鑑定練習ハ實際検査ニ於ケル程度ニヨリ鑑定シ鑑定ト實地検査ヲ結合スルコト
- (ト) 鑑定スル場合ハ標準品又ハ參考見本品トノ比較ハ絶對ニ之ヲ避ケ標準程度ヲ常ニ腦裏ニ藏置シ鑑定ニ際シテハ其ノ記憶ヲ喚起スルコト、但シ態度決定後ノ比較ハ之ヲ妨ケザルコト
- (チ) 鑑定ノ決定ニ際シテハ躊躇セズ決斷ノ明快敏速ナルコト
- (リ) 鑑定ノ時間ヲ制限シ個人鑑定ハ一点二分間以内ニ一定スルコト
- (ヌ) 鑑定供試品ハ自然ノ状態ノ儘トシ手ヲ加ヘザルコト
- (ル) 對物的鑑定ニ陥ラサル様注意シ常ニ標準程度ヲ基礎トスルコト

連絡統一ニ關スル施設

(一) 出張所主任打合會ノ開催

各出張所主任ハ區域ヲ定メ毎奇數ノ月ニ會同自治的ニ検査事務萬般ニ涉リ打合セ研究ヲ爲スト共ニ各出張所ヨリ協議事項ヲ提出シ協議ノ結果本所長ニ報告シ農産物検査事務ニ關スル改善矯正ニ努メ相互連絡協調シテ施設ノ合理化ヲ圖ルト共ニ均整ニ業績ヲ發揚セシメムトスルモノニシテ併セテ穀物鑑定會ヲ開催シ各出張所間ノ検査ノ統一ヲ圖リツ、アリ主任打合會日割及區域左ノ如シ

主任打合會日割及區域

開催日割	開催地	集合區域
奇數ノ月第一日曜	麻生	麻生、玉造、鉢田、大同、武田、潮來、豊津、輕野各出張所主任
同 第二日曜	下館	下館、新治、岩瀬、笠間、眞壁、黒子、結城各出張所主任
同 第二日曜	下妻	下妻、石下、宗道、水海道、岩井、境、古河、幸島各出張所主任
同 第三日曜	土浦	土浦、北條、谷田部、木原、牛渡、高濱、小川、石岡、柿岡各出張所主任
同 第三日曜	龍ヶ崎	龍ヶ崎、江戸崎、十倉島、金江津、布川、取手、守谷、谷井田、牛久各出張所主任
同 第一日曜	水戸	水戸、石塚、菅谷、佐和、湊、夏海、長岡、友部各出張所主任
同 第一日曜	太田	太田、大宮、野口、大子、國分、磯原、磯原各出張所主任

(二) 出張所小部會ノ開催

集散地ヲ中心トシ隣接出張所検査吏員間ノ検査統一及検査實務ノ研究ヲ目的トシ隣接出張所ノ検査吏員ハ自治的ニ左記日割及區域ニ全員會同シ諸般ノ事項ニ對スル協議並ニ穀物ノ鑑定研究等主任部會ニ準ジ毎偶數ノ月ニ既定ノ場所ニ會合シ検査實務ノ改善ヲ圖リツ、アリ

出張所小部會開催日割場所

開催日割	開催場所	集合區域	摘要
偶數ノ月第二日曜	水戸	水戸、菅谷、佐和、湊	
毎回 十三日	笠間、岩瀬交互	笠間、岩瀬	
第三日曜	太田、大宮、大子交互	大宮、太田、大子	
第一日曜	野口、石塚交互	野口、石塚	
第二日曜	國分、磯原、松原交互	國分、磯原、松原	

第一日曜	鉾田	鉾田、大同、武田、夏海	
每十七日	玉造	麻生、小川、玉造外ニ武田、鉾田	
第二土曜	豊津	潮來、豊津、輕野、大同	
第二日曜	江戸崎	江戸崎、十余島	
每十八日	龍ヶ崎	龍ヶ崎、取手、布川、牛久、金江津	
第三日曜	土浦	牛渡、木原、土浦外ニ北條、谷田部	
第三日曜	石岡	石岡、柿岡、長岡、友部、高濱	小川出張所ノ出席ヲ乞フコト
每月五日	下館	黒子、新治、下館	
第二日曜	北條、眞壁交互	北條、眞壁、岩瀬	二、六、一〇ハ北條、四、八、十二ハ眞壁
第二日曜	結城、幸島交互	結城、幸島	
第二日曜	水海道	水海道、石下、岩井、守谷	
第二日曜	下妻、宗道交互	下妻、宗道、石下外ニ黒子	下妻、宗道、四、八、十二月
第二日曜	古河、境交互	古河、境	

(三) 出張所接續地ノ連絡

- (イ) 検査日割ハ各接續部落ハ同一トシ日割毎ニ交互ニ往復シ検査實務ニ立會シ採長補短、検査程度ノ統一並検査上諸般ノ連絡ヲ圖リツ、アリ
- (ロ) 検査日割改正ノ場合ハ必ず隣接出張所トノ連絡協調ヲ保ツコト
- (ハ) 検査吏員中不時ノ故障ヲ生ジ緊急ヲ要スル場合ハ隣接出張所ニ於テ努メテ應援スルコト



三、薬工品検査ニ關スル指導獎勵

- (一) 薬工品検査ノ統一ニ關スル施設

検査ノ統一ヲ圖リ之ガ正確ヲ保持スルハ本事業ノ骨子ナルヲ以テ之ガ統一ニ關シテハ全力ヲ傾注シテ努力セザルベカラザルハ言フ俟タザル所ナリ而シテ此ノ目的ヲ貫徹セムガ爲ニハ對内的及對外的諸般ノ施設ニ關シ常ニ周到ナル注意ヲ拂ヘ適切ノ計畫ヲ樹立セザルベカラズ今其ノ梗概ヲ述ベムニ對内的ニハ常ニ鑑定技術ノ練磨ヲ圖リ以テ其ノ技能ヲ向上セシメ技術者ノ素質ヨリ誘發サル、検査不統一ノ諸欠陥ヲ矯正スルト共ニ對外的ニハ検査後ノ貯藏保管取扱ノ完全不正行爲防止等ニ對シ適切ナル施設ヲ講ジ當業者ヲ指導誘掖シ検査ニ對スル眞ノ理解ト協調ニ努メ以テ本事業ノ完璧ヲ期セリ

1、鑑定技術ノ練磨

鑑定技術ヲ練磨シ之ガ熟達ヲ期スルハ検査統一上最モ緊要ナル事ニ屬ス、鑑定技術熟達ノ程度及環境ノ状態等ニヨリ等級決定上誤リヲ生ジ易キモノナレバ常ニ人格ノ陶冶ニ努ムルノ外毎月定期ニ部會ヲ開催シ鑑定要項ニヨリ複審検査ヲ行ハシムルト共ニ鑑定練習ヲモ併セ行ハシメ尙此ノ期ヲ利用シ實地ニ立會検査ヲ施行セシメ主任ニ於テ之レガ決定ヲナシ採点ノ上反省セシメ實地検査ノ參考ニ供シ之ガ技術ノ上達ヲ圖リ以テ實地検査ニ際シ誤リナキヲ期セリ其ノ方法左ノ如シ

出張所全員複審鑑定

出張所主任ハ等級決定上疑義ニ亘ルモノ二十点ヲ蒐集シ毎月一回定期部會ニ於テ之ヲ原案トシ検査吏員ニ鑑定セシ

メ各自意見ヲ交換シテ協議協調シ出張所トシテ何等何級トナスベキヤヲ合議シ出張所主任ハ之レガ決定ヲ與ヘ講評ヲナシ統一ヲ圖レリ

2、連絡統一ノ施設

(イ) 出張所主任部會ノ開催

各出張所主任ハ年六回奇數ノ月ニ於テ會同自治的ニ検査事務萬般ニ亙リ打合セ研究ヲナスト共ニ薬工品鑑定會ヲ開催シ出張所主任間ノ連絡統一ヲ圖レリ

(ロ) 出張所部會ノ開催

検査吏員ハ各町村ニ駐在シ居ルヲ以テ検査吏員間ノ検査統一及検査實務ノ研究並ニ改善ヲ目的トシ自治的ニ毎月部會ヲ開催シ薬工品ノ鑑定研究及検査實務ノ改善ヲ圖レリ

(ハ) 隣接検査吏員間ノ連絡

隣接検査吏員間ニ於テ交互ニ往復シ検査實務ニ立會シ検査程度ノ統一並ニ指導上ノ連絡ヲ圖レリ

3、適切ナル標準品ノ採定

検査標準品ハ各種類各等級毎ニ規格ヲ定メ置クヲ以テ標準品ハ寸法品質仕上ゲ等ニヨリ各等級最低ノモノヲ採定シ年々其ノ程度ヲ變更セズ可及的品位ヲ一定ナラシメ検査統一上及取引上故障ナカラシメタリ

4、参考見本品ノ設置

検査吏員ハ各居村ニ駐在セシメアルヲ以テ日々標準品ニヨリ検査決定ヲナスコト困難ナルヲ以テ地方的ノ出廻リ品目ニ應ジ標準品ニ準ズベキ参考見本品ヲ各駐在地ニ設置シ實地検査ニ應用シ検査ノ統一ヲ圖レリ

5、貯藏設備並管理運搬取扱ノ完全

検査後ニ於ケル貯藏運搬取扱等ノ不注意ヨリ荷傷ミ變質及鼠害等ニヨリ検査決定當時ノ状態ヲ維持セラレズ爲ニ取引上ノ故障ヲ生ズルコト尠カラザルニ鑑ミ關係當業者ニ懇談理解ヲ求メ保管上ニ於ケル管理ニ留意セシメ検査濟薬工品ノ保護ニ努メタリ

6、不正行爲ノ取締

検査濟薬工品ヲ擁護スル上ニ於テ不正行爲ノ取締ハ最モ肝要ニシテ検査等級證印、荷造検査證印ノ偽造、變造或ハ未検査品及等級相異ノモノノ梱包、未検査品ノ管外移出等ノ行爲ハ甚ダシク検査ノ信用ヲ害シ取引上ノ故障尠カラザルヲ以テ事前ノ指導並ニ取締ノ完全ヲ期スル爲メ時々川岸、停車場又ハ倉庫等ヲ巡回セシムルノ外出出張所全職員ニテ晝夜ノ別ナク日割ニヨリ一齊取締ヲ勵行シ是等不正行爲ノ防遏ニ努メタリ

7、検査ノ指導監督ニ關スル施設

検査ノ統一製品ノ改良如何ハ延イテ本事業ノ消長ニ重大ナル關係ヲ及ボスベキヲ以テ検査吏員ニ對シテハ改良上ノ指導計畫ヲナサシメ且ツ施設ヲ援ケ常ニ間斷ナキ指導ヲ行ハシメ一面検査ノ統一ニ就テハ各出張所ニ一名ヅ、薬工品検査係主任ヲ置キ常ニ管内ヲ巡回監督セシメ改良並ニ検査統一上ノ徹底ニ努メタリ

8、検査數ノ増加ヲ圖リ農家經濟ノ向上ヲ期スルタメ各出張所ニ検査豫定數ヲ示シ之レガ實行ヲ促シタリ

(二) 薬工品改良ニ關スル指導獎勵ノ施設

薬工品ノ改良増製ヲ圖ルト共ニ販路ヲ擴張シ其ノ聲價ヲ發揚セシムルコトハ實ニ農家經濟上ノ伸張ヲ圖ルノミナラズ縣經濟ノ發達上緊要ナルモノトス而シテ之ガ改良増製ノ施設ハ左ノ如シ

1、薬工品多量生産競技會ノ開催

本縣薬工品ノ生産狀況ハ年々増加ノ趨勢ニアルモ諸物價低落ノ影響ヲ受ケ薬工品ノ價格モ亦低落シ生産ヲ手控ヘツ、アルノ状態ナリ、由來本縣ハ原料豊富且ツ近ク京濱ノ大需要地ヲ控ヘ將來益々有利ノ地位ニアルニ鑑ミ前年度ニ於テハ穀物改良協會主催ノ許ニ多量生産競技會ヲ開催シ豫期以上ノ成績ヲ擧ゲタルヲ以テ本年度ニ於テハ各出張所毎ニ關

係機關ト協力之レガ開催ヲ計畫實施シタルニ成績良好ニシテ價格低落ノ折柄ニモ不拘豫期以上ノ効果ヲ舉ゲ得タリ

2、製産機購入ニ對スル補助

製品ノ改良及能率ノ増進ヲ圖リ農家經濟ノ向上ヲ促スタメ縣ニ於テハ本年度購入シタル製産機ニ付査定ノ上二百臺ニ對シ總額六百圓ノ補助金ヲ交付シ以テ之レガ普及ヲ圖レリ

3、懇談會ノ開催

比較的閑散ナル期ニ於テ晝間又ハ夜間ヲ利用シ生産者ノ會同ヲ求メ薬工品検査ニ對スル懇談會ヲ開催シ趣旨ノ徹底ニ努メタリ、尙縣内外ノ取引業者及縣内生産者代表ノ會同ヲ求メ本縣薬工品ノ製作、取引上ニ關スル協議會ヲ開催シ製品ノ改良及販路ノ擴張ヲ圖レリ

4、原料薬ノ精選、乾燥並ニ保管方法ノ改善

原料薬ノ良否ハ製品ノ品質ニ影響スル所大ニシテ製作技術ノ巧ナル者ト雖原料薬惡シキ場合ニ於テハ優良品ノ製作ヲ不可能ナラシムルヲ以テ左記ニヨリ原料薬ノ精選、乾燥、保管ノ適切ヲ期セリ

製品ノ品質不良トナルベキ左記原因ニ對シ生産者ヲ指導シ改善矯弊ニ努メタリ

- (イ) 水稻刈取期不適當ナルタメ其實脆弱トナリ或ハ色澤不良トナリタルモノヲ使用シタル場合
- (ロ) 汚水ノタメ莖稈ヲ汚損シタルモノヲ使用シタル場合
- (ハ) 莖稈ノ短キモノ又ハ長短不同ノモノヲ使用シタル場合
- (ニ) 乾燥不充分ノタメ光澤不良トナリタルモノヲ使用シタル場合
- (ホ) 貯藏不適當ナル爲薬質及色澤ノ不良トナリタル場合
- (ヘ) 色澤不同ノモノヲ使用シタル場合

5、材料糸繩ノ改善

強靱ナル糸繩ヲ使用セシムルコトハ製品ノ耐久力ヲ増加シ品位ヲ向上セシムル上ニ於テ緊要ナルニモ不拘糸繩脆弱ニシテ捻方粗雜ナルモノヲ使用シ製産中切斷シ能率ヲ減殺シ且ツ品位ヲ低下シ取引上故障ヲ招グコトアルニヨリ左ノ事項ヲ舉ゲテ之ガ改善ニ努メタリ

- (イ) 糸質不良ナル場合
- (ロ) 原料薬ノ脆弱ナルモノヲ使用シタル場合
- (ハ) 薬ノ「コナシ」不充分ナル場合
- (ニ) 繩ノ捻方粗雜ナル場合

6、製作技術ノ熟練ト優良器具機械ノ普及

製品ノ改良増製ハ主トシテ製作技術ノ向上ト優良器具機械ノ普及ニアルヲ以テ左記事項ニヨリ指導獎勵ニ努メタリ

- (イ) 生産組合ノ設置獎勵
- (ロ) 優良製産機ノ普及勸奨
- (ハ) 製作方法ノ講習講話懇談會ノ開催
- (ニ) 製産競技會品評會ノ開催
- (ホ) 生産者ノ見本品設置
- (ヘ) 實地検査ノ場合改善ヲ要スベキ事項ニ付戸別の指導

7、製品乾燥方法ノ改善

薬工品ハ製産操作上原料薬ニ適宜水分ヲ含有セシムルヲ以テ織上後干燥ヲ良好ナラシムル必要アリ之ガ良否ハ其ノ品質ニ影響スル處大ナルヲ以テ未乾燥又ハ干燥不充分ノモノヲ貯藏シ或ハ數枚積ミ重ネテ乾燥シ乾燥ノ不均一ト不充分トヲ來サバルコト肝要ナリ而シテ干燥ノ不充分ハ遂ニ色澤ヲ變ジ甚ダシキニ至リテハ腐敗スルコトアルヲ以テ當業者

ヲ指導督勵シ一枚乾ヲ勵行セシメ變質ニヨル商品の價値ノ低下ヲ防遏シ品位向上ニ努メタリ

8. 荷造ノ完全

荷造ノ適否ハ薬工品ノ貯藏運搬取扱上ニ至大ノ關係アルヲ以テ荷造材料並ニ緊括ノ良否ニ留意シ移送中ニ於ケル荷崩レ又ハ品傷等ナカラシメムトシ各當業者ヲ指導スルト共ニ検査ノ嚴正ヲ期セリ

四、農産物検査吏員ノ教養ニ關スル施設

農産物検査事業ノ機能ヲ充分發揮セシメ所期ノ目的ヲ達成セシムルニハ農産物ノ検査施設、改良施設、貯藏販賣施設ヲ適切ナラシメ官民協力一致ノ下ニ之等ノ施設ヲ完全ニ遂行スルコトハ極メテ緊切ナル事ニ屬ス而シテ之ガ爲ニハ直接検査ノ實務ニ當リ且ツ一般當業者ヲ常ニ指導誘掖スルノ任ヲ負フ所謂第一線ニ活躍スル農産物検査吏員ノ素質ヲ改善向上シ技術的方面ニモ將亦人格的方面ニモ洗練セラレタル優秀ナル技術者タルコトヲ必須條件トセザルベカラズ

及其次ノ後ノ教養訓練ニ付左ノ方針ヲ採リ來レリ

(イ) 農産物検査吏員採用ノ方針

農産物検査吏員ノ採用ニ就テハ修業年限二年ノ高等小學校卒業程度ヲ入學資格トスル修業年限三年以上ノ農學校農業科ヲ卒業シタル者若ハ之ト同等以上ノ資格ヲ有スル滿二十歳以上ノ者ヨリ志願者ヲ募集シ選抜試験ノ上採用スルノ方針ヲ採リ來レリ

(ロ) 採用後ニ於ケル教養

採用試験ニ合格セル者ハ農産物検査員補ニ採用シ本所ニ於テ約三ヶ月間ニ亙リ左記科目ニ就キ各専門ノ講師ヲ囑託シテ講習ヲ行ヒ講習終了者ハ適宜ノ出張所ニ配置シテ主トシテ検査實務ノ訓練ヲ三ヶ月間行ヒ然ル後農産物検査員ニ採用ス

ルコトトセリ

講習科目

所要見込時間

一、穀物検査關係法規	二十時間
一、薬工品検査關係法規	四時間
一、穀物検査施設一般	二十四時間
一、穀物鑑定理論	二十四時間
一、本縣産業施設一斑	四時間
一、採種圃ノ經營	十時間
一、品種改良	十時間
一、栽培改良	十六時間
一、農具改良	十時間
一、度量衡法	十二時間
一、農業倉庫	十二時間
一、産業組合	十二時間
一、農事試験場事業一斑	四時間
一、農會事業一斑	十時間
一、穀物鑑定練習	三百五十時間
一、穀物検査實務練習	三十四時間

本年度ニ於テハ三月中志願者ヲ募集シ四月上旬選抜試験ヲ行ヒ四月中旬ヨリ六月末日迄講習ヲ行ヒタルガ講習終了者ハ左ノ三十名ナリ

田崎喜次	鳥田齊	尾吹嘉徳	介川金四郎	川又清幹
森孝一	道川武義	小林健治	生井澤辰雄	志賀正直
住谷通	栗原孝穂	栗原一郎	松本豊	柴田正己
丹下保介	館元喜	寺沼勇	薄井宗一	古谷野貞郎
上岡不二	市原竹夫	木川良哉	中山晃	中宮次夫
横須賀晃	須能五之	内田彌夫	小池佑治	小貫東藏

五、地主小作者ノ關係ニ對スル施設

穀物検査事業ノ圓滿ナル發達ヲ圖リ改良ノ實ヲ擧ゲンニハ地主小作者ノ關係ヲシテ親善ナラシメ相共ニ改良ニ力ヲ注ガシムルコト肝要ナリ

殊ニ本縣ノ實態ヨリ觀察スルニ検査穀物中玄米及粳ノ如キ小作米ハ其ノ約六割ニ達シ又麥大豆等ニ在リテモ小作俵物ハ相當數量ヲ占ムルノ現況ナルヲ以テ小作穀物ノ改良セラルト否トハ農家ノ經濟上ニ影響スル所多大ナルモノアリ又一面ニ於テ近時思想的方面、經濟的方面ノ變遷ニ伴ヒ地主小作ノ關係益々複雑ヲ加ヘツツアル場合特ニ兩者間ノ親和融合ヲ保持セシメ小作穀物ノ改良ヲ促進セシムルコトハ頗ル緊要ノ事項タルベシ

而シテ検査施行ニ依リ穀物ノ乾燥、調製及包裝改良ノ爲小作者トシテハ相當ノ勞費ヲ要シ且ツ總容重量ノ減少ヲ來スベキヲ以テ地主ハ之ニ對シ相當ナル補給ヲナスハ勿論検査ニ伴フ利益ハ之ヲ兩者ニ公平ニ分配スルコトハ必要事ト認メ検査開始以來小作料トシテ検査済ノ穀物ヲ授受シタル場合地主ヲシテ適當ナル金穀ヲ補給セシムル外受檢ニ要シタル費用ハ地主ニ於テ負擔セシムベク指導獎勵ニ努メツツアリ其ノ結果地主ハ何レモ之ヲ實行シツツアルヲ以テ小作者側トシテハ穀物改良ニ依ル利益ヲ享受シ得ルガ故ニ進ンデ穀物ノ改良ニ専念シツツアル結果小作穀物ハ近年著シク改良セラレタルヲ見ル、

而シテ補給率及補給實行額ハ別項掲記ノ如クニシテ補給率ノ協定ニ當リテハ各町村毎ニ關係者ノ會合ヲ求メ補給協定会ヲ開催シ農産物検査吏員ハ努メテ之ニ參與シ適當ナル補給率ヲ協定セシメ協定補給率ハ一般ニ之ヲ周知徹底セシメ萬一實行不充分ナル地主アル場合ハ個人的ニ懇談ヲ遂ゲ實行ヲ促シ又天災其ノ他ノ事情ニ依リ契約等級以下ノ俵物ヲ授受スル場合ニ於テモ其ノ事情ヲ斟酌シ罰米又ハ追徵米等ヲ徵セザル様指導シ検査ニ依ル地主小作者間ノ紛争ヲ來スガ如キコトナク兩者ノ眞ノ理解ノ下ニ穀物ノ改良ニ盡瘁セシムルノ方法ヲ講ジツ、アル結果益々検査ノ効果ヲ發揮スルヲ得タリ

六、穀物貯藏保管ニ關スル指導獎勵

本縣ニ於ケル穀物検査事業ハ生産者並當業者ノ理解奮發ト相俟ツテ前述ノ如ク各種事務ノ分掌ヲ以テ各方面ノ施設計畫ヲナシ指導獎勵ヲ加ヘタル結果益圓滑ナル進捗ヲ見ツ、アリ本縣産穀物ノ聲價ヲ益昂上セシメ重要市場ニ於ケル信用日ニ加ハルニ至リタリト雖モ穀物貯藏中ニ於ケル管理ノ不充分ト設備ノ不備ハ穀物ノ品位ヲ損傷スルノミナラズ虫害、鼠害ヲ被リテ其ノ量ヲ減損スル事多大ナルモノアリ其ノ直接享クル損害ノミナラズ延テハ検査済穀物ノ原等級ヲ阻害變化セシメ折角ノ正確ナル検査等級ハ其ノ保持ヲ困難ナラシメ市場ノ信用ヲ失墜シ間接ノ損失ヲ招クコト多ク且ツ國家食糧問題ノ上ヨリ見ルモ重大ナル意義ヲ有スルモノナリ、殊ニ本縣ニ於ケル検査制度ノ如ク生産地ニ於テ等級検査ヲ施行スル單式ノ検査制度ニ在リテハ一層重大ナル意義ヲ有シ貯藏保管ノ完璧ヲ期スルハ正確ナル検査等級ノ決定ト共ニ検査事業中ノ重要ナル事項ニ屬ス、而シテ穀物ノ貯藏ヲ完全ナラシムルニハ品質、乾燥、調製及包裝等ノ改良ヲ計リテ貯藏能力ヲ大ナラシメ一面貯藏倉庫ノ構造ヲ完全ナラシムルノ要アルハ言ヲ俟タザル所ニシテ之ガ改良ニ對シテハ改良施設ノ項ニ於テ詳記セル所ナルヲ以テ主トシテ貯藏管理ニ對スル指導獎勵ノ概要ヲ記セリ

從來貯藏管理ニ對スル農家ノ關心ハ極メテ薄弱ナルモノアリテ倉庫内ノ清掃、埤付等不充分ナルモノアリ特ニ農業倉庫ノ如キ大量貯藏倉庫ニ對シテハ一層其ノ重大性ヲ認メラレタルヲ以テ穀物入替期タル春秋ニ於テ倉庫内ノ清掃並蠶敷、積方

等ニ對シテ極力之ヲ指導督勵ヲ加ヘタルモ最モ簡便ニシテ效果顯著ナル倉庫内藥品燻蒸ニ付テハ逐年順調ナル進境ヲ示シ來リタリト雖モ未ダ以テ完全ナリト云フ能ハズ指導ノ余地多キニ鑑ミ各検査吏員ヲ督勵シ各擔任區域内ノ貯穀數量並倉庫數等基礎的調査ニ從ヘ一定ノ目標ヲ定メシメ個別的ニ其ノ實行ヲ慫慂セシメタル結果實施個所三百三十ヶ所、依數二十二萬七千九百餘俵ノ増加ヲ示シ優良ナル成績ヲ收メ得タリ

其ノ指導督勵ニ關シテハ各出張所毎ニ適切ナル方法ヲ講ゼシメタルモ大要左ノ如シ

- (一) 倉庫内ヲ清掃シ病虫鼠賊ノ巢窟ヲ排去シ其ノ發生ヲ減少セシムルハ效果的ナルヲ以テ春秋二季ニ於テ穀物入替ノ折ヲ利用シ其ノ實行ヲ指導セリ
- (二) 農業倉庫又ハ營業倉庫等大量貯藏倉庫ニ於ケル豪敷、積方等ニ於テ不充分ナルモノアルヲ認メラルヲ以テ此ノ方面ニ對シ指導督勵ヲ加ヘタリ
- (三) 少數ナル貯穀者又ハ倉庫不充分ナル者ニ對シテハ農業倉庫ヲ利用シ入庫ノ上共同驅除ヲ行ハシムルハ最モ效果的ナルヲ以テ其ノ獎勵ニ努メタルコト
- (四) 從來動モスレバ燻蒸ノ時期ヲ失スル弊アルニ鑑ミ七月上旬迄ニ終了セシムル様指導ヲ加ヘタリ
- (五) 燻蒸済穀物ト否ラザルモノトノ混積、異種類俵物ノ混積ヲ避ケシメ穀虫ノ蔓延ヲ防止スベク其ノ指導ヲ加ヘタリ

七、穀物販賣ニ關スル指導獎勵

農業經營終局ノ目的ハ生産穀物ヲ有利ニ處理スルニアリ而シテ販賣方法ノ適否ハ直チニ農家收益ノ増減ニ關スル所極メテ大ナルヲ以テ努メテ之ガ改善ヲ促シ最モ合理的ニ處理セシムルノ緊要ナルハ言フ俟タザル所ナリ且ツ本縣ノ如ク縣内ノ授受ヲ自由トスル検査ノ制度ニ在リテハ検査ノ效果ヲ明確ナラシメ農家ノ利益ヲ増進シ奮發心ヲ喚起セシメザルベカラザル上ニ於テ穀物販賣ノ改善ハ最モ重要ナルコトニ屬ス、縣ハ大正十二年度ニ於テ其ノ施設ヲ創メテ以來各方面協力一致克ク

難事ニ處シ改善指導ニ努メタル結果異常ナル進歩發達ヲ遂ゲ縣下到處ニ倉庫ノ普及ヲ見ルニ至リ年額百萬俵ヲ超ユル云扱數ニ至リタルハ別表成績ニ明カナル所ナリト雖モ其ノ數量ニ於テハ尙遺憾ノ点ナシトセザルヲ以テ一層倉庫ノ普及ト利用ノ増加ヲ圖ル必要アルニ鑑ミ倉庫幹部ト並各關係方面ト常ニ密接ナル連絡協調ヲ保チ經營ノ完璧ト趣旨ノ理解徹底ニ努メ生産者及需要者方面ノ信望ヲ蒐メ一面品評會共進會、抽籤會等ヲ開催セシメテ出荷ノ助長ヲ畫シ他面印刷物ボスター等ノ配布ニ依リ販路ノ擴張ヲ計リタルモ各検査吏員ヲシテ各自ノ擔任區域内ニ於ケル販賣能力舊來ノ取引事情、經路等基礎的調査ヲ行ハシメ確タル目標ニ向ツテ指導セシメタル結果ハ益々進展ノ成績ヲ示セルモ指導督勵ノ概況左ノ如シ

(一) 出荷數ノ増加ニ對スル施設

- (イ) 町村別出荷依數ヲ調査シ置キ受檢依數ノ八割ヲ目標ニ指導スルコト
- (ロ) 未検査出荷ヲナサシメ倉庫ニ於テ代理受檢ヲナス様指導スルコト
- (ハ) 出荷ニ對シテ左記獎勵方法ヲ講ズルコト
 - A 出荷穀物共進會又ハ品評會ヲ開催スルコト
 - B 抽籤券ヲ發行シ賞品ヲ交付シ興味ヲ以テ出荷ヲ促スコト
 - C 倉庫ニ於テ出荷成績ヲ調査シ成績良好ナル者ニ旌表ノ方法ヲ講ズルコト
 - D 倉庫關係者ヲシテ成績良好ナル地方ノ視察ヲ行ハシムルコト
- (ニ) 出荷穀物特ニ雜穀ニ對シテハ金融ノ途ヲ講ジ置キ前渡金ノ勵行ヲ期スルコト
- (ホ) 事情ノ許ス限リ左記方法ヲ講ゼシムルコト
 - A 金利ノ引下ヲ斷行スルコト
 - B 保管料又ハ販賣手数料ヲ引下グルコト
 - (ハ) 販賣ニ關スル經驗者ヲ招聘シ座談會又ハ講和會ヲ開催スルコト

(二) 割高販賣ニ對スル施設

- (イ) 出荷俵物ニシテ分割販賣ヲナスモノハ之ヲ十噸一車又ハ二車ヲ一口トシ入札者ノ便ヲ計ルコト
- 右出荷總俵數ハ之ヲ入札者ニ知ラシメザルコト、尙等級ノ按分ニ深キ注意ヲ拂フコト
- (ロ) 眞ノ競争入札ヲナサシメ手心ハ絶對ニ避ケシムルコト
- (ハ) 品評會褒賞授與式其ノ他適當ノ機會ニ於テ需要地及地方入札者中ノ成績良好ナル者ニ對スル旌表ノ方法ヲ議ズルコト
- (ニ) 必要ニ應ジ倉庫主催ヲ以テ其ノ地方産穀物ノ紹介宣傳ヲナサムガ爲需要地ノ主ナル取引業者ヲ招致シ商談會ヲ開クコト
- 以上ハ地方ノ穀物移動ノ狀況ヲ調査シ計畫ヲ樹ツルコト
- (ホ) 販賣スル穀物ハ努メテ販賣組合聯合會東京事務所ノ斡旋ニ待ツラ可トシ可成利用スルコト
- (ヘ) 運送賃ノ輕減ヲ計ルコト
- (ト) 検査職員ハ直接代金ノ徵收支拂等ニ關係セズ指導ニ努ムルコト
- (三) 取引格差ノ適當ナル協定ト實行
 - (イ) 適當ナル取引格差ヲ協定スルコト
 - (ロ) 決定シタル取引格差ハ之ヲ一般ニ周知徹底セシムルト共ニ實行ヲ促スコト

八、穀物検査規則並糞工品検査規則ノ改廢

一、大正十年三月茨城縣令第十一號穀物検査規則中一部改正ニ關シテハ昭和六年九月四日之ヲ發布シ同年十月一日ヨリ之ヲ實施シタルガ改正要旨左ノ如シ

茨城縣令第四十八號

大正十年三月茨城縣令第十一號穀物検査規則中左ノ通改正ス

茨城縣知事 田中無事 生

昭和六年九月四日

- 第一條中「精米、」ノ下ニ「粳、」ヲ加フ
- 第二條第四號ヲ「縣内ニ於テ包裝、調製若ハ加工ヲ他人ニ委託スルモノ」ニ、同條第六號ヲ「縣内ニ於テ授受スル穀物ニシテ検査免除ノ届出アリタルモノ又ハ知事ニ於テ必要ト認メ検査免除ヲナシタルモノ」ニ改ム
- 第三條第一項中「六等及等外ニ」ノ下ニ「粳ニ在リテハ一等ヨリ三等及等外ニ」ヲ加フ
- 第五條第一項第一號及第二號ヲ左ノ如ク改ム
 - 一 一包裝ノ容量又ハ重量
 - 玄米四斗(約七二、一六立)
 - 精米四斗(約七二、一六立)又ハ正味拾六貫(六〇疋)
 - 粳正味拾參貫 (約四八、七五疋)
 - 大麥正味拾五貫(約五六、二五疋)
 - 小麥正味拾六貫(六〇疋)
 - 稗麥正味拾六貫(六〇疋)
 - 精麥 四斗(約七二、一六立)
 - 大豆正味拾五貫(約五六、二五疋)
 - 小豆正味拾五貫(約五六、二五疋)
 - 菜種正味拾六貫(六〇疋)

二 裝

玄米及精米ハ二重俵裝、大麥、小麥、稗麥、精麥、大豆及小豆ハ一重俵裝トシ菜種ニハ叭ヲ用ヒ其ノ包裝方法

ハ左記ニ依ルコト

但シ精米、粳、精麥、大豆及小豆ニハ吠ヲ用ルコトヲ得

(一) 二重俵装

内外俵トモ乾燥セル選薬ヲ用ヒ四ヶ所編トシ内俵ノ編上三尺七寸(約一、一二米)編目ノ間隔中央七寸(約二一厘)左右六寸五分(約一九、七厘)兩縁各五寸(約一五厘)外俵ノ編上四尺(約一、二二米)編目ノ間隔各七寸(約二二厘)兩縁五寸五分(約一六、七厘)重量ハ内俵五百匁(約一、八七五匁)乃至六百匁(約二、二五匁)外俵四百匁(約一、五匁)乃至五百匁(約一、八七五匁)トスルコト
棧俵ハ乾燥セル選薬ヲ用キ徑九寸(約二七、二七厘)乃至一尺(約三〇、三厘)ニ製シ重量ハ七拾匁(約二六二匁)乃至九拾匁(約三三七匁)トスルコト
内俵ノ小口ハ目通八ヶ所掛トシ棧俵ヲ當テテ脱粒ヲ防ギ、外俵ノ小口ハ目通九ヶ所掛ケ茶藤トシ緻密ニ緊括スルコト

(二)

繩ハ打柔ゲタル薬ヲ用キ小口繩及横繩ハ周リ八分(約二、四厘)乃至一寸(約三厘)縦繩ハ周リ一寸(約三厘)乃至一寸三分(約三、九厘)トシ外俵ニ用ユル繩ハ總テ摺掛トスルコト
横繩ハ内俵三ヶ所外俵五ヶ所各二廻リ結トシ外俵ニハ縦繩ヲ施シ縦繩ハ一筋ヲ以テ四方掛トシ兩端ノ横繩ニハ蛙股ニ其ノ他ノ横繩ニハ各下ヨリ引掛ケ緊括シ其ノ結目ニ卷封ヲ施シ得ベキ部分ヲ設クルコト
一重俵装
俵ハ乾燥セル選薬ヲ用キ四ヶ所編トシ編上四尺(約一、二二米)編目ノ間隔各七寸(約二二厘)兩縁五寸五分(約一六、七厘)重量ハ七百匁(約二、六二匁)乃至八百匁(約三匁)トスルコト
棧俵ハ乾燥セル選薬ヲ用キ徑一尺一寸(約三三、三三厘)乃至一尺二寸(約三六、六六厘)ニ製シ重量ハ八拾匁

(三)

吠
吠庭ハ其ノ質良好ナル薬ヲ用キ縦繩三十六本以上ニテ打薬一本ツ、密ニ織上ゲ重量ハ四百五拾匁(約一、六八七匁)以上トスルコト
繩ハ周リ八分(約二、四厘)乃至一寸(約三厘)ノモノヲ用キ横繩ハ二廻リ三ヶ所掛トシ兩耳繩ノ端ハ中央ニ於テ結合シ縦繩ハ二筋ヲ以テ二ヶ所掛トシ各横繩ニ引掛ケ緊括シ其ノ結目ニ卷封ヲ施シ得ベキ部分ヲ設クルコト
長サ四寸(約一一、一二厘)

第十條第一項票箋ノ様式ヲ左ノ如ク改ム

票箋

昭	縣郡(市)町(村)大字
和	受檢者
正	年産支米
皆	斗(七、一六立)
昭	貫匁
和	日檢査
年	月

寸二約巾
約六、〇六厘)

備考 一記載事項中「玄米」ハ穀物ノ種類ニ依リ「精米」、「粳」、「大麥」、「小麥」、「稗麥」、「精麥」、「大豆」、「小豆」、「菜種」、又ハ「半搗米」ニ「四斗(七二)、一六立」ハ「拾參貫(四八、七五疋)」、「拾五貫(五六、二五疋)」又ハ「拾六貫(六〇疋)」ニ改ムルコト但シ級ニ在リテハ「粳何々」ト其ノ品種名ヲ記入スルモノトス

二、皆掛重量ノ記載ハ疋ニ依ルコトヲ得

第十條ノ二 本則ノ適用ニ因リ生ジタル損害ニ付テハ縣ハ賠償ノ責ニ任ゼズ

本則ニ依ル検査施行ノ爲特ニ要スル費用ハ検査申請者ノ負擔トス

第十二條ノ二 第二條第六號ノ検査免除ノ届出ハ現品所在地及種類別數量並其ノ事由ヲ具シ農産物検査吏員ニ之ヲ爲スベシ

前項ノ届出アリタルモノ及知事ニ於テ必要ト認メ検査免除ヲ爲シタルモノニ對シテハ其ノ一包裝毎ニ左ノ記號ヲ押捺ス

記號 (雜形)



縦九、一 横六、一 肉色 青

第十三條検査證印(雜形)中「六分」ヲ「一、八二種」、「四分」ヲ「一、二二種」ニ改メ検査等級證印(雜形)中「但シ」ノ下ニ「粳」ニ使用スルモノ及「テ加ヘ」三寸」ヲ「九、一種」、「三寸五分」ヲ「四、六種」ニ「三寸五分」ヲ「一〇、六種」ニ改メ検査記號(雜形)中「二寸八分」ヲ「八、五種」ニ「二寸五分」ヲ「七、六種」ニ改メ卷封紙ノ(雜形)ヲ左ノ如ク改ム

卷封紙 (雜形) 長サ一三、七 幅二、八



二等 茨城縣穀物検査

長サ一三、七 幅二、八



等外 茨城縣穀物検査

長サ一三、七糎



幅二、八糎

備考

水稻粳玄米、水稻粳粳、大麥及大豆ニ用フルモノハ白地ニ赤色線但シ等外ハ赤色無地
水稻糯玄米、水稻糯粳、小麥及小豆ニ用フルモノハ白地ニ青色線但シ等外ハ青色無地
陸稻粳玄米、陸稻粳粳、稷麥及菜種ニ用フルモノハ白地ニ紫色線但シ等外ハ紫色無地
陸稻糯玄米、陸稻糯粳精米及精麥ニ用フルモノハ白地ニ茶色線但シ等外ハ茶色無地

第十四條 消印(雛形)中「三寸」ヲ「九、一糎」ニ改ム

第十五條 第二項ヲ削ル

第十九條 第二項記號中「二寸」ヲ「六、一糎」ニ改ム

第二十條 第一項中「包装面ニ商標其ノ他荷印等ヲ附セ」ヲ「包装ニ商標、荷印等ヲ附シ又ハ其ノ他ノ表示ヲ爲サ」ニ改ム

第二十一條 第一項中「一尺」ノ下ニ「(約三〇、三糎)」ヲ「二寸」ノ下ニ「(約六、一糎)」ヲ加フ

第二十四條 本文中「拘留又ハ科料」ヲ「五拾圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料」ニ改ム

第二十四條ノ二 本則ニ規定シタル罰則ハ違反行爲ノ未遂者及其ノ行爲ヲ教唆シ又ハ幫助シタル者ニ之ヲ適用ス

附則

本令ハ昭和六年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

卷封紙ハ當分ノ内從前ノ規定ニ依ルモノヲ以テ代用シ水稻粳米用ノモノハ水稻粳粳ニ、水稻糯米用ノモノハ水稻糯粳ニ
陸稻粳米用ノモノハ陸稻粳粳ニ、陸稻糯米用ノモノハ陸稻糯粳ニ之ヲ代用スルコトヲ得

二、大正七年十月茨城縣令第三十七號穀物検査手数料徵收規則中改正要旨左ノ如シ

茨城縣令第四十九號

大正七年十月茨城縣令第三十七號穀物検査手数料徵收規則中左ノ通改正シ昭和六年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和六年九月四日

知事

第一條 第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

三 糎八一包裝ニ付金四錢

三、穀物検査施行手續中改正要旨左ノ如シ

茨城縣訓令乙第一二九號

內務部

農産物検査所

知事

穀物検査施行手續中左ノ通改正シ昭和六年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和六年九月四日

第十條 中「生産收納及取引ノ實況」ヲ「生産、收納及取引ノ實況並小作穀物ニ對スル補給方法」ニ改ム

四、穀検査實施ニ關スル訓令

茨城縣訓令甲第二二六號

市役所

町村役場

本縣重要物産タル農産物ノ検査ハ明治四十四年ヨリ米穀ニ、大正三年ヨリ麥ニ、大正十五年ヨリ大豆、小豆及菜種等ノ
雜穀ニ對シ之ヲ實施シタリ其ノ間幾度カ制度ノ改廢ヲ行ヒ就中大正十年度ニ於テ生産、移出ノ二段検査ヲ廢止シテ單式

検査ニ之ヲ改正シ以テ當業者ノ便益増進ヲ企圖シテ今日ニ至レリ爾來専ラ之ガ改善ヲ促セシ結果穀物ノ品位向上シ干燥調製、包装等面目ヲ一新シ近來漸ク市場ノ聲價ヲ發揚スルニ至リタルモ時勢ノ推移ニ伴ヒ且ツ既往ノ實績ニ徴シ新ニ穀ヲ検査種目ニ加フルト共ニ穀物検査規則ノ一部ヲ改正發布スルニ至リタリ抑モ本縣水戸市、東茨城、那珂、久慈、多賀ノ一市四郡ニ於ケル米生産高ハ縣下總收量ノ約四分ノ一ヲ占メ多クハ穀取引ニシテ其ノ生産状態ヲ見ルニ耕種肥培ノ方法ハ漸次改良ノ域ニ進ミタリト雖收穫後ニ於ケル處置トシテ最モ必要ナル乾燥、調製、包装等ノ改善ハ往々閑却セラレタルノ憾ナキニアラズ從ツテ品質ニ於テハ他地方生産品ニ比シ敢テ遜色ナキモ收穫後ノ措置其ノ宜シキヲ得ザル爲メ玄米トシテ貯藏久シキニ堪ヘズ容量、重量ノ不同及包装ノ不良ナル爲取引上ノ不便ヲ來タシタル等諸種ノ缺點ハ遂ニ商品トシテノ價值ヲ損シ需要地ノ不信用ヲ招キ聲價ヲ失墜スルニ至リタルハ實ニ生産者ノ不利益タルノミナラズ縣經濟ニ影響スルコト至大ナリト謂フベシ故ニ之ガ改良ニ關シテハ從來指導獎勵ヲ怠ラザリシ所ナルモ因襲ノ久シキ徒ラニ舊套ヲ墨守スル傾キアリテ容易ニ效果ヲ舉グルコトヲ得ズ故ニ既往ニ於ケル穀物検査ノ實績ニ鑑ミ穀ノ検査ヲ實施シ以テ改良ヲ圖ラムトスル所以ナリ

今回穀物検査規則ヲ改正シ穀ニ對シ検査ヲ實施スル趣旨ハ主トシテ從來ノ不利缺陷ヲ補填シ商品價值ヲ向上シ縣民ノ福利ヲ増進セムコトヲ期スルニ外ナラザルナリ素ヨリ之ガ實績ヲ見ルハ期年ノ後ニアリト雖モ從來姑息ニ慣レタル當業者或ハ検査ノ趣旨ヲ誤解シ意外ノ障礙ヲ簇生スルコトナキヲ保セズ故ニ宜シク適當ノ方法ニヨリ克ク其ノ趣旨ヲ説示シ當業者ヲシテ疑念ヲ抱カシムルガ如キコトナカラシメ検査ニ應ズベキ充分ノ準備ヲ整ヘ實施ニ際シ違反者ナカラシムルニ努ムベキハ勿論農會、地主會等ト相提携シテ諸般ノ障礙ヲ未然ニ防遏シ殊ニ地主生産者ノ關係ヲシテ親善ナラシメ改良ニ盡力シ舊來ノ弊習ヲ改メ益々之ガ改良増殖ヲ圖ルト共ニ圓滿ナル遂行ヲ期シ其ノ實效ヲ舉グルニ毫モ違算ナキヲ期スベシ

昭和六年九月四日

茨城縣知事 田中無事生

五、穀検査實施ニ關シ縣農會長へ通牒

昭和六年九月四日

内務部長 藏 重 久

縣農會長 中村哲藏 殿

穀検査施行ニ關スル件

今般穀物検査規則中一部改正相成候處右ハ來ル十月一日ヨリ穀検査ヲ施行スベキ儀ニ候得共之レガ實施ニ關シテハ特ニ貴會ノ施設ニ俟ツベキモノ不穀稻作品種ノ改良ヲ圖ルハ勿論殊ニ穀ノ干燥調製方法ニ關シテハ充分ナル指導ヲ行ヒ包装ノ改善、正味量ノ一定等該規則ノ定ムル所ニ從ヘ一般當業者ヲシテ充分ナル準備ヲ整ヘシメ検査實施ニ際シ違算ナキヲ期セララルル様夫々施設御督勵相成度

九、標準穀物ノ査定並配布

検査標準穀物査定ニ關シテハ豫メ各出張所主任ヲシテ管轄區域内ノ出廻リ多キ栽培品種中ヨリ各標準候補資料ヲ蒐集セシメ夏期及秋期ノ二回査定會ヲ開催シ査定會委員ノ意見ヲ徴シ之ヲ決定シ直チニ所要數量ヲ買上ゲ各出張所ニ配付シ之ヲ本年度穀物検査ノ基準トセリ其ノ狀況左ノ如シ

一、夏期検査標準査定會

(一) 會 期 昭和六年七月十五日

本年度大麥、小麥、稗麥、精麥、菜種検査標準査定會ハ七月十五日午前十時縣廳内ニ開會、縣ヨリ囑託任命セラレタル査定委員二十七名出席縣ヨリ藏重内務部長、山田農林課長、深作技師、芦川主事、關塚農事試驗場長、岩本農産物検査所長外關係各係官出席シ藏重内務部長ノ挨拶アリテ岩本所長會長トナリテ縣内各出張所ヨリ蒐集シタル大麥二百

十二点(普通大麥九十二点、燒大麥二十四点、ゴールデンメロン九十六点)小麥百七十六点、稗麥四十三点、精麥二十点、茶種九十七点、合計五百四十七点中ヨリ最モ栽培多キ出廻リ品種中ヨリ適當ナル候補トシテ縣ヨリ提出シタル考案及穀物検査關東部會小麥基本標準ヲ基礎ニ審議シタル結果普通大麥、燒麥、ゴールデンメロン、小麥(大小粒)、稗麥、精麥、茶種各一等ヨリ四等迄四点宛三十二点ヲ本年度検査標準品トシテ採定シタリ

(一) 査定委員

- 東京雜穀問屋同業組合 大島順三
- 日清製粉株式會社水戸工場長 後藤豐次
- 日本製粉株式會社 赤木榮
- 日東製粉株式會社業務取締役營業部長 西脇義雄
- 日清製油株式會社 鈴木龜吉
- 銚子醬油釀造組合 永澤徳太郎
- 野田醬油株式會社 村井玉
- 日本麥酒釀泉株式會社技師 駒澤利雄
- 地方農林技師 戸嶋寛
- 地方農林技師 波多腰武
- 縣農會技師 有馬重一
- 那珂郡農會技師 杉山繁一
- 多賀郡農會技師 大窪訓一
- 結城郡農會技師 戸塚喜之介

- 久慈郡袋田村 藤田通訓
- 鹿島郡大同村 生井澤
- 行方郡要村 千ヶ崎惣平
- 筑波郡北條町 稻葉甚三郎
- 東茨城郡長岡村 黒田捨吉
- 稻敷郡大宮村 足立廣吉
- 新治郡真鍋町 木村得次
- 眞壁郡烏羽村 中島靜治郎
- 北相馬郡井野村 高島徳之助
- 水戸市南三ノ丸 大津丑次郎
- 東茨城郡磯濱町 川崎藤四郎
- 西茨城郡笠間町 小坂兼吉
- 猿島郡古河町 岩崎龜次郎

(三)

因ニ西脇、駒澤、川崎ノ三委員ハ都合ニ依リ欠席セラレタ
査定會用トシテ提出シタル資料点数數

普通大麥	燒大麥	ゴールデンメロン	小麥	稗麥	精麥	茶種	合計
九三	二四	九六	一七六	四三	一〇	九七	五四七

(四) 検査標準穀物ノ種類及産地

大麥 (燒)

粒ノ大小ハ縦目穀粒篩ニ依ル

等級	品種	含水量分	粒ノ大小	重量升	全粒完	未熟粒	雨當粒	病虫害燒	粒發芽粒	秕	其ノ他
一等	竹林	三、五	三粒以上	三、六	七、四	一、六	〇	〇	〇	〇	〇
二等	全	四、〇	二粒以上	三、三	四、六	一、五	〇	〇	〇	〇	〇
三等	穂揃	三、四	一粒以上	三、一	三、一	三、二	〇	〇	〇	〇	〇
四等	竹林	三、八	〇	二、八	一、三	四、八	〇	〇	〇	〇	〇

大麥 ゴールデンメロン

粒ノ大小ハ縦目穀粒篩ニ依ル

等級	品種	含水量分	粒ノ大小	重量升	全粒完	未熟粒	雨當粒	病虫害燒	粒發芽粒	秕	其ノ他
一等	ゴールデンメロン	三、三	三粒以上	三、三	八	三	〇	〇	〇	〇	〇
二等	全	三、二	二粒以上	三、〇	八	一	〇	〇	〇	〇	〇
三等	全	三、四	一粒以上	三、七	八	六	〇	〇	〇	〇	〇
四等	全	三、四	〇	三、〇	六	八	〇	〇	〇	〇	〇

小麥 (小粒)

粒ノ大小ハ縦目穀粒篩ニ依ル

等級	品種	含水量分	粒ノ大小	重量升	全粒完	未熟粒	雨當粒	病虫害燒	粒發芽粒	秕	其ノ他
一等	白莢	三、八	三粒以上	三、九	四、二	一、七	〇	〇	〇	〇	〇
二等	全	二、六	二粒以上	三、九	三、八	二、〇	〇	〇	〇	〇	〇
三等	全	二、六	一粒以上	二、七	三、八	三、八	〇	〇	〇	〇	〇
四等	全	二、六	〇	二、六	二、四	四、八	〇	〇	〇	〇	〇

小麥 (大粒)

粒ノ大小ハ縦目穀粒篩ニ依ル

等級	品種	含水量分	粒ノ大小	重量升	全粒完	未熟粒	雨當粒	病虫害燒	粒發芽粒	秕	其ノ他
一等	赤稈	二、八	三粒以上	三、七	二、二	二、三	〇	〇	〇	〇	〇
二等	全	三、四	二粒以上	三、九	一、四	一、九	〇	〇	〇	〇	〇
三等	全	三、六	一粒以上	三、六	一、九	二、四	〇	〇	〇	〇	〇
四等	全	三、〇	〇	三、九	二、八	七、三	〇	〇	〇	〇	〇

稗 麥

等級	品種	含水量分	三、五粒以上ノ大粒	二、五粒以下ノ小粒	重一量升	全不完粒	未熟粒	雨當粒	病虫害	小石	碎粒	搗精不充
一等	白上稗州	一三、六%	九、四	二、三	四、三	二、六	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
二等	全	二、〇	二、三	一、七	三、〇	一、八	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
三等	コピン	三、八	三、六	二、二	三、二	二、三	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
四等	米稗	二、八	六、〇	一、九	一、〇	一、〇	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一

精 麥

等級	品種	含水量分	三、五粒以上ノ大粒	二、五粒以下ノ小粒	重一量升	全不完粒	未熟粒	雨當粒	病虫害	小石	碎粒	搗精不充
一等	竹林	一、一	三、六	一、〇	三、九	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
二等	全	一、一	二、九	一、〇	三、七	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
三等	全	一、一	三、二	一、一	三、八	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
四等	全	一、一	三、〇	一、一	三、六	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一

粒ノ大小ハ丸穿目穀粒篩ニ依ル

茶 種

等級	品種	水分含量	油(粗脂肪)分	夾雜物	一升重量	正	內	未熟粒	中	小	分	率	(單位粒)
一等	不	九、七%	四、四%	一、〇%	三、〇	九、六	九、六	九、六	三、三	三、三	三、三	三、三	三、三
二等	早	一一、〇	四、八%	一、〇%	三、九	九、〇	九、〇	九、〇	三、三	三、三	三、三	三、三	三、三
三等	不	一〇、八	四、八%	一、〇%	三、四	八、四	八、四	八、四	三、三	三、三	三、三	三、三	三、三
四等	早	一三、〇	三、五%	一、〇%	三、〇	七、〇	七、〇	七、〇	三、三	三、三	三、三	三、三	三、三

二、秋期検査標準査定會

(一) 會 期 昭和六年十一月二十六日

本年産玄米、精米、粳、大豆、小豆検査標準査定會ハ十一月二十六日午前十一時本縣廳内ニ開會縣ヨリ囑託任命サレタル左記査定委員三十名出席、縣ヨリ山田農林課長、深作技師、芦川主事、關塚農事試驗場長、其ノ他係官臨席、内務部長ニ代ツテ山田農林課長ヨリ一場ノ挨拶アリテ岩本農産物検査所所長會長トナリ農産物検査所各出張所ヨリ蒐集シタル候補品玄米水粳百七十一點、水粳六十三點、陸粳四十七點、陸糯七十點、精米水粳八點、陸糯八點半搗米八點、粳水粳二十點、水糯十二點、陸粳十二點、陸糯二十五點、大豆五十點、小豆二十三點、合計五百二十四點中ヨリ前年標準並ニ關東部會協定基本標準ニ準據シ縣ヨリ提出シタル原案ニ基キ審重審議シタル結果、玄米ニ在リテハ水粳七點(三等長圓各一點)水糯、陸粳、陸糯各等六點、精米水粳陸糯各等四點、水粳半搗米四點、大豆大粒小粒各等四點、小豆四點、粳ニ在リテハ水粳(二等長、圓各一點)水糯、陸粳、陸糯各等三點宛合計六十二點ヲ本年度検査標準品トシテ採定シ知事ノ採決ヲ得、穀物改良、検査、取引改善等ニ關シ懇談シ閉會シタルガ、本年ヨリ新ニ半搗米ニ對スル標準品ヲ採用スルコト

モノナリ
、セルガ右ハ近時保健衛生其ノ他ノ事情ニヨリ精米中、半搗米胚芽米等ノ需給増加セムトスル傾向ニ鑑ミ之ヲ加ヘタル

(二) 査定委員

- 東京米穀商品取引所
- 東京廻米問屋組合
- 神田川米穀市場
- 東京山ノ手米穀問屋組合聯合會
- 横濱米穀問屋同業組合
- 北千住米穀問屋組合
- 東京江東米穀問屋組合
- 東京白米商同業組合
- 東京米穀仲介業組合
- 地方農林技師
- 茨城縣農會技師
- 東茨城郡農會評議員
- 西茨城郡農會技師
- 北相馬郡農會會長
- 那珂郡佐野村

- 重野治右衛門
- 池上秀忠
- 増田繁藏
- 山口磯吉
- 船橋利三郎
- 加藤幸三郎
- 植竹徳三郎
- 山下辰次郎
- 内田成能
- 戸島
- 波多腰重
- 有馬重
- 鈴木
- 岸村彌助
- 木村
- 砂押忠八

(三) 査定用トシテ提出シタル資料点数

種別	玄米		米					精米			豆		合計	
	水粳	水糯	陸粳	陸糯	水粳	水糯	陸粳	陸糯	水粳	陸糯	半搗米	大豆		小豆
点数	一七	三	四七	〇七	一〇	三	三	二五	八	八	八	五〇	三	五二

- 西茨城郡宍戸町
- 久慈郡太田町
- 多賀郡日立町
- 鹿島郡夏海村
- 行方郡潮來町
- 稲敷郡金江津村
- 新治郡真鍋町
- 筑波郡島名村
- 眞壁郡竹島村
- 結城郡豊岡村
- 結城郡下結城村
- 猿島郡古河町
- 北相馬郡守谷町
- 筑波郡谷井田村

- 大河原清太郎
- 木村千代吉
- 大和田重實
- 米川喜右衛門
- 石澤政平
- 海保秀善
- 荒井爲之助
- 高谷源吉郎
- 篠崎市平
- 飯田憲之助
- 北島武平
- 岩崎龜次郎
- 片山龜之助
- 町田角次郎

(四) 檢査標準穀物ノ種別及產地

出張所名	番復號	等級	種別	品種	一斗重量	住所	氏名
土浦	二	一等	水粳	玉錦	四、〇八四	新治郡九重村	中山啓次郎
金津	一	二等	"	早稻關取	四、〇三二	稻敷郡金江津村	三浦虎之助
石岡	一	三等	"	國益	四、〇〇〇	東茨城郡竹原村	小林清次郎
柿岡	二	四等	"	愛國	四、一〇一	新治郡柿岡町	丸柿農業倉庫
下館	二	五等	"	無芒愛國	三、九九九	全郡石岡町	中澤江人
金江	三	六等	"	太郎兵衛	三、九四九	眞壁郡五所村	中川孫三郎
谷津	二	一等	水粳	太郎兵衛	三、九〇二	稻敷郡金江津村	沼巢勇
取手	三	二等	"	"	三、九九九	筑波郡鹿島村	沼尻滋
全川	四	三等	"	"	三、八八五	全郡豊村	鈴木新三郎
岩井	一	四等	"	"	三、八七〇	北相馬郡取手町	竹内文之助
小川	六	五等	"	"	三、八七〇	全郡相馬町	寺田保
境井	一	六等	陸粳	玉錦	三、八五二	猿島郡七郷村	富山嘉市
岩井	一	七等	"	"	三、八五二	新治郡玉川村	石橋長次郎
麻井	四	八等	"	"	三、九一七	猿島郡生子菅村	大久保萬吉
岩井	八	九等	"	"	三、九一七	全郡七重村	森慶松
岩井	七	四等	"	"	三、九〇一	行方郡麻生町	内山菊藏
岩井	七	五等	"	"	三、八五二	猿島郡七郷村	倉持喜市

出張所名	番復號	等級	種別	品種	一斗重量	住所	氏名
玉造	七	五等	"	石川早生	三、八〇八	行方郡現原村	八木萬之助
大海	四	二等	陸粳	凱旋	三、八三八	鹿島郡白鳥村	飯島留作
古河	六	三等	"	"	三、八八五	全郡夏海村	米川萬次郎
境原	四	四等	"	"	三、八七〇	猿島郡香取村	落合仁平
木原	六	五等	"	"	三、八五二	全郡境町	境特定倉庫
半波	六	四等	"	"	三、八五二	稻敷郡君原村	栗山重吉
銚子	一	六等	水粳	玉錦	三、七〇五	新治郡美並村	坂駿之
湊田	八	一等	"	早生關取	三、〇三七	鹿島郡銚田町	渡邊七之助
太田	一	二等	"	無芒愛國	三、〇〇八	那珂郡中野村	安寅吉
全戸	二	三等	"	常豐	二、九三五	久慈郡太田町	多賀野三男
水戸	六	四等	"	太郎兵衛	二、六六六	全郡全町	木村千代吉
磯原	一	五等	水粳	太郎兵衛	二、八二三	水戸市	根本常次郎
友部	一	二等	"	"	二、六八一	多賀郡關南村	鈴木平司
菅谷	一	三等	陸粳	身代起	二、七〇三	東茨城郡上中妻村	日渡捨吉
佐和	〇	四等	"	"	二、八六五	西茨城郡穴戸町	吉井作藏
大宮	六	五等	"	"	二、七九〇	那珂郡芳野村	叶野春吉
國分	九	六等	陸粳	凱旋	二、七九〇	全郡佐野村	清水駒之允
國分	四	七等	"	"	二、七〇八	多賀郡國分村	佐藤勝藏

等級	年	產	品	種	水分	重量	粒長	形狀	百分率	正粒	不粒	中粒	全粒	合計
一	昭	和	王	錦	四、六、六	四、〇八	長	五、九二、七五、一、九六	九四	六	四、四九〇	一〇	一〇	四、八二五
二	早	生	取	生	四、六、〇	四、〇三	圓	四、七三、七五、一、九四	八六	四	四、七三五	一〇	一〇	四、四六
三	關	國	益	取	四、四、〇	四、〇五	圓	四、七三、六四、一、九二	九四	六	五、〇〇〇	一〇	一〇	四、四六
三	愛	國	芒	取	三、三、〇	四、一〇	圓	四、八三、三、九二、〇九	九六	四	四、一九五	一〇	一〇	四、四六
四	無	芒	取	取	一、三、八	三、九、九	圓	四、七六、二、九四、二、〇六	八七	三	三、七三五	一〇	一〇	四、四六
五	愛	國	芒	取	一、四、三	三、九、九	圓	四、五、四、二、九二、二、〇六	八五	一	三、三五〇	一〇	一〇	四、四六
六	愛	國	芒	取	一、三、〇	三、九、三	圓	四、五、六、二、八六、二、〇六	八五	一	三、七六五	一〇	一〇	四、四六

(五) 標準穀物解説
水粳玄米

等級	年	產	品	種	水分	重量	粒長	形狀	百分率	正粒	不粒	中粒	全粒	合計
一	昭	和	王	錦	四、六、六	四、〇八	長	五、九二、七五、一、九六	九四	六	四、四九〇	一〇	一〇	四、八二五
二	早	生	取	生	四、六、〇	四、〇三	圓	四、七三、七五、一、九四	八六	四	四、七三五	一〇	一〇	四、四六
三	關	國	益	取	四、四、〇	四、〇五	圓	四、七三、六四、一、九二	九四	六	五、〇〇〇	一〇	一〇	四、四六
三	愛	國	芒	取	三、三、〇	四、一〇	圓	四、八三、三、九二、〇九	九六	四	四、一九五	一〇	一〇	四、四六
四	無	芒	取	取	一、三、八	三、九、九	圓	四、七六、二、九四、二、〇六	八七	三	三、七三五	一〇	一〇	四、四六
五	愛	國	芒	取	一、四、三	三、九、九	圓	四、五、四、二、九二、二、〇六	八五	一	三、三五〇	一〇	一〇	四、四六
六	愛	國	芒	取	一、三、〇	三、九、三	圓	四、五、六、二、八六、二、〇六	八五	一	三、七六五	一〇	一〇	四、四六

等級	年	產	品	種	水分	重量	粒長	形狀	百分率	正粒	不粒	中粒	全粒	合計
一	昭	和	王	錦	四、六、六	四、〇八	長	五、九二、七五、一、九六	九四	六	四、四九〇	一〇	一〇	四、八二五
二	早	生	取	生	四、六、〇	四、〇三	圓	四、七三、七五、一、九四	八六	四	四、七三五	一〇	一〇	四、四六
三	關	國	益	取	四、四、〇	四、〇五	圓	四、七三、六四、一、九二	九四	六	五、〇〇〇	一〇	一〇	四、四六
三	愛	國	芒	取	三、三、〇	四、一〇	圓	四、八三、三、九二、〇九	九六	四	四、一九五	一〇	一〇	四、四六
四	無	芒	取	取	一、三、八	三、九、九	圓	四、七六、二、九四、二、〇六	八七	三	三、七三五	一〇	一〇	四、四六
五	愛	國	芒	取	一、四、三	三、九、九	圓	四、五、四、二、九二、二、〇六	八五	一	三、三五〇	一〇	一〇	四、四六
六	愛	國	芒	取	一、三、〇	三、九、三	圓	四、五、六、二、八六、二、〇六	八五	一	三、七六五	一〇	一〇	四、四六

小豆

等級	品種	水分 含量	重量 一斗	粒形	百分率(單位瓦)	正粒	不完全粒	正粒	中小粒	紫粒	粒	粒	皮切粒	屑	蝕害	計	合計
一	白花	一四、六	三、五九五	大粒	七五	二五	二五	二九六	二〇	—	—	—	—	—	—	—	四〇〇
二	花魁	二二、六	三、五三八	〃	七〇	三〇	三〇	三〇〇	九三	—	—	—	—	—	—	—	四七八
三	〃	二二、二	三、五五四	〃	六五	三五	三五	二六八	五	—	—	—	—	—	—	—	五〇六
四	〃	二二、二	三、五五四	小粒	四六	五四	五四	二五〇	八〇	七四	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	六〇〇
一	生娘	二三、六	三、六〇八	〃	六九	三〇	三〇	四三三	七八	四三	一四	一四	一四	一四	一四	一四	七七〇
二	〃	二三、六	三、六〇八	〃	六九	三〇	三〇	四三三	七八	四三	一四	一四	一四	一四	一四	一四	七七〇
三	地塚	一四、〇	三、六〇八	〃	六六	三三	三三	四三三	七三	四三	一四	一四	一四	一四	一四	一四	七六六
四	目黒	二二、六	三、五二八	〃	六六	三四	三四	四三三	七三	四三	一四	一四	一四	一四	一四	一四	九六六
合計																	一、〇四七

大豆

等級	品種	水分 含量	重量 一斗	粒形	百分率(單位瓦)	正粒	不完全粒	正粒	中小粒	紫粒	粒	粒	皮切粒	屑	蝕害	計	合計
一	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
四	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計																	四、三四五

陸糯精米

等級	年産	品種	水分 含量	重量 一斗	百分率(單位瓦)	正粒	不完全粒	正粒	中小粒	紫粒	粒	粒	皮切粒	屑	蝕害	計	合計
一	昭和六年産	凱旋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計																	四、七五〇

半搗米

等級	品種	重量 一升	精米 七分搗	五分搗	肝ノ残留粒數	無肝數	正粒	腹白	割米	死粒	計	合計
一	玉錦	三九四	三七、五	二一、五	二、〇五	三、八〇	四、五二〇	三七五	三三五	一六〇	一〇〇	五、一九五
二	早生	三八八	一九、〇	一六、〇	三、七七	一、五〇	四、四三七	四四五	二六五	一五〇	一〇〇	五、二二七
三	愛國	三九四	一六、五	一六、〇	三、五〇	六九〇	三、五〇四	四、二七〇	五八〇	一〇一	四四五	四、二〇〇
四	〃	三九八	一六、三	一六、〇	三、八五	八七	二、三〇一	四、四八二	二、二〇〇	一三五	六五	四、六九二
合計												四、六九二

等級	品種	水分含量	一斗重量	粒形	百分率(單位瓦)		百瓦中ノ全粒數		合計
					正粒	不完全粒	正粒	不完全粒	
一	小納言	15.8%	4,237	—	64	3	3	100	1,433
二	"	14.6	4,015	—	63	18	6	104	1,549
三	"	13.2	3,808	—	67	33	14	14	1,520
四	"	13.8	3,949	—	66	34	13	8	1,689

三、穀検査標準

昭和六年十月一日ヨリ新ニ穀ヲ検査種目ニ加ヘタルヲ以テ秋期検査標準査定會前ニ穀検査標準ヲ決定スルノ必要ヲ認め
 穀検査施行地域内ノ關係農産物検査所各出張所ヨリ栽培多キ品種中ヨリ之ガ候補穀物ヲ提出セシメ審議ノ上、標準品ト
 シテ適當ナリト認めタルモノヲ採定スルコト、シ急施ヲ要スル場合ニ付査定會ヲ開會セズ穀物検査標準査定規則第一條
 但書ニヨリ知事限リ之ヲ決定シ、採定品ヲ買上各出張所ニ配布シ穀検査ノ基準トシ新標準ノ採定ト共ニ之ヲ更新セリ

検査標準穀

等級	種類	品名	一斗重量	産地	提出者氏名
一	水稻	玉生關取	3,088	久慈郡 譽田村	大森 義八
二	"	早生關取	2,933	東茨城郡 川根村	海老澤 福
二	"	無芒愛國	3,096	久慈郡 太田町	木村 千代
三	"	愛國	2,621	全郡 久慈町	五來 吉

一〇、會議

農産物検査ノ事業萬般ニ亘リ既往ノ成績或ハ將來ノ方針等ニ付キ検討シ又ハ研究協議ヲ重ムル等事業遂行上ノ萬全ヲ期ス
 ルガ爲メ出張所ニ於テハ最寄ノ出張所主任部會ヲ每奇數ノ月ニ、小部會即チ全吏員ノ部會ヲ偶數ノ月ニ自治的ニ開催シツ
 ツアリト雖モ之等部會ニ對シテハ一層其ノ意義ヲ強カラシムルタメ必要ニ應ジ隨時本所監督者ヲ出席セシメ指示打合又ハ
 協議ヲ重ネツ、アリ、此ノ外縣内一般ニ亘リ春秋二期ニ於テ恒例主任會議ヲ開催シ全主任ヲ本所ニ招集シ指示注意並協議
 ナ遂ゲ以テ事業ノ統制訓練ヲ圖リ圓滿ナル事業ノ進捗ヲ計リ遺憾ナキヲ期セリ、其ノ概況左ノ如シ

一、主任會議

A、春季

等級	種類	品名	一斗重量	産地	提出者氏名
一	水稻	太郎兵衛	2,798	東茨城郡 下中妻村	谷津 新八
二	"	"	2,788	全郡 中妻村	森田 梅吉
三	"	"	2,633	全郡 全村	全 人
一	陸稻	身代起	2,977	那珂郡 菅谷村	菅野 喜代重
二	"	"	2,766	全郡 瓜連村	萩野 谷仁平
三	"	石川	2,529	鹿島郡 夏海村	米川 三郎
一	陸稻	凱旋	2,733	東茨城郡 岩船村	三村 龍
二	"	"	2,633	多賀郡 松岡町	坪和 和四郎
三	"	"	2,508	東茨城郡 石塚町	小原 寅雄

六月十日ヨリ三日間水戸市縣農會々議室ニ開催

會議ニハ藏重内務部長、農林課、山田課長、深作、戸島、朝倉、矢口、永井各技師及芦川、泉主事、舟木、君島、大澤各技師出席シ、農事試驗場ヨリ關塚場長波多腰技師臨席セリ、農産物検査所ヨリ岩本所長、竹澤、莊司兩技師ノ外穀物改良、穀物検査、穀物販賣貯藏、庶務會計、統計、検査吏員教習等ノ各係主任初メ係員全部出席セリ
劈頭岩本所長ノ開會ノ挨拶アリ藏重内務部長ヨリ訓示アリ直チニ會議ニ入り農事關係ハ山田課長、検査關係ハ岩本所長各々議長トナリ關係主任ヨリ指示注意及協議事項ニ對スル説明アリ三日間慎重ナル會議ヲ續ケ各出張所主任ヨリ熱心ナル意見並希望等ノ發表ヲ見緊張裡ニ終了セリ、因ニ會議ノ要項左ノ如シ

○會議要項

(A) 指示注意事項

普通農事關係 (農林課提出)

- 一、農事集團指導ノ件
- 二、農産物增收研究事業ノ件
- 三、螟虫驅除並田稗拔取週間實施ノ件
- 四、自給肥料ノ生産増加及改良獎勵ニ關スル件
- 五、肥料ノ共同購入及共同配合ニ關スル件
- 六、合理的施肥ニ關スル個人指導ニ關スル件
- 七、新肥料ニ關スル件
- 八、菜種改良増殖ニ關スル件
- 九、苗代螟虫驅除ニ關スル件

一〇、米穀生産費

採種圃ニ關スル協議問題

- 一、水稻採種圃擴張統制ニ關スル件
- 二、陸稻、麥、大豆採種圃經營ニ關スル件
- 三、採種圃經營改善ニ關スル件
- 四、採種圃經理改善ニ關スル件
- 五、新品種ノ取扱ニ關スル件

農産物検査關係 (農産物検査所提出)

一、穀物検査

- (一) 検査ニ關スル指導獎勵ノ件
- (二) 検査上ノ勞費節約ニ關スル件
- (三) 検査ノ實務改善ニ關スル件
- (四) 検査ノ統一ニ關スル件
- (五) 検査施行手續ノ完備ニ關スル件
- (六) 規則違反者取締ニ關スル件

二、薬工品検査

- (一) 販賣方法ノ改善指導ニ關スル件
- (二) 薬工品ノ改善及増製ニ關スル件
- (三) 指導獎勵ニ關スル件

- (四) 検査ノ統一ニ關スル件
 - (五) 検査日割勵行ニ關スル件
- 三、穀物改良
- (一) 麥刈取以後ノ處理方法改善ニ關スル件
 - (二) 菜種收穫以後ノ改良上ニ關スル件
 - (三) 穀物簡易火力乾燥法獎勵ニ關スル件
- 四、穀物販賣
- (一) 出荷數ノ増加ニ關スル施設
 - (二) 割高販賣ニ對スル施設
 - (三) 穀物貯藏保管ノ完全ニ關スル件
- 五、成績統計調査
- (一) 成績調査材料報告ニ關スル件
 - (二) 在米麥高調査ニ關スル件
 - (三) 縣外移出入調査ニ關スル件
 - (四) 販賣成績調査ニ關スル件
 - (五) 報告期限ニ關スル件
- 六、庶務會計
- (一) 庶務會計事務取扱ニ關スル件
 - (二) 現金前渡金ノ使途ニ關スル件

(B) 協議事項

- 一、卷封紙ノ雛形改正ニ關スル件
- 二、菜種検査施行ノ適正統一ニ關スル件
- 三、麥酒麥検査ニ關スル件

(C) 聽取事項

- 一、粃検査施行ニ關スル要項
- 二、新検査種目ノ追加ニ關スル件
- 三、検査免除ニ對スル承認記號押捺ニ關スル件
- 四、規則違反者處罰ニ關スル件
- 五、受檢者ノ態度ト検査施行ニ關スル件
- 六、半搗米及胚芽米ニ對スル票箋ニ關スル件
- 七、穀物検査施行手續中實行確認ニ關スル件
- 八、倉庫販賣入札上ニ關スル件
- 九、販賣指導參考資料刊行物ニ關スル件
- 一〇、茨城縣收入證紙ニ關スル件
- 一一、農産時報改善ニ關スル件

(D) 各出張所提出協議事項

- 一、水稻玄米中愛國系統表示ニ關スル件(水海道)
- 二、検査日割勵日制改正後ニ於ケル販賣案内交付ニ關スル件(北條)

- 三、通牒文用紙判統一ニ關スル件(北條)
- 四、通信運搬費ニ關スル件(北條)
- 五、穀物改良協會特別會員名義變更ノ件(眞壁)
- 六、農事試驗場太郎兵衛糯原種第一次採種圃ヲ谷原本場へ設置スル件(谷井田)
- 七、本場太郎兵衛糯種子紹介ノ件(谷井田)
- 八、改良協會々員後繼者ニ關スル件(谷井田)
- 九、麥類検査ニ際シ皆掛重量ノ最低貫ヲ内規ニ依リ統一スルノ件(岩瀬)
- 一〇、縣外人受檢ノ場合ハ票箋面ニ茨城産米ノ表示ヲナスノ件(岩瀬)
- 一一、地主宅検査ニ於ケル受檢者名義ニ關スル件(岩瀬)
- 一二、町村採種圃用原種配付ニ關シ雜費支出希望ノ件(大子)

B、秋 季

九月十八日ヨリ二日間縣農會々議室ニ開催

會議ニハ田中知事、藏重内務部長、山田農林課長、青山小作官、芦川、鈴木主事、戸島技師、農事試驗場長出席シ農産物検査所ヨリ岩本所長、竹澤、莊司技師外各係主任及係員臨席セリ
 岩本所長開會ノ挨拶ヲ述べ、田中知事ヨリ訓示アリ、山田農林課長ハ農事關係岩本所長ハ農産物検査關係議長トナリ慎重會議ヲ續行翌日五時四十分終了セリ
 因ニ會議要項ハ左ノ如シ

○會議 要 項

(A) 指示 注意 事項

普通農事關係 (農林課提出)

- 一、水稻採種圃經營制度變更ニ關スル趣旨徹底ノ件
- 二、水稻採種圃設置報告ノ件
- 三、採種圃標札設置ノ件
- 四、採種圃設置獎勵意見ノ統一ニ關スル件
 農産物検査關係 (農産物検査所提出)
 - 一、穀物検査
 - (一) 規則改正ノ趣旨徹底ニ關スル件
 - (二) 検査程度ノ統一ニ關スル件
 - (三) 正味重量検査ノ勵行ニ關スル件
 - (四) 包装重量ノ統一ニ關スル件
 - (五) 検査ノ敏捷ヲ期スル件
 - (六) 検査施行上ニ關スル件
 - (七) 検査濟穀物ノ保護取締ニ關スル件
 - 二、薬工品検査
 - (一) 検査施行上ニ關スル件
 - (二) 検査ノ統一ニ關スル件
 - (三) 指導獎勵ニ關スル件
 - (四) 補助申請ニ關スル件

三、穀物改良

- (一) 穀物改良ノ指導獎勵ニ關スル件
- (二) 穀物ノ乾燥改良ニ關スル件
- (三) 動力ニ依ル糶摺調製器具ノ獎勵ト調製改良ニ關スル件
- (四) 包装ノ改良ニ關スル件
- (五) 小作補給獎勵ニ關スル件
- (六) 品評會、競技會開催ニ關スル件

四、穀物販賣

生産増加ノ施設ト相俟ツテ農産物ノ合理的販賣ヲ講ズルハ即チ農家ノ收益ヲ増大スル所以ニシテ現時ノ農村ニ鑑ミ最モ緊切ナル事項タルベシ、而シテ之ガ實行ニ當リテハ經濟ヲ基調トセル調査研究ヲ必要トシ地方的故障排除ノ方途ヲ廻ラシ以テ本事業ノ發達ヲ期セザルベカラズ、仍テ曩ニ指示注意セル所ト相俟ツテ特ニ左記各號ノ刷新ヲ計ラレタシ

- (一) 倉庫ヲ新設スルモノニアリテハ豫メ本所ト打合ノ上其ノ諒解ヲ求メタル後斷行スルコト
- (二) 倉庫經營者ノ選任ハ本事業將來ノ發展ニ至大ノ關係ヲ有スルヲ以テ此ノ点ニ深甚ノ注意ヲ拂ヘ關係者ト能ク懇談ヲ遂ゲ荷モ支障ヲ來スコトナキ様仕向クルコト
- (三) 保管料、販賣手数料、運賃等ノ値下ニ付テハ前回ノ會同ニ於テ打合ヲ了シ置キタルモ左記様式ニ依リ報告ノコト
- (四) 倉庫經營上ニ關シテハ幹部ト能ク協調ヲ保チ事業ノ徹底ヲ期スルコト
- (五) 販賣出荷豫定數ヲ調査シ其ノ目標ニ向ツテ指導ヲ加フルコト

五、検査事務

- (一) 規則ノ改正ニ伴ヒ検査濟穀物包装ニ押捺スル商標、荷印ノ外票箋又ハ其ノ他表示ヲナストキハ知事ノ許可ヲ要スルコトトナリタルヲ以テ之ノ旨當業者ニ周知ヲ計リ從來所長限リニ於テ承認ノ上施行セシメツ、アリシ荷札ハ十月一日ヨリ知事ノ許可ヲ要スルモノニ付之ニ對シテモ手續ヲ了セシムル様指導シ尙荷札其ノ他許可セラレタルモノハ臺帳ヲ作製シ置キ之ニ登記ノ上取締上違算ナキヲ期セラレタシ

- (二) 穀物検査處理簿並成績報告、穀物販賣成績報告、縣外産糶移出高並糶縣外移出高調ハ曩ニ通牒ノ本文ニ基キ愆リナキヲ期セラレタシ
 - (三) 豫算維持上ニ付テハ努メテ節約ヲ旨トシ特ニ通信運搬費ニ對シテハ注意シ尙縣出納吏ノ主任ニ於テハ物品配給上細心ノ注意ヲ以テ公平且ツ迅速ニ處理セラレタシ
 - (四) 穀物検査手数料徴收ニ關シテハ九月一日ヨリ證紙取扱規程ノ改正ニ依リ市町村長ニ於テ之ガ取扱ヲ廢止セラレタルヲ以テ事前ノ指導ニ依リ左記各號ノ徹底ヲ期シ受檢者ニ不便ヲ與ヘザル様仕向ラレタシ
 - (五) 各種報告類ニシテ期限ヲ附シアルモノニ對シ近時往々ニシテ遲延ヲ來シ爲メニ在米麥調査ノ如キ其筋ニ報告ノ都合上多大ナル通信運搬費ヲ要スル而已ナラズ且整理上支障尠カラザルヲ以テ特ニ此ノ点ニ留意シ之ガ愆ナキヲ期セラレタシ
 - (六) 検査事務應援ニ關スル旅費増額ニ付テハ大正十五年伺定ニ依リ通牒相成居候處右ハ十月一日ヨリ別ニ通牒ノ通り改正セシヲ以テ旅費支給上愆リナキヲ期セラレタシ
- 各出張所提出事項
- (一) 今摺米ニ對シ表示ヲナシ寒摺米トノ區別ヲ明カニ致シ度(下妻)

- (二) 検査等級證印押捺場所統一ニ關スル件(眞壁)
- (三) 農産物検査所職員ニ貨物自動車ヲ停止点檢シ得ラルルノ權限ヲ與ヘラルル様其ノ筋ヘ要望ノ件(麻生)
- (四) 穀虫驅除實施ノ穀物ニ之ガ實施濟ノ表示ヲ附スル様致シ度(麻生)
- (五) 粃検査實施地方トシテ大形トランクヲ作製セラレタシ(笠間)
- (六) 承認記號 **別** ハ授受先ニ於テ必ズ抹消セシムルコトニ統一セラレタシ(笠間)

C、臨時

九月七日縣廳内ニ開催

十月一日ヨリ實施セラルル粃検査ニ關スル關係地方主任ノ會議ヲ必要トシ十六名ノ主任出席ノ上岩本所長ヨリ訓示アリ係員出席ノ上會議ヲ進メタルモ會議要項左ノ如シ

○會議要項

(A) 指示注意事項

一、穀物検査

- (一) 粃検査ノ趣旨徹底ニ關スル件
 - (二) 検査施行上ニ關スル件
 - (三) 粃検査等級決定及之ガ統一ニ關スル件
- 二、穀物改良
- (一) 小作粃補給率協定ニ關スル件
 - (二) 稻ノ適期刈取勵行ニ關スル件
 - (三) 粃ノ乾燥改良ニ關スル件

(四) 簡易火力乾燥室設置獎勵ニ關スル件

(五) 粃ノ調製改良ニ關スル件

(六) 調製器具機械設置獎勵ニ關スル件

(七) 粃ノ包裝改良ニ關スル件

三、穀物販賣

粃検査ヲシテ圓滑ニ進捗セシムルニハ検査實施ノ効果ヲ顯著ナラシメ當業者ノ自覺ヲ促進シテ受檢センムル氣運ヲ醸成セシメ或ハ小作補給ノ實行ヲナサシムル要アリ、依テ検査濟粃ノ取引授受ヲシテ圓滑ナラシムル爲適當ナル格差ヲ協定シ一般當業者ニ實行セシムル一面特定倉庫及農業倉庫ニ於ケル販賣ノ施設ヲ講ジ割高處分ノ方途ニ出ズルヲ適策ト認ムルモ其ノ正鵠ヲ得ザレバ故障ヲ生ズル虞アルヲ以テ充分ナル研究ヲ遂ゲ適切ナル施設計畫ヲ樹テザルベカラズ

(一) 取引格差ノ協定

(二) 販賣ノ施設

四、検査事務

- (一) 穀物検査處理簿並検査成績報告方ニ關シテハ別紙通牒ノ例ニ倣ヘ處理シ遺算ナキヲ期セラレタシ
- (二) 穀物販賣成績報告、縣外産粃移出入高調並粃縣外移出高調査ハ別紙通牒ニ基キ之ガ正確ヲ期セラレタシ

一一、事務分掌

(昭和六年四月二十日一部改正)

本所職員ノ事務分掌左ノ如シ

穀物検査及薬工品検査係

主任

農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師
竹澤篤二	川上義治	池田義明	砂押重達	桑谷利政	關藤之介	同	同

- 一、検査ノ統一監督ニ關スル事項
- 一、検査標準ニ關スル事項
- 一、穀物鑑定練習ニ關スル事項
- 一、検査實務ノ改善ニ關スル事項
- 一、検査能率ノ増進ニ關スル事項
- 一、検査ノ勞費節約ニ關スル事項
- 一、規則違反者取締ニ關スル事項
- 一、受檢準備指導ニ關スル事項
- 一、其他検査ニ關シ必要ナル事項

穀物販賣係

主任

農林技師	農林技師
莊司信雄	飯村廣

- 一、販賣方法改善ニ關スル事項
- 一、穀物貯藏保管ニ關スル事項
- 一、検査穀物ノ取扱並ニ移送ニ關スル事項
- 一、金融方面ニ關スル事項
- 一、市況調査ニ關スル事項
- 一、穀物販賣ノ紹介宣傳ニ關スル事項
- 一、其他穀物販賣ニ關シ必要ナル事項

穀物改良係

主任

農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師	農林技師
檜山平三郎	鶴町篤朗	河原井定右衛門	同	同	同	同	同

- 一、穀物ノ品種改良ニ關スル事項
- 一、品種ノ調査研究並改良獎勵等
- 一、乾燥、調製方法ニ關スル事項
- 一、關係器具機械ノ調査研究並改良獎勵等
- 一、搗精加工ニ關スル事項
- 一、穀物ノ改良研究試驗ニ關スル事項
- 一、包裝改良ニ關スル事項

- 一、改良勞費ノ節約ニ關スル事項
- 一、小作穀物ニ對スル補償ニ關スル事項
- 一、改良成績宣傳ニ關スル事項
- 一、其他穀物改良ニ關シ必要ナル事項

統計調査係

主任 農林技手 飯村 廣

- 一、穀物ノ生産ニ關スル事項
- 一、穀物ノ消費ニ關スル事項
- 一、穀物ノ移出入ニ關スル事項
- 一、穀物ノ價格ニ關スル事項
- 一、管内現在穀物調査ニ關スル事項
- 一、穀物檢査成績ニ關スル事項
- 一、檢査事業成績編纂ニ關スル事項
- 一、其他必要ナル統計調査ニ關スル事項

穀物檢査員ノ教養係

主任 農林技手 鶴町 篤朗

- 一、志願者募集並ニ試驗ニ關スル事項
- 一、採用者教習ニ關スル事項
- 一、檢査吏員講習ニ關スル事項

庶務會計係

農林技師	莊司信雄
農林主事補	高鹽勝馬
農林技手兼	萩谷海藏
穀物檢査員	村上喬
同	江田民一
同	中島
同	高畑康郎

- 一、機密ニ關スル事項
- 一、所員ノ進退賞罰及身分ニ關スル事項
- 一、印章ノ管守ニ關スル事項
- 一、所員ノ出張及復命ニ關スル事項
- 一、事務打合せ會議ニ關スル事項
- 一、規則違反ニ關スル事項
- 一、事務引繼ニ關スル事項
- 一、文書ノ收受、發送並其ノ編纂保存ニ關スル事項
- 一、例規ニ關スル事項
- 一、出張所事務監査ニ關スル事項
- 一、出張所充當家屋ニ關スル事項

(一) 米 檢 査 成 績

- 一、經費豫算其ノ他ノ會計ニ關スル事項
- 二、物品ノ出納、保管、購入及處分ニ關スル事項
- 一、通信、運搬ニ關スル事項
- 一、給仕、小使其ノ他、傭人ノ使用監督ニ關スル事項
- 一、其ノ他ノ係ニ屬セサル事項

一、検査總數ト生産高トノ累年比較

種別	生産年別		石	生	産	高	石	穀	物	檢	査	高	百	生産高ニ對スル
	年	別												
水稲玄米	昭	二	一、七三三、五三六	四、三三三、八一五	八八〇、四四四	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	二、三〇一、二〇九	五〇・七九
	和	二	一、六〇三、四七七											
陸稻玄米	昭	二	一、四七二、二二五	三、六〇〇、三五八	七二二、四九九	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	一、七六一、二四八	五〇・三三
	和	二	一、四七二、二二五											
精米	昭	二	三、九八、五〇九	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	三三・〇四
	和	二	三、九八、五〇九											
水稲粳	昭	二	二、四〇二、二七五	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	六、二二、三〇〇	三三・〇四
	和	二	二、四〇二、二七五											
陸稻粳	昭	二	一、三九二、二六一	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	九、九六、二七五	三三・〇四
	和	二	一、三九二、二六一											
合計	昭	二	一、九七三、七三八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四、九三〇、三〇八	四六・三六
	和	二	一、九七三、七三八											

備考
 二、本表中玄米及精米ハ總テ一俵四斗ヲ以テ換算シ粳ハ一俵四斗九升ヲ以テ換算セリ
 一、本検査ハ昭和六年十月一日ヨリ實施セリ

十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月
精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米
二四八、四九二	九、一〇三	四六、二八九	二六、八六七	九、一七二	一五、六四一	二二、四九四	一九、九七六
三四	九	三	三				
一、八七七八	二、二六七	二、三六一	三	二	二	二	五
四、五〇七	三、三三三	五、三九	一、五二	七、七	一、七六	一、六四	一、五三
二、七五二	七、一四〇	二、八〇九	九、八	八、八	一、五五七	一、三六	二、三三九
七、三三	七、七四七	二、四、〇九	一、五、六二	四、五、一	九、三、三	一、四、九七	一、二、七一
四八、二二〇	二七、九七	一六、三九〇	八、三三八	三、二四一	三、七五二	三、三六二	四、四六八
六、九八八	二、七九九	二、二〇七	一、七七一	一、〇三	一、八〇	一、八〇	三、七
二、五二一	三〇五	八二	三三	一四	二九	二四	六三

九五

四月	月別	種別	検査總數	一 等	二 等	三 等	四 等	五 等	六 等	外	未 決
精陸水 計 稻 玄 米 米			一、八七六								
			二、六四九								
			二、〇九〇								
			三、三七								

備考 出報別検査數ニ符合セザルハ誤謬更訂シタルモノアルニヨル
B 玄米及精米月別検査俵數ノ内 (倉庫検査)

計	三月	二月	一月	十二月	十一月
精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米	精陸水 計 稻 玄 米 米
二、六〇三	六、六〇六	六、〇六〇	六、〇六〇	一、〇七〇	一、〇七〇
五九九	三	三	六	五〇	三三
三、七六六	三、三三八	一、九〇	一、六〇	九、六六三	二〇、六八一
五〇、九〇〇	四、九一三	一、〇三	一、八七	一、八八七	一、九、四七九
三、一九三	五、八二	五、八二	四、七	九、七五七	三、〇三二
二、一九三	一、九〇	一、九〇	二、六二	五、四三三	二、六八
一、九八	二、九六	二、九六	三、三三	六、一〇五	一、九、八二四
四、一〇〇	一、〇八一	一、〇八一	二、七七八	三、九、九一七	九、六九四
七、九三〇	二、〇八一	二、〇八一	三、〇三六	三、〇三六	三、〇三六
九、七七一	二、六三	二、六三	三、〇三六	三、〇三六	三、〇三六
三、五二	二、六三	二、六三	三、〇三六	三、〇三六	三、〇三六

九四

十 月	九 月	八 月	七 月	六 月	五 月
陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔
二、二九六 三、三九〇 一、一〇五 一、九八八					
二					
三、三八五 二、二六八					
一、七三四 一、一四八 一、〇八八 一、五八八					
六、四八 一、五					
一〇					

四 月	月 別	種 別	檢 查 總 數	一 等 內	二 等	三 等	四 等	外	未 決
陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 叔叔叔叔									

四、A 叔月別検査依數

備考 出張所別検査數ニ符合セザルハ誤謬更訂シタルモノアルニヨル

計	三 月	二 月	一 月
精陸水 計稻稻 支支 米米米	精陸水 計稻稻 支支 米米米	精陸水 計稻稻 支支 米米米	精陸水 計稻稻 支支 米米米
四、四三〇 四、〇〇三 一、一八三 五、九一六	二、八三六 二、五二一 一、九二八 二、八三八	二、四九三 二、〇七〇 一、二八八 三、七五九	七、八五〇 二、八四〇 九、〇四三 一、八〇〇
一〇四	一〇五	三	三
四、八三八 三、三三三	四、八〇六 六	六 六	二〇 二〇
一〇、七四〇 三、四〇〇 三、三九九	二、二二二 一、一七二 一、九七	一、六〇六 一、一五三 一、五三	九、六四〇 一、〇一〇 九、九一五
四、〇三九 一、一九〇 三、四六五	一、三三三 一、五九九 一、二二一	一、三七七 一、一〇一 一、二七五	四、七六三 七、四七六 七、七二二
二、〇七五 五、〇〇六 三、〇三九	一、〇、三三八 一、六九六 八、七〇五	一、〇、七三三 一、二七七 九、四九五	三、〇五五 六、八九九 六、八八二
一、七三四 二、六一六 一、九八八	八、三七三 六〇八 七、七六五	九、七四三 五八一 一〇、三三四	三、〇五五 三、七二七 三、七二七
六、四八 一、五	一、四三七 一、四二二 一、四二二	二、二七八 二、二〇七 七	七、四九六 四、五八八 七、四九九
一〇	一〇	九	一六

月別	八					七					六					五					四				
	月					月					月					月					月				
種別	陸	陸	水	水		陸	陸	水	水		陸	陸	水	水		陸	陸	水	水		陸	陸	水	水	
	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻
	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳
檢查總數	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
等	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
外	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
未	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
決	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五

B 粳月別検査依数ノ内 (倉庫検査)

計	三					二					一					十					十一				
	月					月					月					月					月				
種別	陸	陸	水	水		陸	陸	水	水		陸	陸	水	水		陸	陸	水	水		陸	陸	水	水	
	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻	計	稻	稻	稻	稻
	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳	糯	粳	粳	粳	粳
檢查總數	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳	粳
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
等	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
外	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
未	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五
	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五	一	二	三	四	五

出張所		種別	種別		検査總數	一 等	二 等	三 等	四 等	五 等	六 等	等 外	未 決
石 塚	水 戸		陸 稻 計	水 稻 計									
精	精	計	計	計	計								
陸	陸	米	米	米	米								
水	水	米	米	米	米								
計	計	米	米	米	米								
三、三九六	三、三三六	一八	四二	五九、三三一	二、一〇四								

101

五、A 玄米及精米出張所別検査依數

合計	三 月		
	陸 稻 計	陸 稻 計	水 稻 計
陸	陸	水	水
計	計	計	計
米	米	米	米
一、六〇五	一、二〇〇	五、六一一	六、六三八
一、八七二	一、六〇〇	五、六一一	八、〇六六
二、九〇五	二、六一一	五、六一一	一〇、六三七
三、九四〇	三、三一七	五、六一一	一三、七五七
四、九七五	四、〇四八	五、六一一	一六、八六八
五、〇一〇	四、〇八三	五、六一一	一七、九七九
五、〇四五	四、一一八	五、六一一	一八、〇九〇
五、〇八〇	四、一五三	五、六一一	一八、二〇一
五、一一五	四、一八八	五、六一一	一八、三一二
五、一五〇	四、二二三	五、六一一	一八、四二三
五、一八五	四、二五八	五、六一一	一八、五六四
五、二二〇	四、二九三	五、六一一	一八、六七五
五、二五五	四、三二八	五、六一一	一八、七八六
五、二九〇	四、三六三	五、六一一	一九、〇〇七
五、三二五	四、三九八	五、六一一	一九、一一八
五、三六〇	四、四三三	五、六一一	一九、二二九
五、三九五	四、四六八	五、六一一	一九、三四〇
五、四三〇	四、五〇三	五、六一一	一九、四五一
五、四六五	四、五三八	五、六一一	一九、五六二
五、五〇〇	四、五七三	五、六一一	一九、六七三
五、五三五	四、六〇八	五、六一一	一九、七八四
五、五七〇	四、六四三	五、六一一	二〇、〇九五
五、六〇五	四、六七八	五、六一一	二〇、二〇六
五、六四〇	四、七一三	五、六一一	二〇、三一七
五、六七五	四、七四八	五、六一一	二〇、四二八
五、七一〇	四、七八三	五、六一一	二〇、五三九
五、七四五	四、八一八	五、六一一	二〇、六五〇
五、七八〇	四、八五三	五、六一一	二〇、七六一
五、八一五	四、八八八	五、六一一	二〇、八七二
五、八五〇	四、九二三	五、六一一	二〇、九八三
五、八八五	四、九五八	五、六一一	二一、〇九四
五、九二〇	五、〇〇三	五、六一一	二一、二〇五
五、九五五	五、〇三八	五、六一一	二一、三一六
五、九九〇	五、〇七三	五、六一一	二一、四二七
六、〇二五	五、一〇八	五、六一一	二一、五三八
六、〇六〇	五、一四三	五、六一一	二一、六四九
六、〇九五	五、一七八	五、六一一	二一、七六〇
六、一三〇	五、二一三	五、六一一	二一、八七一
六、一六五	五、二四八	五、六一一	二一、九八二
六、二〇〇	五、二八三	五、六一一	二二、〇九三
六、二三五	五、三一八	五、六一一	二二、二〇四
六、二七〇	五、三五三	五、六一一	二二、三一五
六、三〇五	五、三八八	五、六一一	二二、四二六
六、三四〇	五、四二三	五、六一一	二二、五三七
六、三七五	五、四五八	五、六一一	二二、六三八
六、四一〇	五、四九三	五、六一一	二二、七八九
六、四四五	五、五二八	五、六一一	二二、九〇〇
六、四八〇	五、五六三	五、六一一	二三、〇一一
六、五一五	五、五九八	五、六一一	二三、一一二
六、五五〇	五、六三三	五、六一一	二三、二二三
六、五八五	五、六六八	五、六一一	二三、三三四
六、六二〇	五、七〇三	五、六一一	二三、四五五
六、六五五	五、七三八	五、六一一	二三、五六六
六、六九〇	五、七七三	五、六一一	二三、六七七
六、七二五	五、八〇八	五、六一一	二三、七八八
六、七六〇	五、八四三	五、六一一	二四、〇九九
六、七九五	五、八七八	五、六一一	二四、二一〇
六、八三〇	五、九二三	五、六一一	二四、三二一
六、八六五	五、九五八	五、六一一	二四、四三二
六、九〇〇	六、〇〇三	五、六一一	二四、五四三
六、九三五	六、〇三八	五、六一一	二四、五六四
六、九七〇	六、〇七三	五、六一一	二四、六七五
七、〇〇五	六、一〇八	五、六一一	二四、七八六
七、〇四〇	六、一四三	五、六一一	二四、八九七
七、〇七五	六、一七八	五、六一一	二五、〇〇八
七、一一〇	六、二一三	五、六一一	二五、一一九
七、一四五	六、二四八	五、六一一	二五、三二〇
七、一八〇	六、二八三	五、六一一	二五、四三一
七、二一五	六、三一八	五、六一一	二五、五四二
七、二五〇	六、三五三	五、六一一	二五、六五三
七、二八五	六、三八八	五、六一一	二五、七六四
七、三二〇	六、四二三	五、六一一	二五、八七五
七、三五五	六、四五八	五、六一一	二五、九八六
七、三九〇	六、四九三	五、六一一	二六、〇九七
七、四二五	六、五二八	五、六一一	二六、二〇八
七、四六〇	六、五六三	五、六一一	二六、三一九
七、四九五	六、五九八	五、六一一	二六、四三〇
七、五三〇	六、六三三	五、六一一	二六、五四一
七、五六五	六、六六八	五、六一一	二六、六五二
七、六〇〇	六、七〇三	五、六一一	二六、七六三
七、六三五	六、七三八	五、六一一	二六、八七四
七、六七〇	六、七七三	五、六一一	二六、九八五
七、七〇五	六、八〇八	五、六一一	二七、〇九六
七、七四〇	六、八四三	五、六一一	二七、二〇七
七、七八五	六、八七八	五、六一一	二七、三一八
七、八二〇	六、九二三	五、六一一	二七、四二九
七、八五五	六、九五八	五、六一一	二七、五四〇
七、八九〇	七、〇〇三	五、六一一	二七、六五一
七、九二五	七、〇三八	五、六一一	二七、七六二
七、九六〇	七、〇七三	五、六一一	二七、八七三
八、〇〇〇	七、一〇八	五、六一一	二七、九八四

100

大 同	夏 海	銚 田	磯 原	國 分	松 原	大 子	太 田
精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米
二六、六〇八	一六、〇八三	四八、四六八	二二、二七二	二、一〇九	一〇、八九五	二、一〇九	一〇、九五一
		元	元				一〇四六
空	空	空	空	空	空	空	空
二、三八五	二、三七〇	九、七二二	一、四四三	二、九一九	一、二〇八	七、〇一九	一、七九九
二〇、二七七	一〇、〇九〇	三、七八八	三、六六九	一、五五五	六、二五四	六、七六二	六、九八五
三、八七	三、五八	二、三三〇	一、〇六四	二、六五四	三、〇七〇	一、七四九	一、七三六
五	一〇	一	九	九	六	六	八
		八	八	五	六	六	五

野 口	大 宮	岩 瀬	友 部	笠 間	湊	佐 和	菅 谷
精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米	精陸水 稻稻 計 玄玄 米米米
一、七五四	一、七〇四	一、三六三	五、二九二	四、〇〇〇	二、二二九	二、九六六	三、八六六
	七	七	四				
	元	元					
空	空	空	空	空	空	空	空
七	二	二	四	一	三	二	二
九七三	九、九七	九、二六	二、八〇六	八、六六六	三、九六六	二、九六六	二、八〇六
六、四三	二、六四七	二、六〇五	一、九三〇	二、五二六	六、二二四	六、二二四	二、八〇六

石阿	北條	谷田部	牛渡	土浦	木原	十余島	金江津
精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米
八〇、八四八	七六、〇六〇	五〇、〇〇八	四四、七六六	四四、〇〇七	三〇、五二一	八二、一〇六	五二、四九二
七	七		二	二			
一五三	一五二	一三	八	八	二六	二六	七三
八五八	八三六	一四六	四九五	八五五	一、四〇七	一、三九五	七〇一
一三、三二〇	一三、五二八	六、四〇〇	一、八二七	三、二四二	一〇、七七八	一〇、二六六	六、〇〇三
五五、〇〇〇	五二、七五五	四九、七八九	二六、六六四	三、九四七	二、八四三	二、二四七	二九、一八四
一〇、九二〇	一〇、三九九	一九、四一七	三、三七三	五、七五九	三、九四八	三、〇五〇	一四、五三三
五八七	五五三	二、〇八九	一、七五	六〇	一、九二	七〇	二、三六六
三三	三三	七九九	四〇	一、〇〇	一、六二	一八九	二六三

龍ヶ崎	江戸崎	輕野	豊津	潮來	玉造	麻生	武田
精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米	精陸水 計 稻稻 玄玄 米米
一三三、二六六	八二、一八六	二七、七九二	四八、三九二	六七、七五〇	四九、六二二	六〇、六二八	三六、三〇四
三	三			五	五	二〇	八
一、七〇三	一、六九三	二六	四四	三五	三五	二〇	二四
四、九六六	四、八六四	五五八	三〇〇	七六	一、〇七一	五三七	一四九
一三、四九〇	一三、〇五五	三、九七五	一、七三三	二、〇七八	七、七三三	五、八〇五	四、〇七六
七九、三三五	七九、〇三三	三、八七	七、八九四	四二、二八二	三、一〇一	三、七九八	二四、九一六
三二、〇四九	三〇、八八〇	四、一三七	一八、三九六	二二、六九〇	四、八三六	一六、三三六	七、七〇三
二、七五三	二、七〇〇	二、五〇	一、二六	六四	一〇三	一五三	三二
二七九	二七九	三		二四九	二四五	一五四	一五四

岩	友	笠	湊	佐	菅	石	水
潮	部	間	和		谷	塚	戸
精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水
計	計	計	計	計	計	計	計
米	米	米	米	米	米	米	米
一、六九三	一、五三八	四、五三三	四、二八三	六、二二九	六、一七三	一〇、一三三	一〇、三三三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三
二、一五五	二、一八三	一〇、八五九	四、七六八	二、三二七	二、一五五	三、六六六	三、五七三

一〇九

出張所名 區 種 別 検査總數 一等 二等 三等 四等 五等 六等 等外 未決

B 玄米及精米出張所別検査俵數ノ内 (倉庫検査)

合	牛	谷	布	守	取	岩
計	久	井	川	谷	手	井
精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水
計	計	計	計	計	計	計
米	米	米	米	米	米	米
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七
二、六五八	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七	二、四四七

一〇八

輕野	豐津	潮來	玉造	麻生	武田	大同	夏海
精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米
0 0 0	2,884 859 2,554	2,687 2,666 2,666	2,607 2,607 7,614	7,593 7,593 9,603	9,322 1,891 1,033	1,453 1,381 1,381	3 3 3
				2 2 2			
	4 4 4		3 3 3	3 3 3			
	710 73 3	3 3 3	3 3 3	5 5 5	6 6 6	1 1 1	
	1,871 1,104 461	455 551 551	513 513 688	1,010 733 1,191	927 114 688	1,019 266 266	
0 0 0	1,135 1,111 1,135	1,435 1,355 1,355	1,732 1,732 4,399	4,399 3,336 5,674	5,555 1,191 1,044	1,019 255 255	2 2 2
	1,111 1,104 1,111	1,179 1,179 2,358	2,358 2,358 2,446	2,446 2,446 2,733	2,733 2,653 2,653	2,733 2,733 2,733	2 2 2
		2 2 2	9 9 9	1 1 1	1 1 1	1 1 1	
	2 2 2	2 2 2	2 2 2	2 2 2	2 2 2	2 2 2	
			9 9 9	9 9 9			

銚田	磯原	國分	松原	大子	太田	野口	大宮
精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米	精陸水 計 稻稻 支支 米米米
83 33 799	488 488 616	266 266 555	555 555 555	2,884 2,884 2,884	2,884 2,884 2,884	2,884 2,884 2,884	2,884 2,884 2,884
				1 1 1	1 1 1	7 7 7	7 7 7
				3 3 3	3 3 3	3 3 3	5 5 5
	6 6 6	7 7 7	7 7 7	1,616 1,616 1,616	1,616 1,616 1,616	1,616 1,616 1,616	1,616 1,616 1,616
1,616 1,616 1,616	3 3 3	5 5 5	9 9 9	478 478 478	478 478 478	333 333 333	333 333 333
488 488 488	266 266 266	7 7 7	7 7 7	1,573 1,573 1,573	1,573 1,573 1,573	755 755 755	755 755 755
7 7 7	3 3 3	2 2 2	2 2 2	573 573 573	573 573 573	84 84 84	84 84 84
	6 6 6			7 7 7	7 7 7	1 1 1	
				3 3 3	3 3 3		

新治	下館	長岡	小川	高濱	柿岡	石岡	北條
精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水
計	計	計	計	計	計	計	計
稻	稻	稻	稻	稻	稻	稻	稻
玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米
米	米	米	米	米	米	米	米
二五、八〇	一、九八七 三〇、三七七 一、三八九	九、一六八	八、四二二 七、七五七	八、三二九 七、九三三 一、六九九	一、六四九 一、五九〇	四、八八二 一、九二二 一、九二二	九、六六四 九、六六四
	三						
二	一、五六			三	三	三	
二	四、八八			一、九二	二、一〇	一、二七	三、五
九、二〇	一、八四五 一、七〇五 一、〇七三	一、七〇	一、六六六 一、四九四	二、一〇 一、五〇 一、五五	一、四八二 一、三三	八、〇九 一、二二	一、二七九 一、二七九
一、三、四四五	一、〇、三九二 一、〇、七三 一、三五〇	五、六二六	五、三九五 三、九二	三、九〇〇 一、七二 一、〇、五三	一、〇、二九 一、三六〇	二、八二七 三、三三	六、一、二六 二、四
九、三五九	八、八七五 七、〇五五 二、三〇四	一、四八四	一、二二 二、七	一、四八〇 九	一、四七四 九	一、〇三	一、九六五 九
一、四、四	二、〇五 一、二八三 一、一五二		六五 八	三、八三 一、八	三、五 四	一、〇五 九	二、四九 二
三				二〇	二〇	九	七

一一三

谷田部	牛渡	土浦	木原	十余島	金江津	龍ヶ崎	江戸崎
精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水
計	計	計	計	計	計	計	計
稻	稻	稻	稻	稻	稻	稻	稻
玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米
米	米	米	米	米	米	米	米
五、〇〇	一、七三六 三、二八四	三、二八四	二、七七四	二、九一七 一、九二二	二〇、八四二 一、九一五 二〇、六四五	二、九一七 三、六八八	一九、七二〇 二〇、二〇
三	三	三	五	三	三	三	二
八〇	八〇	一、一五	四、六二二	八、五〇	一、四一	一、四一	一、八
二、五、四	三、〇五 四、七	二、二七	二、五八六 一、四一	二、〇〇	一、八八 一、九四 一、六二五	二、九二 二、九二 一、七、九	九、六二 一、〇三 四、一
三、一、二	二、二、〇四 九、八八	二、四二六 一、〇	一、六、五七八 一、〇、四六	二、〇、三九二	二、〇、三九二 一、一、五三六	一、七、六九五 一、五、三三	七、八二三 一、一五
一、四、五二	六、七一 六、七一	五、八六	九、二九 四、八〇八	一、四、四三三	一、四、四三三 六、三三七	六、四一五 六、三三七	九、七八二 九、七八二
二、九	二、三六	二、七	七、七六 四、〇	一、四、九二	一、四、九二 一、一、九五	一、〇、四五九 一、一、九五	九、六六 一、一、九
			二、二八		一、七〇	一、七〇	八

一一二

牛	谷	布	守	取	岩	古	境
久	井	川	谷	手	井	河	
精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水
計	計	計	計	計	計	計	計
米	米	米	米	米	米	米	米
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、五二五	二〇八	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	二、二八六
三、四八六	八、六九八	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	二、二八六
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二
三、八七四	八、九〇六	六、二五三	二、四二二	四、六八六	二、二六五	一、七三〇	九、八二二

下	幸	水	石	宗	結	黒	眞
妻	島	海	下	道	城	子	壁
精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水	精陸水
計	計	計	計	計	計	計	計
米	米	米	米	米	米	米	米
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇
一、六八六	一、〇七八	二、二八八	一、八七六	一、〇四〇	二、七三六	一、七〇二	三、二六〇

太	野	大	友	笠	湊
田	口	宮	部	間	
陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳
五、六五	五、六〇八	五、二八八	五、一〇三	三、五三七	三、四八八
九	二七	三三	三三	一九	一九
一、九三	一、八七四	八四九	八三三	五八四	五七〇
三、七二	三、七三	四、〇六	四、〇〇九	二、七四六	二、七三三
八	四四	四〇	二八	六四八	六
八	八	六	六		

一一七

佐	菅	石	水
和	谷	塚	戸
陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳	陸陸水水 計稻稻稻稻 糯梗糯梗 粳粳粳粳
八、四六四	七、一三三	八、二九九	六、八九九
五二	五〇	二七	二七
一、七〇六	一、五三三	三、七三三	二、九三三
六、三三三	五、四一六	四、三三三	四、二二二
三〇八	二二	一八	八
五	一	一	一

六、A 穀出張所別検査依数

合	計
陸水 計稻稻 支米米	陸水 計稻稻 支米米
五、六四六	四、三九七
一〇九	一〇五
四、八三八	四、八〇六
一〇、七二〇	一〇、三三九
四〇、三三七	三、四六〇
二六九、七四三	五〇、四九五
一七五、七三三	一四九、五八八
二六、九六七	二六、一七五
一、〇九九	二、三六八
	八、三三三

一一六

出張所	區別					種別	檢查總數	內					外	未決	
	淡	佐和	菅谷	石塚	水戸			一	二	三	等	等			
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	一、〇一五	六	一七五	八四九	三三				
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	一、〇七三	六	一八二	八四九	三三				
	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	計稻	九六五	六	七六八	四三三					
	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	計稻	一、二九三	二	一八二	八四九	三三				
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	九二五	五	六三三	三〇九	一				
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	一、四九〇	五	一、八〇九	一、〇二一	八				
	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	計稻	二五三		二九	三三					
	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	計稻	二二七		二九	三三					
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	三三三		三五	四五					
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	一、〇一〇		八五	一〇					
	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	計稻	三〇三		三五	四五					
	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	計稻	二五〇		三五	四五					

B 穀出張所別検査俵数ノ内 (倉庫検査)

出張所	區別						種別	檢查總數	內						外	未決				
	合計	長岡	夏海	國分	松原	大子			一	二	三	等	等							
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	四、二二七	一、二八二	二、二二九	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	一、〇八九	一、〇八九	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	計稻	一、四三三	一、四三三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	計稻	一、三九九	一、三九九	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	一、三九七	一、三九七	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	陸水	計稻	七六六	七六六	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	糯梗	計稻	一、三六八	一、三六八	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	粗粃	計稻	一、三六六	一、三六六	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	

五 月			四 月			月 別
精 計	陸 稻	水 稻	精 計	陸 稻	水 稻	種 別
玄 米	玄 米	玄 米	玄 米	玄 米	玄 米	前 檢 査
(一)	(一)					再 檢 査
毛	三	兜				總 數
						一 等
						二 等
						三 等
						四 等
						五 等
						六 等
						外 等
						未 決
						格 下 理 由

111

七、A 玄米及精米月別再検査依數 (地方検査)

合 計		國 分	
陸	水	陸	水
計	計	計	計
稻	稻	稻	稻
糯	糯	糯	糯
梗	梗	梗	梗
粗	粗	粗	粗

松	太	野	大	友	笠
原	田	口	宮	部	間
陸	陸	陸	陸	陸	陸
計	計	計	計	計	計
稻	稻	稻	稻	稻	稻
糯	糯	糯	糯	糯	糯
梗	梗	梗	梗	梗	梗
粗	粗	粗	粗	粗	粗

110

九 月			八 月			七 月			六 月		
精	陸	水	精	陸	水	精	陸	水	精	陸	水
計	稻	稻	計	稻	稻	計	稻	稻	計	稻	稻
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
四九,八四二	一七	四九,六〇〇	五四,六四〇	二四	三三,四〇〇	六四,三三〇	一,〇七	六三,一六三	四三,六九〇	三,四七四	四〇,二二六
三三		三三	二四		二四	三三		三三	九九		九九
二〇四		二〇四	一五六		一五六	二二六		二二六	一八四		一八四
一,〇八五		一,〇八五	九六		九六	一,三八二		一,三八二	八四八		八四八
九三,二七三		九三,二七三	八,九四三		八,九四三	一,二四八		一,二四八	九,三六八		九,三六八
二九,五〇		二九,五〇	二,五二四		二,五二四	四,三〇三		四,三〇三	二八,七〇七		二八,七〇七
五,八八六		五,八八六	三,二二七		三,二二七	五,〇七三		五,〇七三	四,四九四		四,四九四
七,三三		七,三三	三,一八		三,一八	一,八八		一,八八	一,三九		一,三九
一九四		一九四	六		六	五		五	一八		一八
蝕害 三		變質 一,四六	蝕害 二,七五		蝕害 二,七五	變質 七,九		蝕害 九,三	變質 三		蝕害 一,六

一 月			十二 月			十一 月			十 月		
精	陸	水	精	陸	水	精	陸	水	精	陸	水
計	稻	稻	計	稻	稻	計	稻	稻	計	稻	稻
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
一,五三七		一,五三六	二,一〇		二,一〇	一八,三三六		一八,三三三	四八,二〇九		四八,九四〇
									元		元
			六六		六六	五三		五三	一五六		一五六
一〇五		一〇五	三三		三三	三七		三七	九九		九九
一八三		一八三	三三		三三	五,〇五		五,〇五	二,二八二		二,二八二
一,〇八五		一,〇八五	一,四九〇		一,四九〇	一,〇八〇		一,〇八〇	二,五〇八		二,五〇八
一八五		一八五	三〇		三〇	一,九七四		一,九七四	五,五二六		五,五二六
六		六	七		七	三九		三九	一,二二		一,二二
四		四	四		四	八九		八九	一六三		一六三
變質 二,四		蝕害 一,四	變質 二,〇		蝕害 八,九	蝕害 一		變質 六,三	蝕害 一,三		蝕害 三,五

月別	合計			三月			二月		
	精計	陸計	水計	精計	陸計	水計	精計	陸計	水計
種別	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米
再検査	1,000								
前検査	2,577								
等級	一等	二等	三等	一等	二等	三等	一等	二等	三等
未決									
格下理由	變質 一六 蝕害 四一	變質 六、七五 蝕害 二〇、六五四	變質 六						

備考 本表中「トアルハ誤謬更訂ノ減ヲ示ス

B 玄米及精米月別再検査依數 (倉庫検査)

月別	前検査			再検査			前検査		
	一等	二等	三等	一等	二等	三等	一等	二等	三等
種別	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米
再検査	1,000								
前検査	2,577								
等級	一等	二等	三等	一等	二等	三等	一等	二等	三等
未決									
格下理由	變質 一六 蝕害 四一	變質 六、七五 蝕害 二〇、六五四	變質 六						

月別	七月			六月			五月			四月		
	精計	陸計	水計	精計	陸計	水計	精計	陸計	水計	精計	陸計	水計
種別	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米	精米	陸米	水米
再検査	1,000											
前検査	2,577											
等級	一等	二等	三等	一等	二等	三等	一等	二等	三等	一等	二等	三等
未決												
格下理由	變質 一五 蝕害 二四	變質 七〇八 蝕害 九〇一	變質 一六 蝕害 四一	變質 一六 蝕害 四一	變質 六、七五 蝕害 二〇、六五四	變質 六	變質 一六 蝕害 四一	變質 六、七五 蝕害 二〇、六五四	變質 六	變質 一六 蝕害 四一	變質 六、七五 蝕害 二〇、六五四	變質 一六 蝕害 四一

湖			玉			麻			武		
來			造			生			田		
精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻
	玄米	玄米		玄米	玄米		玄米	玄米		玄米	玄米
三,七九六		三,七九二	一〇,五七四		一〇,五七一	八,八七五		八,八二九	二,五八五		二,五六一
			四四四		四四四	六六		六六			
			二七九		二七九	七七		七七			
一四五		一四五	二七三		二七三	一六八		一六八	九三		九三
一三九		一三九	二,五〇五		二,五〇一	一,四三九		一,四三九	三八		三八
二,七八八		二,七八五	七,〇九八		七,〇六八	六,一六三		六,一六三	一,七八四		一,七八〇
七,五九七		七,五九六	五,九四四		五,九三八	一,〇六二		一,〇六二	三二八		三二七
八二		八二	一五		一五	四一		四一	三		三
			〇		〇						
	變質			變質			變質			變質	
	二七 蝕害			二〇 蝕害			一五 蝕害			五 蝕害	
	一九五			二七			四三			二七	

大			夏			鉾			磯		
同			海			田			原		
精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻
	玄米	玄米		玄米	玄米		玄米	玄米		玄米	玄米
二,七九四		二,七九〇	四七五		四六七	二,八九六		二,八〇五	二,四七一		二,四七一
						八八		八八	一四四		一四四
二二		二二				一九三		一九三	五八九		五八九
二三五		二三五	八九〇		八九〇	五,三三四		五,三三七	七九四		七九四
二,〇九三		二,〇九八	三三三		三三一	六,七三三		六,六六六	一,四四三		一,四四三
四三六		四三五	八三三		七六六	七三三		七三三	一五五		一五五
七		七	一		一	四二		四二	七		七
	變質			變質			變質			變質	
	一九 蝕害			六 蝕害			四 蝕害			二〇 蝕害	
	三			七			三六			六	

土浦			木原			十余島			金江津		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
七、七三		七、六三	九、四八		九、四八	二、六三		二、九三	一、〇三		一、〇三
三三		三三									
八、九五		八、九五				六六		六六			
七、八六		七、八六	二、二七		二、二七	一、四四		一、四四	八八		八八
八、八七		八、八七	二、二五		二、二五	二、二五		二、二五	一九〇		一九〇
二、五、六〇		二、五、五〇	六、六三		六、六三	一、八八		一、八八	七〇六		七〇六
三、四〇		三、四〇	六、三三		六、三三	九、三三		九、三三	一、〇三		一、〇三
四、三六		四、三六				三、九		三、九	四、四		四、四
三三		三三							〇		〇
蝕害 一		變質 二、天 蝕害 七、五	變質 八 蝕害 二			變質 五 蝕害 一九			變質 七 蝕害 六		

龍ヶ崎			江戸崎			輕野			豊津		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
一、四、六七		一、四、六九	五、〇五		五、〇五	一、六九		一、六九	六、四二		六、四二
七、九		七、九	七、七		七、七						
六、八		六、八	三、九		三、九	二、八		二、八	五、六		五、六
二、八、〇八		二、八、〇八	五、〇		五、〇	六、七		六、七	四、九		四、九
九、七、一八		九、七、一八	三、六八		三、六八	一、三〇		一、三〇	四、九		四、九
一、五、五九		一、五、五九	七、三		七、三	二、七		二、七	一、九		一、九
三、八		三、八	五、六		五、六				二、三		二、三
九		九									
變質 三、八 蝕害 八三		變質 一、三 蝕害 二、三				變質 五			變質 元八 蝕害 一、三		

長岡			小川			高濱			柿岡		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
三,三三三		三,三〇一	三,六二二		三,五七六	八,三七三		八,三六一	八,四九九		八,四九九
			五五		五五	二二		二二			
二二		二二	三五		三五	三六		三六			
一五		一四	六八		六八	二四		二四	六〇		六〇
一,四〇五		一,五〇〇	一,〇四一		一,一三四	二,〇五七		二,一八	二,二四二		二,二六二
一,五〇五		一,五〇八	二,〇六二		二,一〇六	五,五三八		五,五三三	五,七九三		五,九三三
一〇		一〇	二二		二二	七〇		六九	二九		二九
空		空	空		空	七		七			
〇		〇	二		二						
	變質		變質		變質	蝕害		蝕害		蝕害	
	一〇		一九		一九	一		二		三	
	蝕害		蝕害		蝕害						
	三三		二九		二九						

石岡			北條			谷田部			牛渡		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
二七,五五		二七,三九七	九,九九五		九,九九二	三,〇七八		二,九四四	一,五九〇		一,五九〇
七六		七六	〇〇		〇〇	一一		一一	八〇		八〇
五九		六三	五一		五一	四三		四三	〇九		〇九
〇,〇〇五		〇,〇〇二	三,五七二		三,五七二	四七		四七	二九		二九
一四,六三九		一四,五八八	五,三〇六		五,三〇〇	二,〇〇六		一,九三〇	一,二八八		一,二八八
一,七〇九		一,六九八	九七七		九七七	五五		五五	一四		一四
二五		二五	三九		三九	三		三	〇		〇
	變質		變質		變質	蝕害		蝕害		蝕害	
	五		四		四	一		一		四	
	蝕害		蝕害		蝕害					蝕害	
	三二		五		五					三	

水海道			石下			宗道			結城		
精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
七、三三		六、九三	一、七三		一、七六	二、五四		一、二五	一、九四		一、六五
	三、八			七							二、九
元元		元元									
100		100	四六		四六						
二、一〇〇		二、一〇〇	二、九三		二、九三	三、三		三、三	一一		一一
四、四、六、七		四、四、六、七	一、一、二、六、八		一、一、二、六、八	一、一〇		一、一〇	四、一〇		九、九、五、三
四、七、九		四、七、九	三、三		三、三	四、九		四、九	七、七		五、五、二、六
二、一〇		二、一〇	〇		〇	四		四	三〇		三〇
二		二	七		七				三		三
	蝕害	變質		變質		變質		變質	變質	變質	變質
	一	三		三		二		二	二	八	八
		蝕害		蝕害					蝕害	蝕害	蝕害
		二		二							一

黒子			眞壁			新治			下館		
精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
二、二三		二、〇八	六、六五		六、五五	二、三五		一、五〇	二、四七		一〇、八七
	〇			六				五			四
二二		二二	〇〇		〇〇	四四		四四	四五		二五
三、三		三、三	一、〇、八		一、〇、八	三、四		三、五	一、〇、八		一、〇、三
一、六、六		一、六、六	四、八、八		四、八、八	一、五、九		一、五、九	九、五、九		八、九、六
一、〇		一、〇	六、五、三		六、五、三	二、六、五		二、六、五	九、五、九		八、四、〇
二		二	三		三	〇〇		〇〇	三、九		九、九、五
	變質	變質		變質		變質		變質	蝕害	變質	變質
	二	四		四		四		三	一	三	三
	蝕害	蝕害		蝕害		蝕害		蝕害		蝕害	蝕害
	二	七		七		三		三			二

合 計			牛 久			谷 井 田		
精 計	陸 稻	水 稻	精 計	陸 稻	水 稻	精 計	陸 稻	水 稻
米	米	米	米	米	米	米	米	米
二六、七四	四、九九	二七、七三	二、八九	七	二、八九	六、五三	六	六、四四
一一九	一、〇四六	一一九	四五	四五	一一五	一一五	一一五	一一五
九七三	五、九〇六	九七三	八八	八八	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
五、四七二	四、七〇	五、四七二	五七三	五七三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一六四、六七七	一七三、四七二	一六八、一〇五	一七五	一七五	四、九八八	四、九八八	四、九八八	四、九八八
一七三、四七二	一七三、四七二	一六八、一〇五	一八三	一八三	七九〇	七九〇	七九〇	七九〇
三、一三三	三、〇四五	三、一三三	一〇九	一〇九	三三	三三	三三	三三
六六	六三	六六						
變質 一〇	變質 六、一〇	變質 一〇	變質 四	變質 四	變質 四	變質 四	變質 四	變質 四
蝕害 三〇	蝕害 〇、六七	蝕害 三〇	蝕害 三	蝕害 三	蝕害 三	蝕害 三	蝕害 三	蝕害 三

B 玄米及精米出張所別再検査依數 (倉庫検査)

出張所名	種 別	前 檢 査		再 檢 査						格 下 理 由		
		再 檢 査	總 數	一 等	二 等	三 等	四 等	五 等	六 等		等 外	未 決

水 戸			石 塚			菅 谷			佐 和		
精 計	陸 稻	水 稻	精 計	陸 稻	水 稻	精 計	陸 稻	水 稻	精 計	陸 稻	水 稻
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
五、四二			五、四二								
一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七	八七
一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇	一、三〇
三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九	三、〇九
六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二	六四二
六一	六一	六一	六一	六一	六一	六一	六一	六一	六一	六一	六一
一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九
變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇	變質 一〇
蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇	蝕害 三〇

高濱			柿岡			石岡			北條		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
二、五三		一、五〇三	一三、〇五五		一三、〇〇四	一一、二三三		二、一七	二六、五〇一		一六、五〇〇
六六		六六				九九		九九			
一四七		一四七	一四		一四	六三		六三	一三		一三
三三八		三三八	八九		八九	三五四		三五四	一八五		一八五
四、八九五		四、八九五	二、〇九八		二、〇九七	五、八三四		五、八三〇	七、〇三六		七、〇三六
五、五四九		五、五四九	九、七二九		九、七二二	四、六二二		四、五八〇	八、三四八		八、三四七
六三三		六三三	一、〇四七		一、〇四八	五、六二二		五、六二二	八、三三		八、三三
六一		六一	二五		二五	五		五	三		三
									六		六
	變質			變質			變質			變質	
	蝕害			蝕害			蝕害			蝕害	
	二七			一			三八			五二	
	蝕害			蝕害			蝕害			蝕害	
	二八			六八			三六			五七	

谷田部			牛渡			土浦			木原		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	支	支		支	支		支	支		支	支
米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
一、五三		一、三〇三	一、六八九		一、六八九	八、七五二		三、八、五二六			
一七		一七				二四三		二四五			
三六		三六	三六		三六	七八六		七八六			
三三六		三三六	五五		五五	九、〇五七		九、〇五七	五九		五九
九三		九三	八八		八八	二、六〇八		二、六〇八	二五、九〇〇		二五、九〇〇
二二〇		二二〇	三三		三三	二、〇八〇		二、〇八〇	二、〇二八		二、〇二八
一		一				七〇		七〇	六二		六二
									七六		七六
	變質			變質			變質			變質	
	蝕害			蝕害			蝕害			蝕害	
	一			四			九			三	
	蝕害			蝕害			蝕害			蝕害	
	一六〇			一六〇			六			二、二八	

取手			岩井			古河			境		
精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻
玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米
一九,九九一	四八	一九,九九三	一〇七	四八	一〇〇九	九〇〇	五二	八八八	六八七	一七三	五,一三五
八八		八八									
一三七		一三七	一五		一五				四八		四八
三八		三八	二七		二七				九六		九六
三〇四九		三〇四九	二六八	八八	三九二	一三六	一三五	一五七	七五六	一一九	五八八
一四,六二七	二七	一四,六〇〇	四六三	三三	四七六	四九二	三七	四四五	四,七三三	一,二九九	三,四二六
一,六五八	二二	一,六〇五	二四八	八七	二〇九	二二九	一〇七	三九六	一,三〇〇	二九四	一,〇七六
三六		三六	五	一	五	三			七二		七二〇
			二		二	六		六	〇		〇
		變質 六四二 蝕害 六八五		蝕害 二	蝕害 三四		蝕害 八	變質 二 蝕害 一四二		變質 三 蝕害 一八	變質 三 蝕害 三五

下妻			幸島			水海道			石下		
精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻	精計	陸稻	水稻
玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米	玄米
二七,四八六	九	二六,五四七	七,六五二	八七	六,八八五	二〇,三五七	一〇三	二〇,二一〇	二一,五四七	九六	二二,四五一
二〇三		二〇三	四九		四九	三五四		三五四	二六		二六
二七,八二二	五三	二七,三三〇	四三〇	一三	四一七	五,九四九	二	五,九四七	二,〇九一	〇〇	二,〇八一
一八,九六一	五三	一八,七二六	四,五八五	五八	三,九八八	二,七三二	一〇一	二,六〇三	七,七四二	四六	七,六六六
五,六〇六	三三	五,三三一	二,六三二	二二	二,三三二	一,二五三	四四	一,一〇九	二,〇八四	三三	一,〇七五
二七		二七	六	一	六	五		五	三六		三五
一九		一九	七	六	一				七六		一七
		變質 四〇〇 蝕害 一六九		蝕害 三	變質 八三 蝕害 六六			變質 四四 蝕害 五九		蝕害 八	變質 八元 蝕害 一,二五五

牛久			谷井田			布川			守谷		
精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲	精計	陸稻	水稲
	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
五、一六二	七	五、〇八五	一、五三三		一、五三三	四、七六四		四、七六四	八、〇六八		八、〇二二
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
七二	七二	六六	六六	六六	六六	八八	八八	八八	五三	五三	五三
九六	九六	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	二五	二五	二五
一、六四二	一、七三五	三〇五	三〇五	三〇五	三〇五	一、四四四	一、四四四	一、四四四	一、八六〇	一、八六〇	一、八六〇
三〇	三〇	八六	八六	八六	八六	二、九五〇	二、九五〇	二、九五〇	五、四八〇	五、四八〇	五、四八〇
三〇	三〇	二八	二八	二八	二八	四三	四三	四三	七〇	七〇	七〇
三〇	三〇	二四	二四	二四	二四	九三	九三	九三	三九	三九	三九
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
變質	九	蝕害	二六	變質	五	蝕害	八七	變質	二	蝕害	一五

合計		
精計	陸稻	水稲
	米	米
四〇、一六六	一〇、四三三	三九、七四三
二二	二二	二二
一、三四〇	一、三四〇	一、三四〇
六、三三八	一〇、一五二	六、三三八
二六、八四三	六、八八七	二六、八四三
三、三二五	三、三二五	三、三二五
—	—	—
變質	七〇	蝕害
變質	七	蝕害
變質	三	蝕害
變質	三	蝕害

10、A 糶出張所別再検査俵數 (地方検査)
 該當 ナシ
 B 糶出張所別再検査俵數 (倉庫検査)
 該當 ナシ

(二)
麥
檢
查
成
績

一、検査總數ト生産高トノ累年比較

種別	種				
	大	小	稈	精	合
生産年別	計				
	昭和二年	昭和三年	昭和四年	昭和五年	昭和六年
生産	八〇、一六〇	八〇、一六〇	八〇、一六〇	八〇、一六〇	八〇、一六〇
石	七、五二〇	七、五二〇	七、五二〇	七、五二〇	七、五二〇
俵	一、六〇〇	一、六〇〇	一、六〇〇	一、六〇〇	一、六〇〇
高	一、三二〇	一、三二〇	一、三二〇	一、三二〇	一、三二〇
穀物検査	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇
俵	一、三〇〇	一、三〇〇	一、三〇〇	一、三〇〇	一、三〇〇
高	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
生産高ニ對スル百分率	三三・六	三三・六	三三・六	三三・六	三三・六

備考 検査高ノ石數ハ大麥一俵五斗小麥及稈麥一俵四斗五升精麥一俵四斗ヲ以テ換算セリ

二、麥檢查成績累年比較

種別	生產年別					總檢査數	級					等外未決	等級ニ對スル百分率			
	昭和二年	昭和三年	昭和四年	昭和五年	昭和六年		一等	二等	三等	四等	計		一等	二等	三等	四等
大麥	3,040,829	2,915,577	2,812,667	2,877,336	3,040,829	3,738	1,235	1,649,932	2,558	2,916,825	2,916,825	1,332	4,249	5,581	6,919	0.89
小麥	895,967	873,960	873,960	873,960	895,967	6,731	866	1,849,552	7,600	2,612,649	2,612,649	1,028	4,249	5,581	6,919	0.89
稈麥	1,011,877	1,011,877	1,011,877	1,011,877	1,011,877	6,800	568	1,849,552	7,600	2,612,649	2,612,649	1,028	4,249	5,581	6,919	0.89
精麥	1,011,877	1,011,877	1,011,877	1,011,877	1,011,877	6,800	568	1,849,552	7,600	2,612,649	2,612,649	1,028	4,249	5,581	6,919	0.89
合計	5,962,650	5,875,374	5,771,364	5,871,133	5,962,650	17,277	2,209	6,551,086	10,166	12,152,968	12,152,968	4,418	16,791	21,500	26,837	0.89

備考 昭和二年産等級内總數ニ符合セザルハ昭和二年九月分以前ノ未決ハ之ヲ總數ニ加算シ十月分以後ハ之ヲ加算セザルニヨル

三、A 月別檢査依數

月別	種別					檢査總數	內					外	未決			
	大麥	小麥	精麥	合計	種別		一等	二等	三等	四等	計					
四月	3,040,829	895,967	1,011,877	5,962,650	精小大計	3,738	1,235	1,649,932	2,558	2,916,825	2,916,825	1,332	4,249	5,581	6,919	0.89
五月	2,915,577	873,960	1,011,877	5,871,133	精小大計	1,235	866	1,849,552	7,600	2,612,649	2,612,649	1,028	4,249	5,581	6,919	0.89
六月	2,812,667	873,960	1,011,877	5,771,364	精小大計	1,649,932	2,558	1,849,552	7,600	2,612,649	2,612,649	1,028	4,249	5,581	6,919	0.89
七月	2,877,336	873,960	1,011,877	5,871,133	精小大計	2,558	866	1,849,552	7,600	2,612,649	2,612,649	1,028	4,249	5,581	6,919	0.89
八月	3,040,829	895,967	1,011,877	5,962,650	精小大計	3,738	1,235	1,649,932	2,558	2,916,825	2,916,825	1,332	4,249	5,581	6,919	0.89

出張所	區別	種別	檢查總數			內				外				未決	
			一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等			
菅谷	水戸	精小大計	八,六四四	三	一,六四四	五,三六三	一,三五四	五九〇	七	七					
			八,〇九二	三	一,五三三	四,七二九	一,〇〇八	五八三	七	七					
			八,二八	三	一,二二二	六〇〇	一,〇〇八	五八三	七	七					
石塚	水戸	精小大計	一,五四八	二	一〇三	六五二	六五二	一三四	一三四	六四九	六四九				
			一,四八四	二	一〇三	六〇五	六四三	一三四	一三四	六四九	六四九				
			四,四一九	二	一九六	二,七〇三	八六〇	六四〇	六四〇	六四九	六四九				
菅谷	水戸	精小大計	三,八八二	二	一七五	二,二四九	四五一	一,三五四	五三	六〇七	六〇七				
			三,八八二	二	一七五	二,二四九	四五一	一,三五四	五三	六〇七	六〇七				
			三,八八二	二	一七五	二,二四九	四五一	一,三五四	五三	六〇七	六〇七				

B 出張所別検査依数ノ内 (倉庫検査)

出張所	區別	種別	檢查總數		內		外		未決
			一等	二等	三等	四等	五等	六等	
合計	牛久	精小大計	一,二〇九	七,八三三	一九〇	七,六四三	三〇〇	六,三四三	三,一〇〇
			一,二〇九	七,八三三	一九〇	七,六四三	三〇〇	六,三四三	三,一〇〇
			一,二〇九	七,八三三	一九〇	七,六四三	三〇〇	六,三四三	三,一〇〇
牛久	精小大計	一,九〇三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	
		一,九〇三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	
		一,九〇三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	一,八三三	

出張所	區別	種別	檢查總數		內		外		未決
			一等	二等	三等	四等	五等	六等	
谷井田	守谷	精小大計	五,八四四	五	二四〇	三,七八九	一,五〇九	三〇二	七
			五,八四四	五	二四〇	三,七八九	一,五〇九	三〇二	七
			五,八四四	五	二四〇	三,七八九	一,五〇九	三〇二	七
布川	取手	精小大計	一,二六四	五	一五〇	一,一〇四	一,一〇四	二九六	二
			一,二六四	五	一五〇	一,一〇四	一,一〇四	二九六	二
			一,二六四	五	一五〇	一,一〇四	一,一〇四	二九六	二
岩井	古河	精小大計	七〇,四五二	六九八	一,三三二	六八,一二〇	一,三三二	七〇,四五二	一,三三二
			七〇,四五二	六九八	一,三三二	六八,一二〇	一,三三二	七〇,四五二	一,三三二
			七〇,四五二	六九八	一,三三二	六八,一二〇	一,三三二	七〇,四五二	一,三三二
古河	精小大計	三〇,一三三	一〇,六八四	四,五九九	二五,一四〇	一,五〇九	二,八四一	一,五〇九	
		三〇,一三三	一〇,六八四	四,五九九	二五,一四〇	一,五〇九	二,八四一	一,五〇九	
		三〇,一三三	一〇,六八四	四,五九九	二五,一四〇	一,五〇九	二,八四一	一,五〇九	

磯原		國分		松原		大子		太田		野口	
精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計	
麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥	
九五	九五	七、八一五	五、五九七	一、〇八八	一、〇八八			一、六三六	一、四二二	一、〇七六	七、六七
		三、九	一、八	三	三			二	二	四	四
二	二	七、四三	二、五七	四、七	四、七			四、六	二、三	三、五	八、〇
三、六	三、六	四、七三	三、五五	一、三	一、三			九、七五	八、四	四、五	三、七
四、三	四、三	一、六三七	一、二七五	四、九	四、九			一、八三	一、四八	三、五	三、〇
五	五	六、三	六、四	四、八	四、八			一	一	四、九	四、五

大岩		友部		笠間		淡		佐和			
精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計		精稈小大計			
麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥		麥麥麥麥			
四、四九〇	四、四〇七	九、六六〇	七、三三七	二、四三三	一、〇一九	一、〇〇三	一、六二六	二、七〇七	二、四九九	八、三三四	七、二〇〇
六	六	六	六			七	七	五、六	四、九	一、六	二、六
一、〇三七	九、九	一、〇三八	八、九二	一、四七	五、〇	四、八二	四、一六	八、六七〇	七、九三六	一、五八一	一、四六
二、〇九三	二、〇三〇	五、八六〇	四、三八八	一、四七三	四、六三	四、五七	一、二三四	一〇、九五	九、三〇	四、六二八	三、八五一
一、一七四	一、一七二	二、三八〇	一、六四三	一、七三七	二、六四	二、五七	六、九九	四、八二四	四、五二六	一、四七九	一、二八〇
一、五八	一、五	三、七六	三、〇九	二、四三	二、四三	一、八六	一、六〇	二、一三	二、〇七	五、〇	五、五